EPSON

VP-930

取扱説明書

機能・操作方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

NPD1860-00

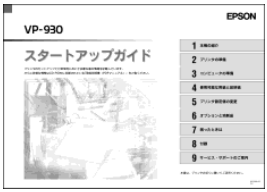
EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
PC-9800 シリーズ、PC-9821 シリーズ、PC-98 NX シリーズ、PC-H98 は日本電気株式会社の商標です。
IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。

© セイコーエプソン株式会社　2005

取扱説明書の種類と使い方



スタートアップガイド
セットアップの方法および本機を使用する上で必要となる主な情報と困ったときの対処方法について詳しく説明しています。

取扱説明書（PDF マニュアル：本書）
本機を使用する上で必要となるすべての情報と困ったときの対処方法について詳しく説明しています。

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。
それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注 意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。

ポイント　補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語 *　用語の説明を記載していることを示しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1 日本語版
Microsoft® Windows®95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows®Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 3.51 日本語版
Microsoft® Windows®2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 3.1、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows NT3.51、Windows 2000、Windows XP と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98/NT4.0」のようにWindows の表記を省略することがあります。

PC-98 系の表記について

本書中では、EPSON PC シリーズ、PC-9801 シリーズ /PC-9821 シリーズを総称して「PC-98 系」と表記します。

画面について

本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

給紙方法の呼称について

本書で説明する給紙方法とプリンタドライバ上の表記は以下のようになります。

給紙方法	プリンタドライバの表記
単票紙を用紙ガイドから手差し給紙する	手差し
連続紙をリアプッシュトラクタから給紙する	プッシュトラクタ

もくじ

取扱説明書の種類と使い方 3
本書中のマーク、画面、表記について 3
もくじ 5

Windows からの印刷

Windows でのセットアップ 10
システム条件の確認 10
プリンタソフトウェアのインストール 11
印刷手順 16
プリンタドライバの設定 19
プリンタドライバの設定方法 19
プリンタドライバの設定項目 21
用紙サイズ（ユーザー定義サイズ）の登録方法 26
印刷の中止方法 28
EPSON プリンタウィンドウ !3 29
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは 29
モニタの設定 30
プリンタの状態を確認するには 32
共有プリンタを監視できない場合は 33
監視プリンタの設定 34
EPSON プリンタウィンドウ !3 のみのインストール手順 35
プリンタを共有するには 37
プリントサーバの設定（Windows 95/98/Me） 38
プリントサーバの設定（Windows NT4.0/2000/XP） 41
クライアントの設定 43
プリンタ接続先の変更 54
プリンタソフトウェアの削除 56

使用可能な用紙と給排紙

使用可能な用紙 62
連続紙（連続複写紙） 62
連続ラベル紙 66
単票紙（単票複写紙） 67
単票ラベル紙 69
アジャストレバーの設定 70
給紙経路の設定方法 71
連続紙のセットと排紙 72
連続紙のセット 72
排紙の仕方 77
自動ティアオフ機能 78

用紙位置の微調整 79
単票紙のセットと排紙 82

プリンタ設定値の変更

プリンタ設定の方法 85
操作パネルで設定する 85
プリンタドライバで設定する 85
操作パネルからの設定 86
設定項目 86
設定値を変更する 89

オプションと消耗品

オプションと消耗品の紹介 92
パラレルインターフェイスケーブル 92
USB インターフェイスケーブル 93
リボンカートリッジ 93
ESC/P リファレンスマニュアル 93
リボンカートリッジの交換 94
通信販売のご案内 98
ご注文方法 98
お届け方法 98
お支払い方法 98
送料 98
消耗品カタログの送付 98

困ったときは

用紙が詰まったときは 100
連続紙の場合 100
単票紙の場合 101
用紙詰まりの予防 102
ランプが点灯しない 103
ランプが点灯していても印刷できない 104
リボンカートリッジの取り付けを確認しましょう 104
プリンタとコンピュータの接続を確認しましょう 104
プリンタドライバが正しくインストールされているか確認しましょう 105
エラーが発生していないか確認しましょう（プリンタ側） 106
エラーが発生していないか確認しましょう 106
紙送りがうまくいかない 108
排紙が正常にできない 110
印刷結果が画面表示と異なる 111
印刷される文字が画面表示と異なる 111
印刷位置（結果）が画面表示と異なる 112

罫線がずれる 113
設定と異なる印刷をする 114
印刷開始位置がずれる 114
印刷品質がよくない 115
印刷ムラがある・汚い 115
印刷が薄い 115
プリンタドライバの使い方が分からない 116
用紙サイズの設定の仕方が分からない 116
インストールの仕方が分からない 116
プリンタドライバの入手方法、ダウンロード方法 116
EPSON プリンタウィンドウ !3 でのトラブル 117
通信エラーが発生する 117
EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除（アンインストール）できない 118
USB インターフェイスケーブル接続時のトラブル 119
インストールできない（Windows 98/Me/2000/XP） 119
その他のトラブル 122
印刷中に印刷速度が遅くなった、途中で止まった 122
漏洩電流について 122
どうしても解決しないときは 123

付録

プリンタのお手入れ 126
プリンタの運搬 127
プリンタの仕様 128
コントロールコード表 136
英数カナ文字コード表 140
カタカナコード表 140
拡張グラフィックスコード表 140
マルチリンガルコード表 141
マルチリンガルユーロコード表 141
国際文字 142
漢字コード表 143
漢字コード表 143
旧 JIS（JIS C6226-1978）との違いについて 149
PC-98 系コンピュータでお使いになる場合 154
ハードコピー 154
リスト出力 154
PC-PR201H との違い 154

サービス・サポートのご案内

サービス・サポートのご案内 156
「MyEPSON」 156

インターネット 156
エプソンインフォメーションセンター 157
ショールーム 157
パソコンスクール 157
マニュアルデータのダウンロードサービス 157
保守サービスのご案内 157
フロッピーディスクについて（Windows） 160
フロッピーディスクを作成する 160
インストール方法 161
最新のプリンタドライバの入手方法 162
Windows 3.1/NT3.51 のプリンタドライバについて 163
索引 164

Windows からの印刷

● Windows でのセットアップ 10
● 印刷手順 16
● プリンタドライバの設定 19
● 印刷の中止方法 28
● EPSON プリンタウィンドウ !3 29
● プリンタを共有するには 37
● プリンタ接続先の変更 54
● プリンタソフトウェアの削除 56

Windows でのセットアップ

ここでは本機に添付のEPSON プリンタソフトウェア CD-ROMに収録されているプリンタドライバ、EPSONプリンタウィンドウ!3（プリンタ監視ユーティリティ）のインストール手順について説明します。

ポイント

- 本機のプリンタドライバは CD-ROM で提供しています。3.5 インチのフロッピーディスクからインストールする場合は、以下のページを参照してください。
  ☞本書 160 ページ「フロッピーディスクについて（Windows）」
- Windows 3.1/NT3.51 のプリンタドライバは、プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM に収録されていません。以下のページを参照してください。
  ☞本書 163 ページ「Windows 3.1/NT3.51 のプリンタドライバについて」

システム条件の確認

プリンタドライバの動作条件

対象 OS および空きハードディスクの最低条件は以下の通りです。

対象 OS*	Windows 95/Windows 98/Windows Me/Windows NT4.0/Windows 2000/Windows XP
空きハードディスク	50MB 以上

* 各 OS の必要条件を満たしていること。

ポイント

本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。

- USBに対応していて、コンピュータメーカーによりUSB ポートの動作が保証されているコンピュータ
- Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作条件

EPSON プリンタウィンドウ !3 はプリンタの状態を監視して、エラーメッセージなどを表示するユーティリティです。プリンタドライバのインストール後、引き続きインストールすることができます。

対象 OS	Windows 95/98/Me/NT4.0/2000/XP
監視可能なプリンタの接続形態	パラレルおよびUSB 接続でのローカルプリンタ /Windows 共有プリンタ*

* Windows 95/98/Me 環境で共有プリンタを監視する場合、サーバ側とクライアント側において、コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成に、IPX/SPX 互換プロトコルあるいは TCP/IP プロトコルが設定されている必要があります。

ポイント

- お使いのコンピュータが双方向通信機能をサポートしていない場合、EPSON プリンタウィンドウ！3 は使用できません。
- NECの PC-9821 シリーズをお使いの場合、Windows NT4.0 でのローカルプリンタの監視はできません。

プリンタソフトウェアのインストール

本機を使用するために必要な次のソフトウェアをインストールします。

- プリンタドライバ
- EPSON プリンタウィンドウ !3

1 プリンタの電源がオフになっていることを確認します。

2 コンピュータの電源をオンにし、Windows を起動します。

ポイント

- Windows 起動時に次のような画面が表示された場合は、［キャンセル］ボタンをクリックしてください。

＜例 1 ＞ Windows 98 の場合

クリックします

＜例 2 ＞ Windows 2000 の場合

クリックします

- Windows NT4.0/2000/XP の場合、管理者権限（Administrators）のあるユーザーでログオンする必要があります。

3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

4 以下の画面が表示されたら［ソフトウェアのインストール］を選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

ポイント

上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］-［CD-ROM］-［Setup.exe］をダブルクリックします。

5 インストールするソフトウェアを確認して、[OK] ボタンをクリックします。

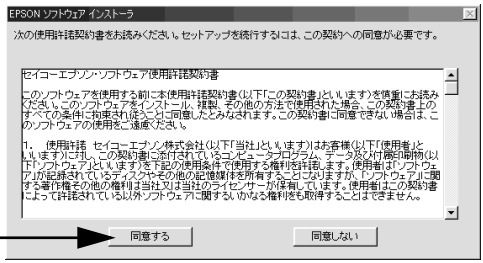
①確認して

②クリックします

EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしない場合は、[ソフトウェア選択] ボタンをクリックして EPSON プリンタウィンドウ !3 のチェックを外してください。

6 **以下の画面が表示されたら、使用許諾契約書の内容をご確認の上、[同意する] ボタンをクリックします。**

ソフトウェアのインストールが始まります。



クリックします

ポイント

- Windows 2000/XP をお使いの場合は、インストールの途中で［デジタル署名が見つかりませんでした］というダイアログまたは［Windows ロゴ テスト］のダイアログが表示されることがあります。この場合は［はい］または［続行］ボタンをクリックして、そのままインストール作業を進めてください。本機に添付のプリンタソフトウェアであれば問題なくお使いいただけます。
- オペレーティングシステム（OS）のセットアップディスクまたはインストールディスクの CD-ROM（または FD）を要求する画面が表示された場合は、画面に従って以下の手順でインストールを進めてください。

①オペレーティングシステム（OS）のセットアップディスクまたはインストールディスクの CD-ROM（または FD）をコンピュータにセットし、［OK］ボタンをクリックします。

＜例＞ Windows 98 Second Edition の場合

②以下の画面が表示されたら、セットした CD-ROM（または FD）のドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力して、［OK］ボタンをクリックします。

＜例＞

＜入力例＞ CD-ROM が D ドライブの場合

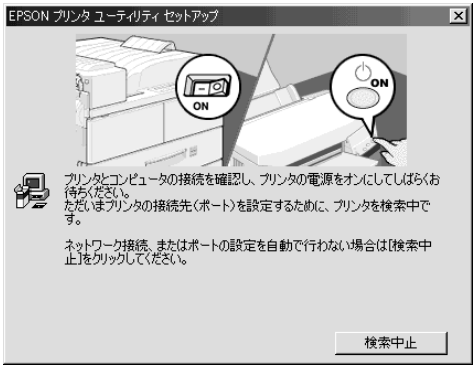
OS	入力例
Windows 95	D:¥WIN95
Windows 98	D:¥WIN98
Windows NT 4.0	D:¥I386

③ CD-ROM をセットした場合、オペレーティングシステムの CD-ROM を取り出し、再び「EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットして、［OK］ボタンをクリックします。

Windows 95/NT4.0 をお使いの場合は、⑧ へお進みください。

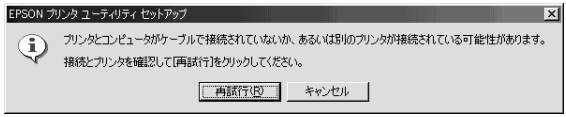
7 **以下の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。**

プリンタの接続先の設定を行います。以下の画面が表示されるまでしばらくお待ちください。



ポイント

7 の画面の表示後、約 3 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

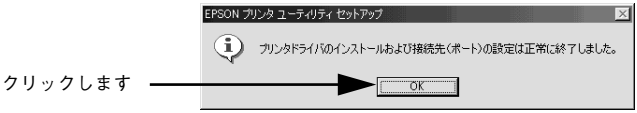


次の点を確認し、[再試行] ボタンをクリックしてください。

- プリンタの電源がオンになっているか
- 推奨ケーブルが正しく接続されているか

8 **以下のような画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。**

表示される画面はご利用の環境によって異なります。
再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。



以上でプリンタソフトウェアのセットアップは終了です。
Windows での印刷についての詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 16 ページ「印刷手順」

印刷手順

ここでは、Windows に添付のワードパッドを例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷の手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なります。詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

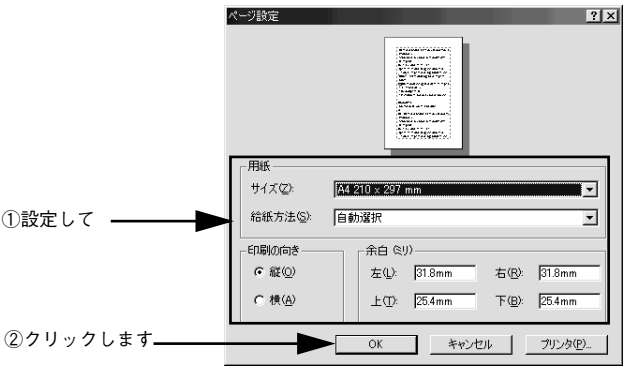
1 **ワードパッドを起動します。**

- Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］（または［すべてのプログラム］）にカーソルを合わせ、さらに［アクセサリ］にカーソルを合わせ、［ワードパッド］をクリックするとワードパッドが起動します。
- すでに存在するファイルを印刷する場合は、そのファイルをダブルクリックして、アプリケーションソフトを起動し、5 に進みます。

2 **［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。**

このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。

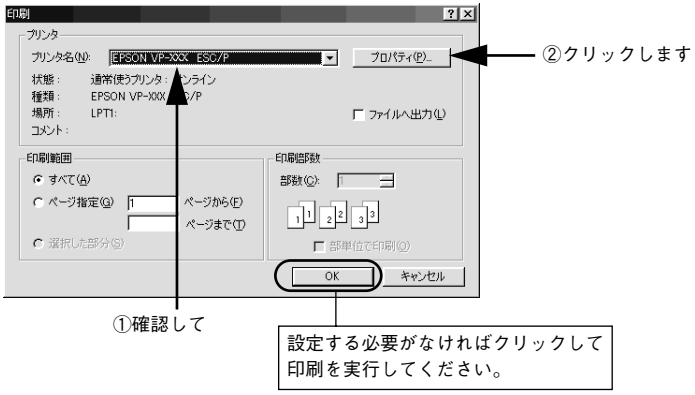
3 **印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、［OK］ボタンをクリックします。**



4 **印刷するデータを作成します。**

5 ［ファイル］メニューから［印刷］をクリックします。

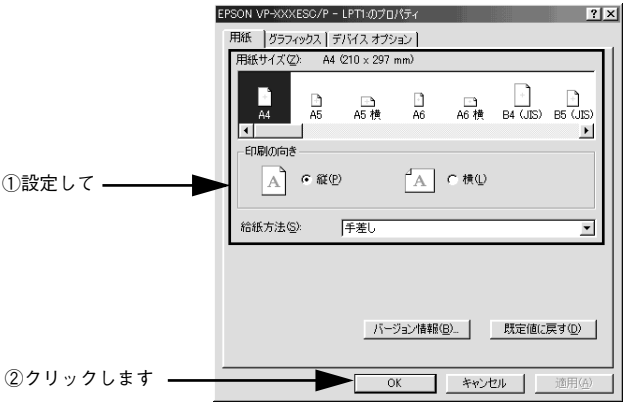
6 お使いの機種が選択されていることを確認し、［プロパティ］ボタンをクリックします。



7 **各項目を設定して［OK］ボタンをクリックします。**

通常は、［用紙］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

☞ 本書 21 ページ「プリンタドライバの設定項目」

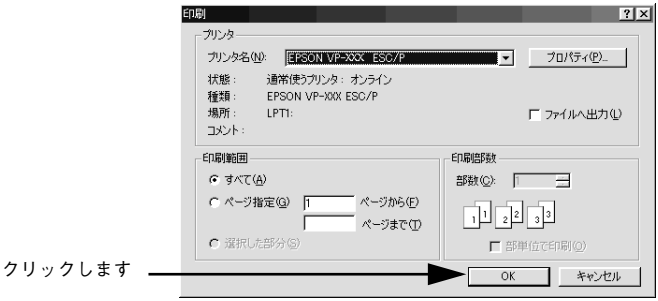


ポイント

［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズと合わせます。

8 **［OK］ボタンをクリックします。**

印刷データがプリンタに送られ、印刷が始まります。



プリンタドライバの設定

プリンタドライバの設定方法

印刷に関する各種の設定は、プリンタドライバのプロパティを開いて変更します。プロパティの開き方は 2 通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。異なる点については、各設定項目の説明を参照してください。

＜例＞ Windows 98 でアプリケーションソフトから開いた場合

＜例＞ Windows 98 で［プリンタ］フォルダから開いた場合

アプリケーションソフトからの開き方

通常の印刷時は、この方法で設定します。プリンタドライバを開く方法は、アプリケーションソフトによって異なります。各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。基本的な方法は、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示させ、［プロパティ］ボタンをクリックします。

［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダからの開き方

［プリンタ］（Windows XP の場合は［プリンタと FAX］）フォルダでは、コンピュータにインストールされているプリンタの設定・管理と新しいプリンタの追加が実行できます。

> ポイント
>
> ［プリンタ］（または［プリンタと FAX］）フォルダでのプリンタドライバの設定値は、アプリケーションソフトからプリンタドライバを開いた際の初期値になります。

1 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダを開きます。**

- **Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合**

  ［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

- **Windows XP の場合**

①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、**2** へ進みます。
②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③［プリンタと FAX］をクリックします。

2 **お使いの機種のアイコンを右クリックしてから、Windows 95/98/Me の場合は［プロパティ］を、Windows NT4.0 の場合は［ドキュメントの既定値］または［プロパティ］を、Windows 2000/XP の場合は［印刷設定］または［プロパティ］をクリックします。**

ポイント

プリンタドライバの設定項目の詳細については、以下のページを参照してください。
☞本書 21 ページ「プリンタドライバの設定項目」

プリンタドライバの設定項目

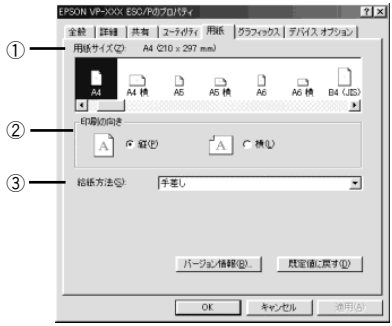
印刷を実行する前に、給紙方法、用紙サイズなどプリンタ固有の機能をプリンタドライバで設定します。

用紙サイズ、給紙方法の設定

用紙サイズや給紙方法の設定は、以下の画面で行います。

Windows 95/98/Me

［用紙］ダイアログ



Windows NT4.0

［ページ設定］ダイアログ

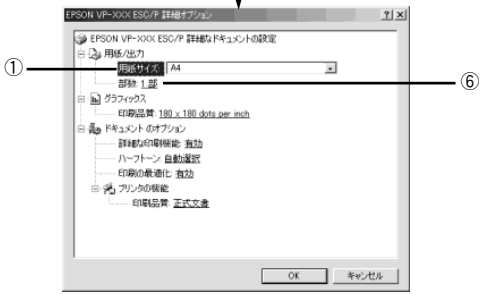
Windows 2000/XP

［レイアウト］ダイアログ

［用紙 / 品質］ダイアログ

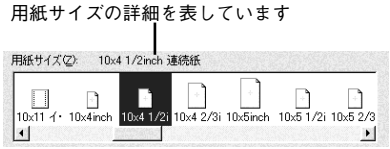
クリックして表示します

［詳細オプション］ダイアログ



① 用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。作成した文書のサイズとプリンタドライバ上の用紙サイズは、必ず一致させてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷されることがあります。

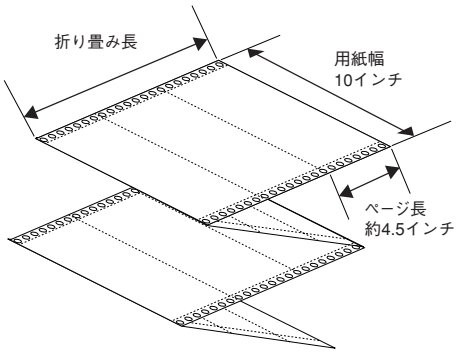


印刷したい連続紙の用紙サイズ（用紙幅）が登録されていない場合は、ページ長が同じものを選択してください。同じものがない場合は、ユーザー定義サイズで登録してください。

☞ 本書 26 ページ「用紙サイズ（ユーザー定義サイズ）の登録方法」

ポイント

- 「10 × 4 1/2inch 連続紙」（Windows 95/98/Me）/「連続紙 10 × 4 1/2inch」（Windows NT4.0/2000/XP）とは、以下の状態のことを示します。



- 上記の選択肢は「ページ長が約 4.5 インチ」であることを示しますので、用紙の折り畳み長や、折り畳み枚数の単位が異なっても設定できます。
- 「10 × 4 1/2inch 連続紙」などの帯分数は、「4 ＋ 1/2 インチ」のページ長であることを示します。

② 印刷の向き

印刷する方向を縦・横のどちらかをクリックして選択します。
使用するアプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの設定が優先されます。

③ 給紙方法

給紙方法一覧から、用紙の給紙方法（装置）を選択します。

手差し	単票紙をプリンタの用紙ガイドから手差し給紙する場合に選択します。
プッシュトラクタ	連続紙をプッシュトラクタから給紙する場合に選択します。
自動選択 （Windows NT4.0/2000/XP のみ）	[プリンタ]（または［プリンタと FAX]）フォルダでのプリンタドライバで設定されている給紙方法に従います。

ポイント

Windows NT4.0/2000/XP の［給紙方法］で［自動選択］を選択している場合、プッシュトラクタから連続紙を給紙するときは、[デバイスの設定] ダイアログの［プッシュトラクタ］で使用する用紙サイズを指定してください。[デバイスの設定] ダイアログは、[プリンタ]（または［プリンタと FAX]）フォルダで本機のアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックすると表示されます。

④ ページの順序（Windows 2000/XP のみ）

印刷するページの順序を選択します。

順	最初のページから順番に印刷します。
逆	最後のページから順番に印刷します。

⑤ シートごとのページ（Windows 2000/XP のみ）

1 枚の用紙に何ページ分を印刷するかを指定します。たとえば、1 を指定すると、1 枚の用紙に 1 ページが印刷され、2 を指定すると 1 枚の用紙に 2 ページ分が並べて印刷されます。

⑥ 部数（Windows 2000/XP のみ）

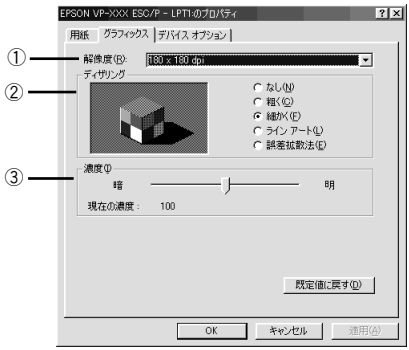
印刷する部数を指定します。2 部以上印刷する場合に 1 ページ目から最終ページまでを 1 部単位にまとめて印刷します。部単位で印刷しない場合は、ページごとに部数分ずつ印刷します。

グラフィックス、印刷品質の設定

グラフィックイメージの印刷に関する設定は、以下の画面で行います。

Windows 95/98/Me

［グラフィックス］ダイアログ



［デバイスオプション］ダイアログ

Windows NT4.0

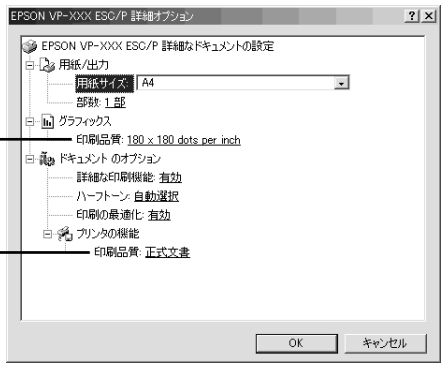
［ページ設定］ダイアログ

［詳細］ダイアログ

Windows 2000/XP

［用紙 / 品質］ダイアログ

［詳細オプション］ダイアログ



① 解像度または印刷品質

グラフィックイメージの出力解像度（細かさ）を選択します。
解像度は、水平解像度×垂直解像度で示しています。解像度は dpi* で表し、数字が大きくなるほど解像度は高くなります。
一般に解像度が高い方が高品質のグラフィックを印刷できますが、印刷時間は長くなります。

* dpi（Dots Per Inch）：1 インチ当たりのドット数

② ディザリング（Windows 95/98/Me のみ）

グラフィックイメージの細かさを設定します。ディザリング処理をすることで、グレースケールや中間色を疑似的に表現できます。
ここでの設定は、白黒印刷の場合のみ有効です。

なし	ディザリング処理をしません。グレースケールや中間色を表現できませんので、濃淡や色調のない画面になります。
粗く	粗いディザパターンイメージを用いて処理します。粗くして印刷した紙をコピーすると、中間色がつぶれて真っ黒になってしまいますので、コピーを取る場合はディザリングは［粗く］にしないことをお勧めします。
細かく	細かいディザパターンイメージを用いて処理します。
ラインアート	黒、白、グレー階調の間にくっきりとした境目があるグラフィックスを印刷するときに適しています。
誤差拡散法	写真のような無段階に階調（色調）が変化する画像に適した処理です。細かい微妙な部分まで表現できるようになります。

③ 濃度（Windows 95/98/Me のみ）

グラフィックスの明暗を増減するときに使用します。印刷を薄くするときは［明］の方向へ、印刷を濃くするときは［暗］の方向へスライドバーのつまみをドラックするか、つまみの左右をクリックします。

④ 印刷品質

［正式文書］または［ドラフト］のどちらかを選択します。
［ドラフト］よりも［正式文書］の方が表現力のある高品質な印刷結果になりますが、印刷時間は長くなります。

用紙サイズ（ユーザー定義サイズ）の登録方法

［用紙サイズ］リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］として登録することができます。

Windows 95/98/Me の場合

1 **プリンタドライバの［用紙］ダイアログを開き、［用紙サイズ］リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。**

2 **登録したい用紙の［幅］と［長さ］を入力してから、［OK］ボタンをクリックします。**

数値の単位は、［0.1 ミリ］または［0.01 インチ］のどちらかを選択できます。

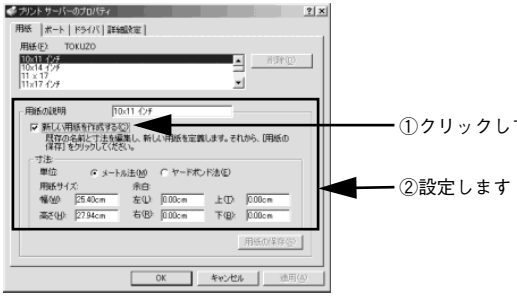
Windows NT4.0/2000/XP の場合

1. ［プリンタ］（または［プリンタとFAX］）フォルダ内の本機のアイコンをクリックしてから［ファイル］メニューの［サーバーのプロパティ］を選択します。

2. ［新しい用紙を作成する］チェックボックスをチェックしてから、以下の項目を設定します。

用紙の説明：テキストボックスに登録する用紙の名称を入力します。ここで入力した名称がユーザー定義の用紙サイズの名称になり、プリンタドライバの［用紙サイズ］一覧に表示されます。

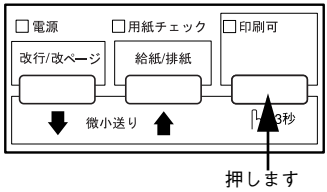
寸法：　　単位と用紙サイズを設定します。



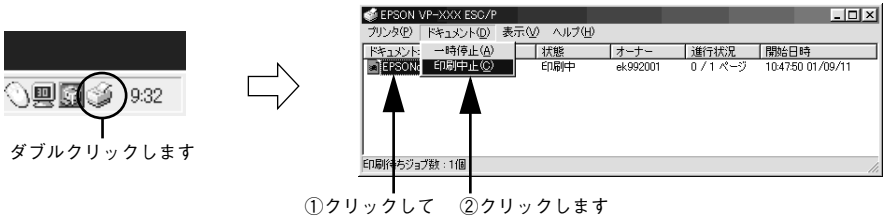
3. 入力が終了したら、［OK］ボタンをクリックします。

印刷の中止方法

1 **プリンタの［印刷可］スイッチを押します。**
印刷可ランプが消灯し、印刷不可状態になります。



2 **画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。**
削除する印刷データをクリックして［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。



EPSON プリンタウィンドウ !3

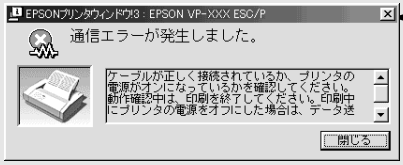
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは

EPSONプリンタウィンドウ !3は、プリンタの状態をコンピュータ上で確認できるユーティリティです。

プリンタの状態を表示します

［プリンタ詳細］ウィンドウ

プリンタの状態をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



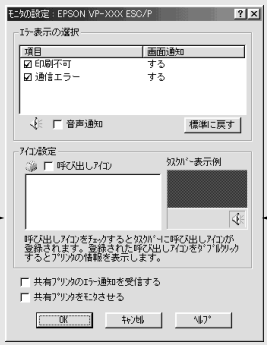
EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

- ［ユーティリティ］ダイアログから
- タスクバーの呼び出しアイコンから

動作環境を設定するには

［モニタの設定］ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ !3の動作環境を設定することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく前に

EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく上での注意事項と制限事項について説明します。

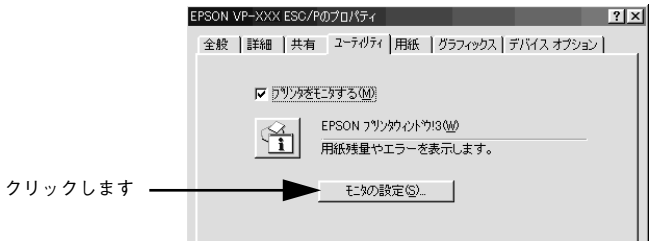
- **Windows 95/98/Me で共有プリンタを監視する場合の注意事項**
  サーバ側とクライアント側において、コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成に、IPX/SPX 互換プロトコルあるいは TCP/IP プロトコルが設定されている必要があります。
- **Windows XP をご使用時の制限事項**
  Windows XP のリモートデスクトップ機能[*1] を利用して、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷することはできますが、通信エラーが発生します。
  [*1] 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

モニタの設定

EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能を設定します。どのような場合にエラー表示するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタさせるかなどを設定します。
［モニタの設定］ダイアログを開く方法は、2 通りあります。

［方法 1］

［プリンタ］（または［プリンタと FAX］）フォルダで本機のアイコンを右クリックしてプリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］タブの［モニタの設定］ボタンをクリックします。



［方法 2］

［方法 1］のモニタ設定時に呼び出しアイコンを設定した場合は、タスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、右クリックして、メニューから［モニタの設定］をクリックします。

［モニタの設定］ダイアログ

① エラー表示の選択

選択項目にあるエラーまたはワーニングを通知するかを選択します。通知が必要な項目にチェックを付けます。チェックマークを付けたエラーまたはワーニングが発生したときにポップアップウィンドウでお知らせします。

② 音声通知

エラー発生時に音声でも通知します。

> ポイント
>
> お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

③ ［標準に戻す］ボタン

［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻します。

④ アイコン設定

［呼び出しアイコン］にチェックマークを付けると、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。表示するアイコンは、お使いのプリンタに合わせてクリックして選択できます。

> ポイント
>
> タスクバーに設定したアイコンをマウスの右ボタンでクリックすると［モニタの設定］ダイアログおよび［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。

⑤ 共有プリンタのエラー通知を受信する

ネットワーク上のほかのコンピュータにローカル接続された共有プリンタを利用している場合に、エラーを通知するかどうか選択できます。

⑥ 共有プリンタをモニタさせる

ほかのコンピュータ（クライアント）から共有プリンタをモニタさせることができます。

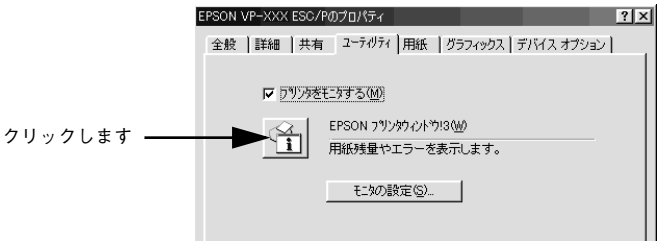
☞ 本書 37 ページ「プリンタを共有するには」

プリンタの状態を確認するには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確認するために、次のいずれかの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開きます。

［方法 1］

［プリンタ］（または［プリンタと FAX］）フォルダで本機のアイコンを右クリックしてプリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］タブの［EPSON プリンタウィンドウ !3］アイコンをクリックします。

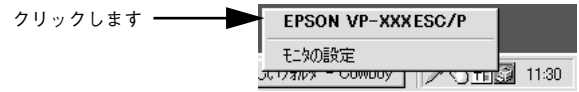


ポイント

［プリンタ］（または［プリンタと FAX］）フォルダからプロパティダイアログを開いてください。アプリケーションソフトのメニューからでは、EPSON プリンタウィンドウ !3 は起動できません。

［方法 2］

タスクバーにある EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、右クリックして、メニューからお使いのプリンタ名をクリックします。



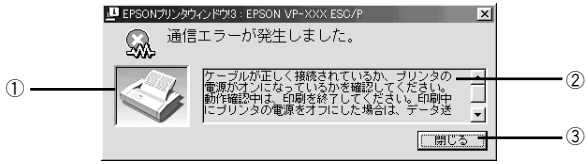
ポイント

初期設定では、呼び出しアイコンは設定されていません。以下のページを参照して呼び出しアイコンを設定してください。

☞本書 30 ページ「モニタの設定」

［プリンタ詳細］ウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウ !3 の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの状態を表示します。



① プリンタ
プリンタの状態をグラフィックで表示します。

② メッセージ
プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況と解決策をメッセージでお知らせします。

③ ［閉じる］
ウィンドウを閉じます。

共有プリンタを監視できない場合は

以下の設定がされているかを確認してください。

- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）上のネットワークコンピュータのプロパティを開き、ネットワークコンポーネントに Microsoft ネットワーク共有サービスが設定されていること。
- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）に、対応するプリンタのドライバがインストールされ、かつ、そのプリンタが共有設定されていて、EPSON プリンタウィンドウ !3 の［モニタの設定］ダイアログで［共有プリンタをモニタさせる］がチェックされていること。

> ポイント
> Windows 95 でお使いの場合、環境によってはプリンタの監視に失敗する場合があります。その場合は、エプソン販売のホームページの「サポート・FAQ」をご覧ください。エプソン販売のホームページアドレスはスタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

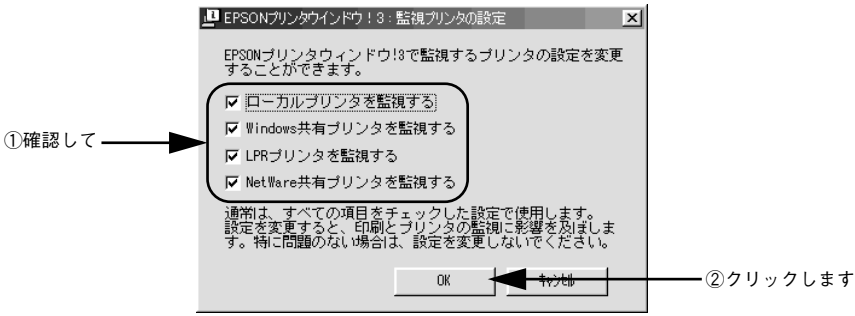
監視プリンタの設定

［監視プリンタの設定］ユーティリティは、EPSONプリンタウィンドウ !3 で監視するプリンタの設定を変更するためのユーティリティで、EPSON プリンタウィンドウ !3 とともにインストールされます。通常は設定を変更する必要はありません。何らかの理由で監視するプリンタの設定を変更したい場合のみお使いください。

1 監視プリンタの設定ユーティリティを起動します。

Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］または［すべてのプログラム］から［Epson］にカーソルを合わせてから、［監視プリンタの設定］をクリックします。

2 監視しないプリンタのチェックボックスをクリックしてチェックマークを外し、［OK］ボタンをクリックして、ダイアログを閉じます。



以上で設定は終了です。

EPSON プリンタウィンドウ !3 のみのインストール手順

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、通常プリンタドライバと一緒にインストールされます。EPSON プリンタウィンドウ !3 のみを単独でインストールする手順は以下の通りです。

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

2. 以下の画面が表示されたら、［ソフトウェアのインストール］をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。

3. ［ソフトウェア選択］ボタンをクリックします。

4 **[EPSON プリンタウィンドウ !3] のみをチェックして、[OK] ボタンをクリックします。**

各項目をクリックすることで、チェックする / しないが切り替わります。

ポイント

[選択中止] ボタンをクリックすると 3 の画面に戻ります。

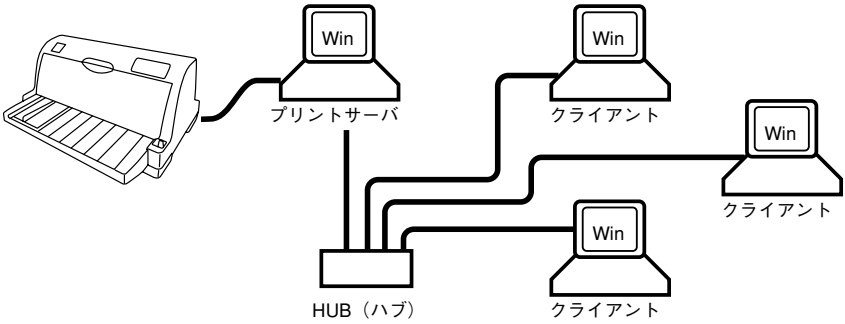
5 **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をクリックして、[OK] ボタンをクリックします。**

この後は画面の指示に従ってください。

プリンタを共有するには

Windows の標準ネットワーク環境でプリンタを共有する方法を説明します。

Windows のネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタを、ほかのコンピュータから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバ機器を使用しないで、Windows の標準ネットワーク機能を利用します。この接続方法をピアトゥピア接続と呼びます。



プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。

ここでは、プリンタを共有させるためのプリントサーバの設定方法を説明します。お使いの Windows に応じた設定手順に従ってください。
☞ 本書 38 ページ「プリントサーバの設定（Windows 95/98/Me）」
☞ 本書 41 ページ「プリントサーバの設定（Windows NT4.0/2000/XP）」

クライアントの設定方法については、以下のページを参照してください。
☞ 本書 43 ページ「クライアントの設定」

ポイント

- プリンタ共有の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントとなるコンピュータが同一ネットワーク管理下にあること、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。
- 画面は Microsoft ネットワークの場合です。
- 共有プリンタに印刷を実行して通信エラーが発生する場合は、［ユーティリティ］ダイアログで［プリンタをモニタする］のチェックマークを外します。この場合、EPSON プリンタウィンドウ！3 は使用できません。

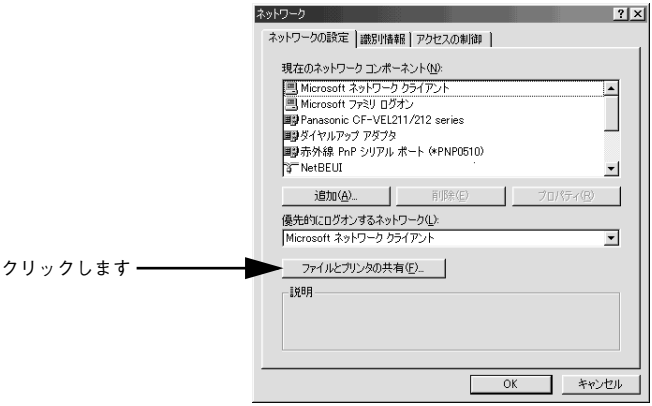
プリントサーバの設定（Windows 95/98/Me）

Windows 95/98/Me でプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

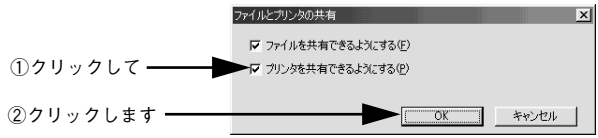
1. ［スタート］ボタンをクリックして、カーソルを［設定］に合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。

2. ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

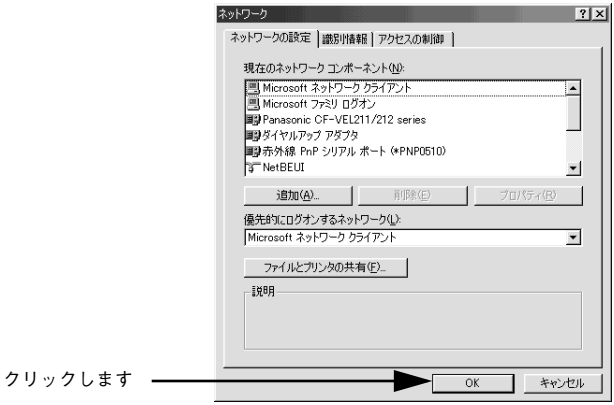
3. ［ファイルとプリンタの共有］ボタンをクリックします。



4 ［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付け、［OK］ボタンをクリックします。



5 ［OK］ボタンをクリックします。



ポイント

- OS のセットアップディスクまたはインストールディスクの［ディスクの挿入］メッセージが表示された場合は、Windows 95/98/Me の CD-ROM（または FD）をコンピュータにセットし、［OK］ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、1 の手順でコントロールパネルを開いて 6 から設定してください。

6 コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。

7 お使いの機種のアイコンをクリックして、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。

8 ［共有する］を選択して、［共有名］を入力し、［OK］ボタンをクリックします。
必要に応じて、［コメント］と［パスワード］を入力します。

> **ポイント**
> エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や－（ハイフン）を使用しないでください。

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。次に、各クライアント側で設定してください。
☞ 本書 43 ページ「クライアントの設定」

プリントサーバの設定（Windows NT4.0/2000/XP）

Windows NT4.0/2000/XP のプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダを開きます。**

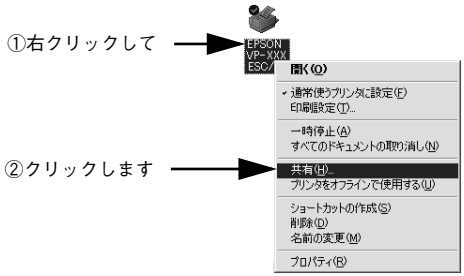
- **Windows NT4.0/2000 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

- **Windows XP の場合**

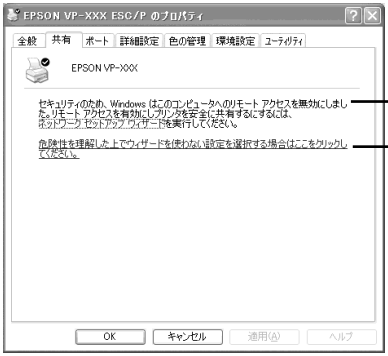
①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、**2** へ進みます。
②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③［プリンタと FAX］をクリックします。

2 **お使いの機種のアイコンを右クリックして、［共有］をクリックします。**



ポイント

Windows XP で以下のダイアログが表示された場合は、どちらかを選択し、画面の指示に従ってプリンタ共有の準備をします。



3 **［共有する］/［このプリンタを共有する］を選択して、［共有名］を入力し、［OK ］ボタンをクリックします。**

ポイント

- エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）やー（ハイフン）を使用しないでください。
- ［代替ドライバ］/［ほかのバージョンのWindows のドライバ］は選択しないでください。

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。次に、各クライアント側で設定してください。
☞ 本書 43 ページ「クライアントの設定」

クライアントの設定

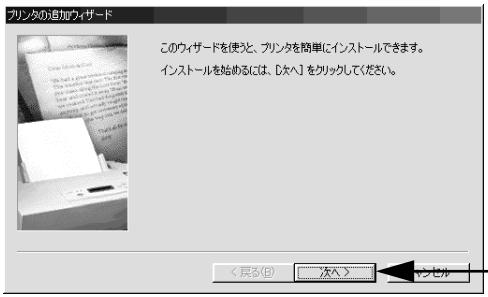
> ポイント
>
> Windows NT4.0/ 2000/XP の場合、管理者権限のあるユーザー（Administrators）でログオンする必要があります。

Windows 95/98/Me クライアントでの設定

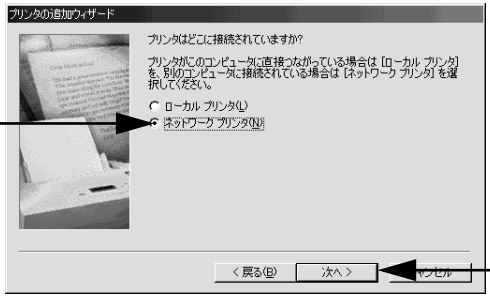
Windows 95/98/Me が稼働するクライアントを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1. Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2. ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックし、［次へ］ボタンをクリックします。

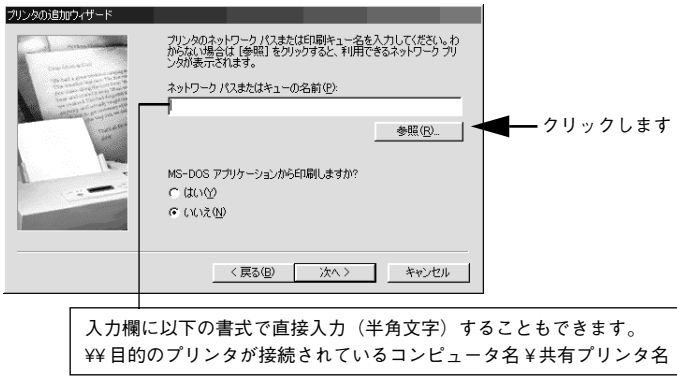


3. ［ネットワークプリンタ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。



4 **［参照］ボタンをクリックします。**

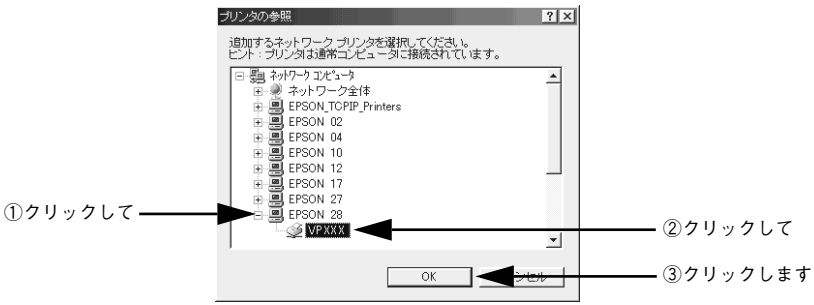
ご利用のネットワーク構成図が表示されます。



入力欄に以下の書式で直接入力（半角文字）することもできます。
¥¥目的のプリンタが接続されているコンピュータ名¥共有プリンタ名

5 **プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）の［+］をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［OK］ボタンをクリックします。**

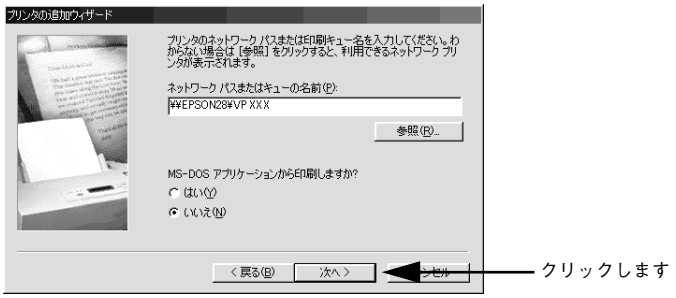
＜例＞



ポイント

プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

6 ［次へ］ボタンをクリックします。



ポイント

すでにプリンタドライバをインストールしている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、画面の指示に従って選択してください。

この後は、51 ページの 5 に進みます。

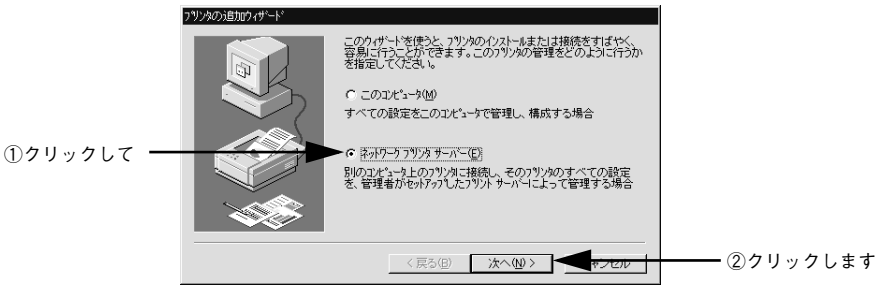
Windows NT4.0 クライアントでの設定

Windows NT4.0 が稼働するクライアントを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

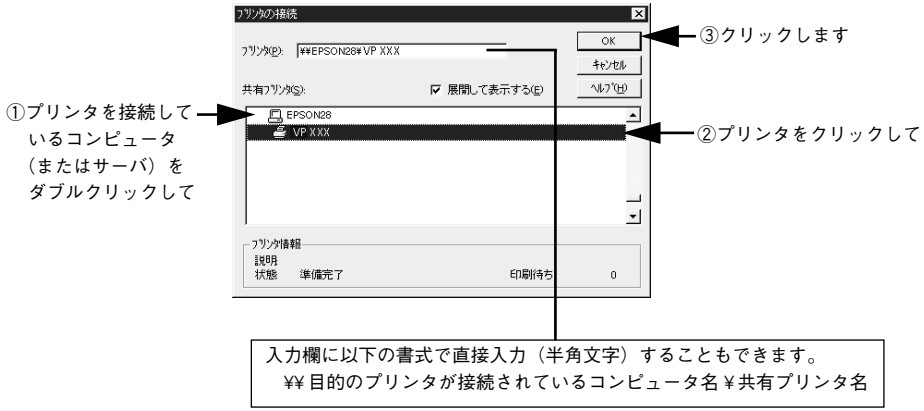
1 Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2 ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

3 ［ネットワークプリンタサーバ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。



4 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［OK］ボタンをクリックします。



ポイント

- プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。
- すでにプリンタドライバをインストールしている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、画面の指示に従って選択してください。

この後は、51 ページの 5 に進みます。

Windows 2000/XP クライアントでの設定

Windows 2000/XP が稼働するクライアントを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダを開きます。**

- **Windows 2000 の場合**

  ［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

- **Windows XP の場合**

①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、**2** へ進みます。
②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③［プリンタと FAX］をクリックします。

ポイント

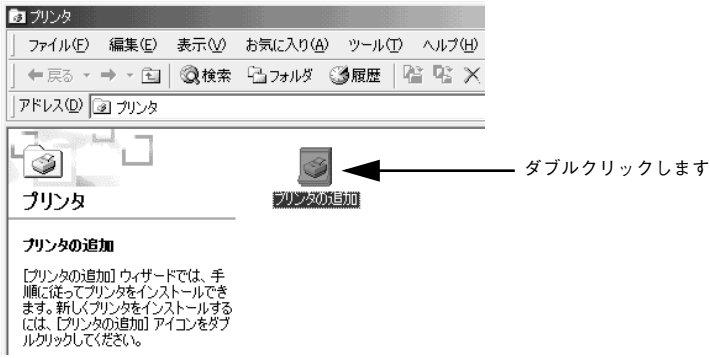
Windows XP の場合は［プリンタとその他のハードウェア］画面で［プリンタを追加する］をクリックしてプリンタの追加ウィザードを起動することもできます。起動後最初に表示された［プリンタの追加ウィザードの開始］画面で［次へ］をクリックして、**3** へ進んでください。

クリックします

2 プリンタの追加ウィザードを起動します。

- Windows 2000の場合

①［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。



②［プリンタの追加ウィザードの開始］画面で［次へ］ボタンをクリックします。

- Windows XP の場合

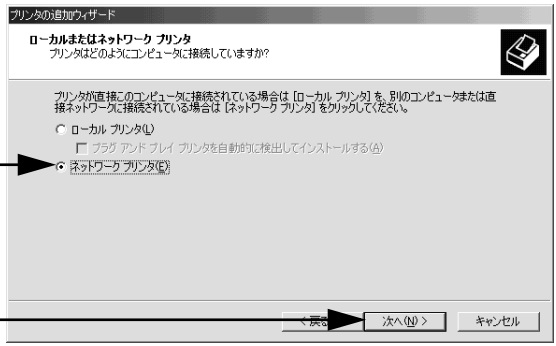
①［プリンタのタスク］の［プリンタのインストール］をクリックします。

②［プリンタの追加ウィザードの開始］画面で［次へ］ボタンをクリックします。

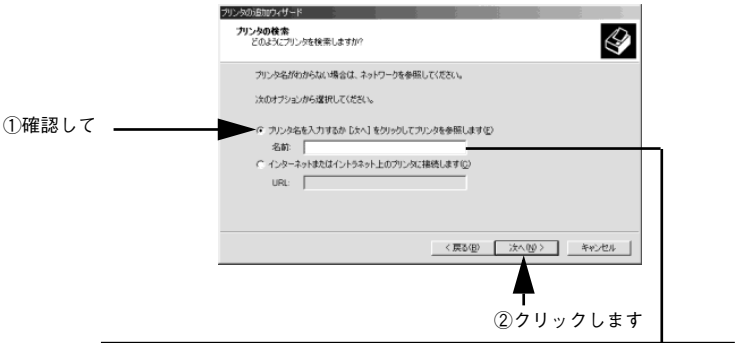
3 使用する共有プリンタを探します。

- Windows 2000の場合

①［ネットワークプリンタ］を選択して［次へ］ボタンをクリックします。



②［プリンタ名を入力するか［次へ］をクリックしてプリンタを参照します］が選択されていることを確認して、［次へ］ボタンをクリックします。

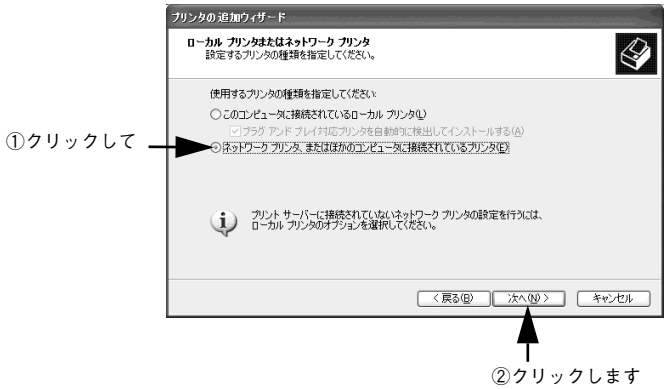


ポイント

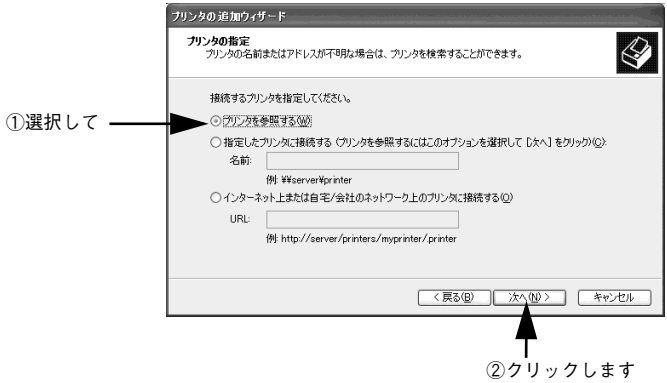
ネットワーク上のプリンタの場所がわかっている場合は［名前］ボックスに直接入力できますが、ここではわからないことを前提に説明を進めます。

- Windows XP の場合

①［ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。



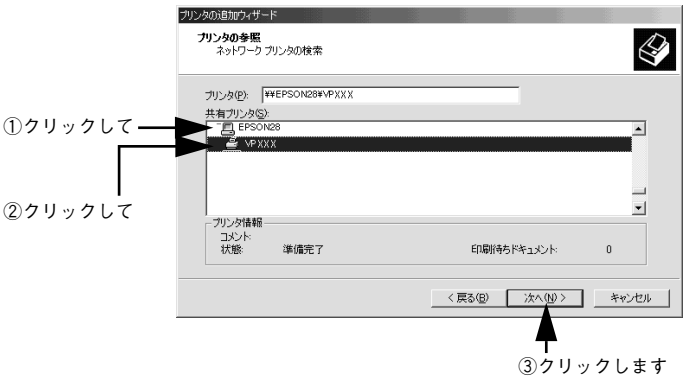
②［プリンタを参照する］を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。



ポイント	ネットワーク上のプリンタの場所がわかっている場合は、[指定したプリンタに接続する］をクリックして［名前］ボックスに直接入力できますが、ここではわからないことを前提に説明を進めます。

4 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。

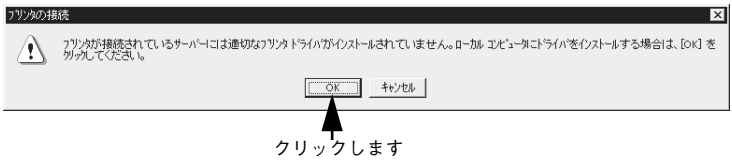
＜例＞Windows 2000



ポイント

- プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。
- すでにプリンタドライバをインストールしている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、画面の指示に従って選択してください。

5 ［OK］ボタンをクリックします。



ポイント

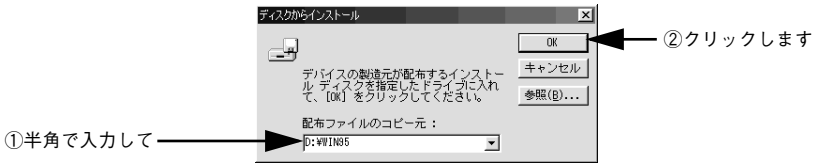
プリンタを直接接続しているコンピュータにプリンタドライバがインストールされていて、そのコンピュータとお使いのコンピュータの OS が同じ場合、プリンタドライバは自動的にインストールされ、上の画面は表示されません。また、以降の手順も必要ありません。

6 **［ディスク使用］ボタンをクリックします。**

EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMからプリンタドライバをインストールします。

7 **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

8 **プリンタドライバが収録されているドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力して、［OK］ボタンをクリックします。**

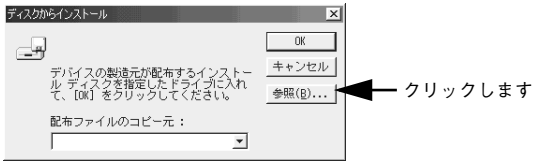


	Windows 95	Windows 98	Windows Me	Windows NT4.0	Windows 2000/XP
セット先ドライブ例	D ドライブ E ドライブ				
入力例	D:¥WIN95 E:¥WIN95	D:¥WIN98 E:¥WIN98	D:¥WINME E:¥WINME	D:¥WINNT40 E:¥WINNT40	D:¥WIN2000 E:¥WIN2000

ポイント

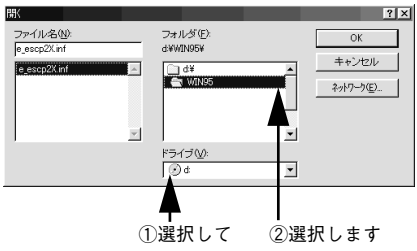
入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。

①［参照］ボタンをクリックします。



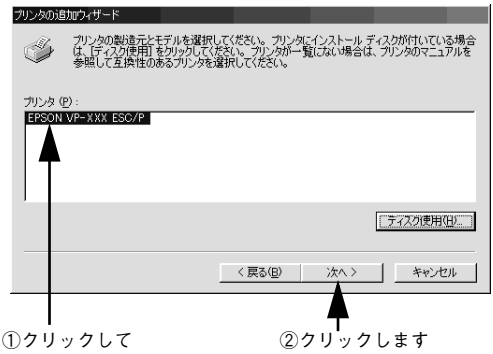
②［ドライブ］または［ファイルの場所］から［CD-ROM］のアイコンを選択し、入力例に記載されているご利用の OS フォルダを選択します。

＜例＞



Windows 2000/XP をお使いの場合は、インストールの途中で［デジタル署名が見つかりませんでした］というダイアログまたは［Windows ロゴ テスト］のダイアログが表示されることがあります。この場合は［はい］または［続行］ボタンをクリックして、そのままインストール作業を進めてください。本機に添付のプリンタドライバであれば問題なくお使いいただけます。

9 お使いのプリンタ名をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。



10 この後は、画面の指示に従って設定してください。

ポイント

EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールする手順は以下のページを参照してください。

☞本書 35 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 のみのインストール手順」

プリンタ接続先の変更

プリンタを接続しているコンピュータ側のポートの設定を、必要に応じて変更します。パラレルケーブルで接続している場合は、プリンタドライバをインストールしたままの設定で使用できますので変更は不要です。

> ポイント
>
> プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能を確認してください。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタ］/［プリンタと FAX］フォルダを開きます。

- **Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合**

  ［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

- **Windows XP の場合**

①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、2 へ進みます。
②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③［プリンタと FAX］をクリックします。

2 設定を変更するプリンタのアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

3 **［詳細］/［ポート］タブをクリックして設定を変更します。**

変更後［OK］ボタンをクリックすると設定は終了です。

＜ Windows 95/98/Me ＞

＜Windows NT4.0/2000/XP ＞

> **ポイント**
>
> ここで説明する以外の項目については、通常設定変更の必要はありません。

① 印刷先のポート

プリンタを接続したポート (インターフェイス) を選択します。表示されるポートの種類は、ご利用のコンピュータによって異なります。パラレルインターフェイスケーブルをコンピュータのポートに接続した場合は、LPT1 の設定でご使用ください。

PRN	EPSON PC シリーズ /NEC PC シリーズ標準の 14 ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。PRNが表示されない場合はLPT1 を選択します。
LPT	通常のプリンタポートの設定です。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の LPT1 を選択します。
EPT	EPSON プリンタでは使用しません。
EPUSBx	USB ポートです。Windows 98/Me をご利用で USB ケーブルで接続した場合に選択します。EPSON プリンタ用の USB デバイスドライバがインストールされているときのみ表示されます（最後の x には数字が表示されます）。
USBx	USB ポートです。Windows 2000/XP をご利用で USB ケーブルで接続した場合に選択します（最後の x には数字が表示されます）。
FILE	印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。
¥¥サーバ名など¥プリンタ名など	ネットワーク上のパスを指定したポートです。パスによって指定されたネットワークプリンタに出力します。

② ［ポートの追加］

新しいポートを追加したり、新しいネットワークパスを指定したりするときにクリックします。

③ ［ポートの削除］

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

プリンタソフトウェアの削除

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

> ポイント
> EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

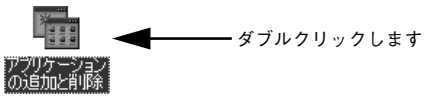
1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **Windowsの［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。**

- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000
  ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。
- Windows XP
  ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。

3 **［アプリケーションの追加と削除］/［プログラムの追加と削除］を開きます。**

- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000の場合
  ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

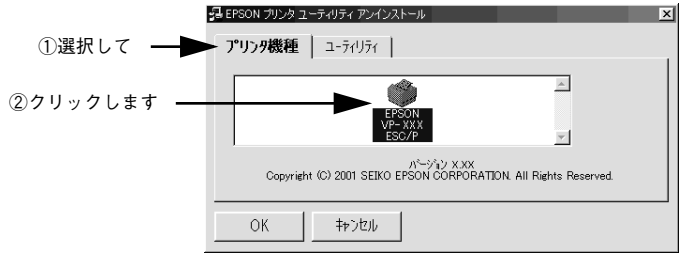


- Windows XPの場合
  ［プログラムの追加と削除］をクリックします。

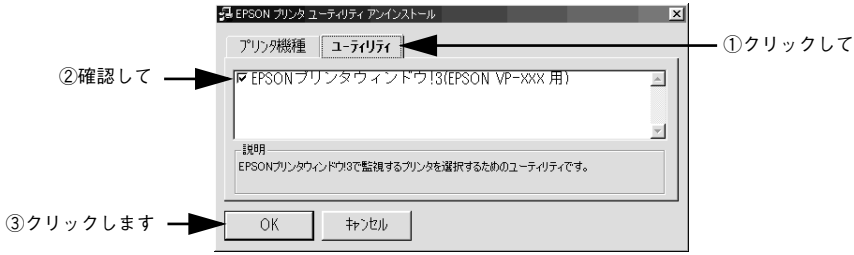
4 ［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックしてから［追加と削除］ボタンをクリックします。

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

5 ［プリンタ機種］タブをクリックし、お使いの機種のアイコンを選択します。



6 ［ユーティリティ］タブをクリックし、［EPSON プリンタウィンドウ !3（VP-930 用）］にチェックマークが付いていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。



7 **EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除確認のメッセージで、[はい]ボタンをクリックします。**

EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除が始まります。

8 **プリンタドライバの削除確認のメッセージで、[はい] ボタンをクリックします。**

プリンタドライバの削除が始まります。

ポイント

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを [通常使うプリンタ] として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを [通常使うプリンタ] に設定します。メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

9 **終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。**

以上でプリンタソフトウェアの削除（アンインストール）は終了です。

ポイント

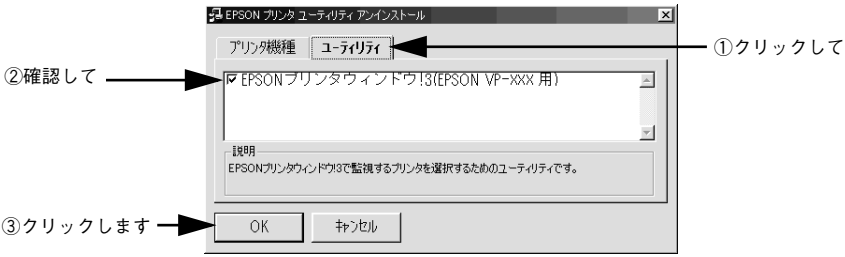
プリンタソフトウェアを再インストールする場合は、コンピュータを再起動してください。

EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

57 ページ手順 4 から続けてください。

5 **［プリンタ機種］タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。**

6 **［ユーティリティ］タブをクリックし、［EPSON プリンタウィンドウ !3（VP-930 用）］にチェックマークが付いていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。**



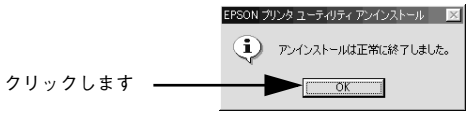
7 **EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除確認のメッセージで、［はい］ボタンをクリックします。**

EPSONプリンタウィンドウ!3 の削除が始まります。

ポイント

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを［通常使うプリンタ］として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定します。メッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

8 **終了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。**
以上でプリンタソフトウェアの削除（アンインストール）は終了です。



ポイント

プリンタソフトウェアを再インストールする場合は、コンピュータを再起動してください。

使用可能な用紙と給排紙

● 使用可能な用紙 62
● アジャストレバーの設定 70
● 給紙経路の設定方法 71
● 連続紙のセットと排紙 72
● 単票紙のセットと排紙 82

使用可能な用紙

本機では一般的な連続紙や単票紙のほかに、複写紙やラベルなどの用紙も使用できます。説明をよくお読みいただき正しい用紙をお使いください。

ポイント

給紙ミスや紙詰まりを防止するために以下のページを参照してください。
☞本書 102 ページ「用紙詰まりの予防」

連続紙（連続複写紙）

- プリンタ背面のプッシュトラクタから給紙します。
- 上質紙*、再生紙あるいは複写紙（ノンカーボン紙、裏カーボン紙）を使用してください。
- 最大 5 枚までの複写紙（オリジナル +4 枚）を使用することができます。
- スプロケット穴は真円形のものを使用してください。
- 再生紙は一般室温環境（温度 15 ～ 25℃、湿度 30 ～ 60%）で使用してください。

* 上質紙：上質紙や事務用普通紙（複写紙などで使用するもの）を総称して表記します。

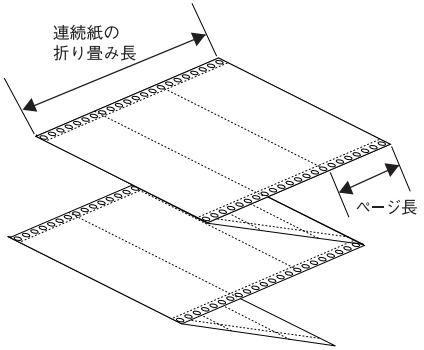
注 意

- 用紙の表面に、染み、ピンホール、汚れ、しわ、破れ、複写紙のめくれ、反りや毛羽立ちのない連続紙を使用してください。
- 印字領域内に穴などの段差がないものを使用してください。

項目	1 枚紙	複写紙
品質	上質紙、再生紙	ノンカーボン紙、裏カーボン紙
用紙幅	101.6 ～ 254mm｛4 ～ 10 インチ｝	
ページ長	101.6 ～ 558.8mm｛4 ～ 22 インチ｝	
折り畳み長	101.6 ～ 558.8mm｛4 ～ 22 インチ｝	
用紙厚	0.065 ～ 0.10mm	0.12 ～ 0.39mm
用紙連量	45 ～ 70kg	34 ～ 50kg（1 枚当たり）

ポイント

ページ長とは、ミシン目から次のミシン目までの長さで、折り畳み長とは、連続紙の折り畳まれている長さです。



連続複写紙の推奨組み合わせ

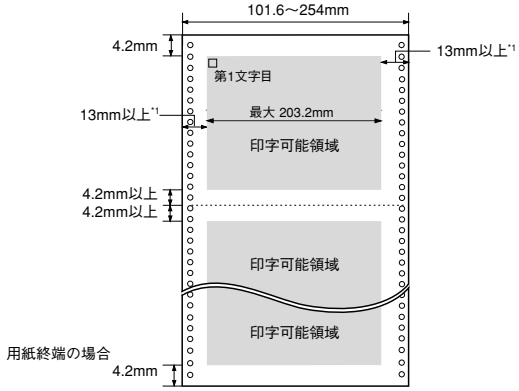
構成枚数と連量*（kg）は次の表の通りです。

	1P	2P	3P	4P	5P
1枚目	45～70	50	50	43	43
2枚目	—	43	34	34	34
3枚目	—	—	43	34	34
4枚目	—	—	—	43	34
5枚目	—	—	—	—	43

* 連量：四方判（788 × 1091m ㎡）の用紙 1000 枚の重量をkg で表したものです。

印字領域

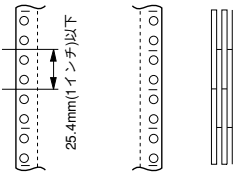
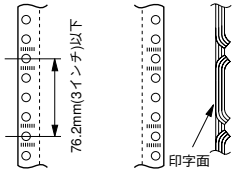
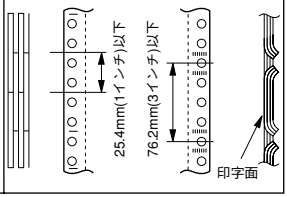
以下の領域に印刷することができます。



*1 用紙幅が 229.2mm を超える場合は、余白が広くなります。

連続複写紙の綴じ方

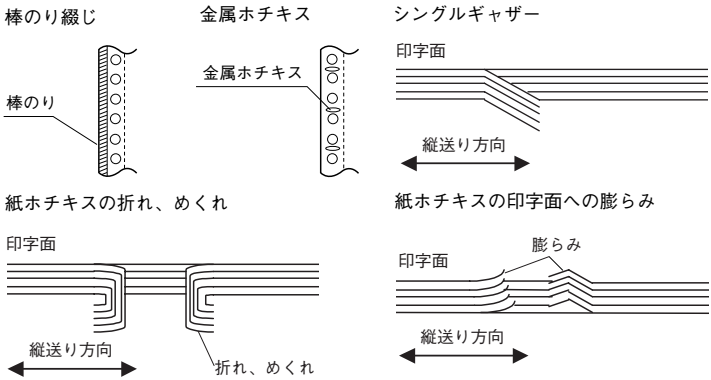
複写紙を使用する場合は、必ず以下の綴じ方の連続紙を使用してください。本機で最も推奨する綴じ方は両側点のり綴じ（千鳥綴じ）です。

名称	両側点のり綴じ（千鳥綴じ）	両側紙ホチキス綴じ（ダブルギャザー）	片側点のり綴じ（千鳥）＋片側紙ホチキス綴じ（ダブルギャザー）
綴じ方			

注 意

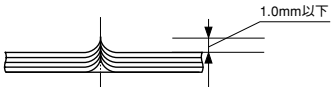
次の綴じ方をしている用紙や、折れ、めくれ、印字面への膨らみのある用紙は使用しないでください。

- 棒のり綴じ
- 金属ホチキス
- 紙ホチキス（シングルギャザー）
- 片側紙ホチキス（片側フリー）
- テープホチキス



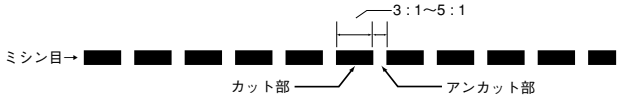
折り畳み部分のふくらみ

連続紙の折り畳み部分を平らに伸ばしたときのふくらみは、1.0mm 以下のものを使用してください。

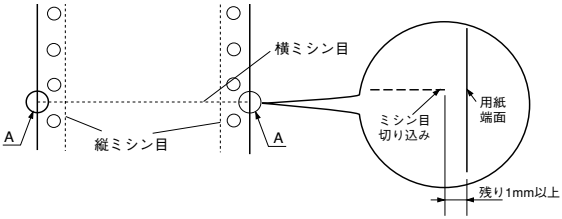


ミシン目の入れ方

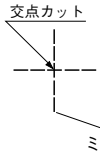
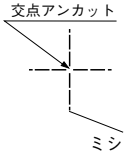
- ミシン目のカット、アンカットの比率は約３：１～５：１としてください。



- 横ミシン目の両端部 A のアンカット寸法は 1mm 以上としてください。

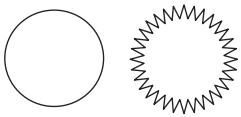


- 縦ミシン目と横ミシン目との交点はカットしないでください。

×：交点カット	○：交点アンカット
	

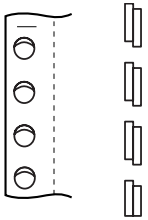
スプロケット穴の形状

スプロケット穴の形状は以下のような真円形のものを使用してください。



スプロケット穴の形状

スプロケット穴が次のようにずれているものは使用できません。



連続ラベル紙

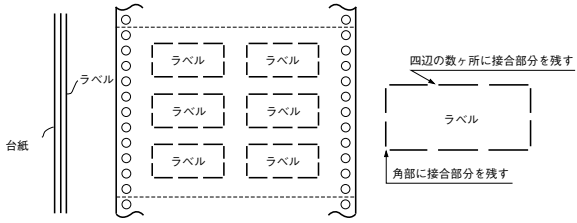
- プリンタ背面のプッシュトラクタから給紙します。
- 一般室温環境（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 30 ～ 60%）で使用してください。
- プリンタ背面からラベル紙を引き抜かないでください。
- 使用しないときは、プリンタから取り外してください。
- 台紙には印字しないでください。
- 自動ティアオフ機能は使用しないでください。
- アジャストレバーを設定して印刷してください。
  ☞ 本書 70 ページ「アジャストレバーの設定」

項目	詳細
品質	上質紙
台紙用紙幅	101.6 ～ 254mm｛4 ～ 10 インチ｝
台紙ページ長	101.6 ～ 558.8mm｛4 ～ 22 インチ｝
台紙折り畳み長	101.6 ～ 558.8mm｛4 ～ 22 インチ｝
用紙厚（台紙を含む）	0.16 ～ 0.19mm
ラベル連量	45 ～ 70kg

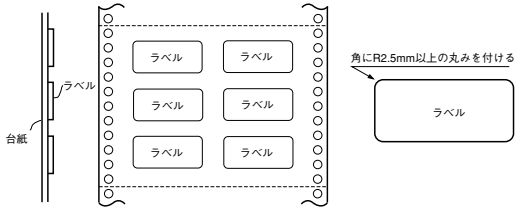
連続ラベル紙の種類

連続ラベル紙にはカストリ* なしの用紙とカストリありの用紙があります。カストリなし用紙を使用することをお勧めします。

- 台紙全体がシールに覆われているラベル紙（カストリなし）

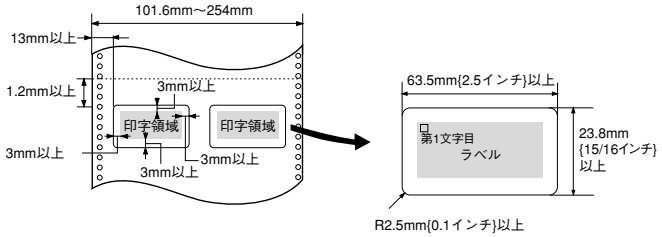


- 台紙全体がシールに覆われていないラベル紙（カストリあり）
  ラベルの角に R2.5mm（0.1 インチ）以上の丸みが付いているラベル紙を使用してください。



* カストリ：ラベル以外の粘着シールをはぎとること。

印字領域と使用可能なラベルサイズ



単票紙（単票複写紙）

- 用紙ガイドから給紙します。
- 上質紙、再生紙、複写紙（ノンカーボン紙、裏カーボン紙）を使用してください。
- 最大 5 枚までの複写紙（オリジナル +4 枚）を使用することができます。
- 再生紙は一般室温環境（温度 15 ～ 25℃、湿度 30 ～ 60%）で使用してください。

項目	1 枚紙	複写紙
品質	上質紙、普通紙、PPC 用紙、再生紙	ノンカーボン紙、裏カーボン紙
用紙幅	90 ～ 257mm{3.5 ～ 10.1 インチ }	
用紙長	70 ～ 364mm{2.8 ～ 14.3 インチ }（1 枚紙および天のり綴じの場合） 70 ～ 297mm{2.8 ～ 11.7 インチ }（横のり綴じの場合）	
用紙厚	0.065 ～ 0.14mm	0.12 ～ 0.39mm
用紙連量	45 ～ 78kg	34 ～ 50kg（1 枚当たり）

単票複写紙の推奨組み合わせ

構成枚数と連量（kg）は次の表の通りです。

	1P	2P	3P	4P	5P
1 枚目	45 ～70	50	50	43	43
2 枚目	—	43	34	34	34
3 枚目	—	—	43	34	34
4 枚目	—	—	—	43	34
5 枚目	—	—	—	—	43

使用できる定形用紙

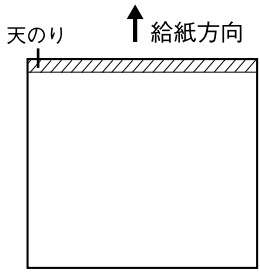
用紙サイズ	1 枚紙	複写紙
A4（210 × 297mm）	縦長	縦長
A5（148 × 210mm）	縦長、横長	縦長、横長
A6（105 × 148mm）	縦長、横長	縦長、横長
B4（257 × 364mm）	縦長	縦長 *
B5（182 × 257mm）	縦長、横長	縦長、横長

* 天のり綴じのみ使用可。

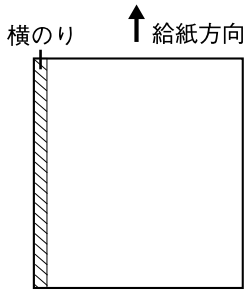
単票複写紙の綴じおよび給紙方向

用紙の上端全面、あるいは側端全面がのり付けされた用紙を使用してください。また、給紙方向で指定する方向に給紙してください。

単票複写紙（天のり）

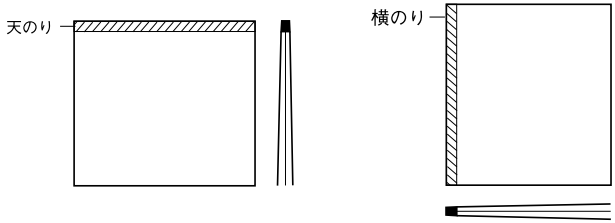


単票複写紙（横のり）



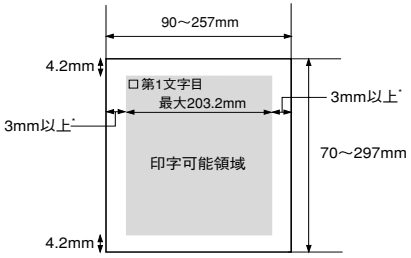
注 意

- 単票複写紙は、天のり綴じまたは横のり綴じの用紙を使用してください。



- 綴じののり付けは、用紙一端面全面にあるものを使用してください。
- のり付け部が波打ったり硬くなったりしていないものを使用してください。

印字領域



* 用紙幅が 209.2mm より大きい場合は、3mm以上になります。

単票ラベル紙

- 用紙ガイドから給紙します。
- 一般室温環境（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 30 ～ 60%）で使用してください。
- 使用しないときは、プリンタから取り外してください。
- 台紙には印字しないでください。
- アジャストレバーを設定して印刷してください。

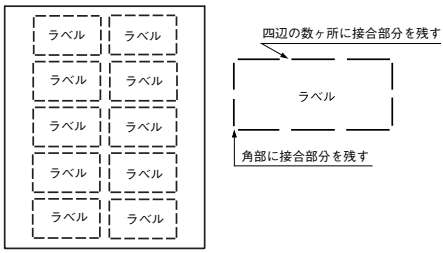
☞ 本書 70 ページ「アジャストレバーの設定」

項目	詳細
品質	上質紙
台紙用紙幅	100 ～ 210mm {3.9 ～ 8.3 インチ}
台紙用紙長	100 ～ 297mm {3.9 ～ 11.7 インチ}
用紙厚（台紙を含む）	0.16 ～ 0.19mm
用紙連量	45 ～ 78kg

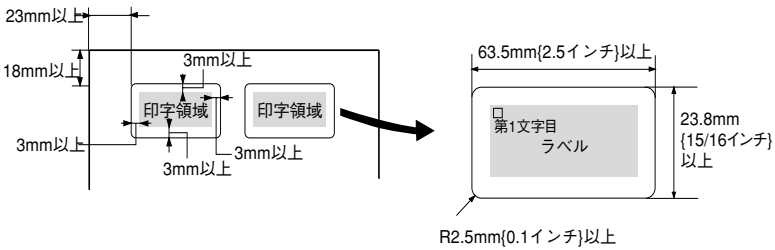
単票ラベル紙の種類

単票ラベル紙にはカストリなしの用紙とカストリありの用紙があります。本機では、カストリなし用紙を使用してください。

- 台紙全体がシールに覆われているラベル紙（カストリなし）

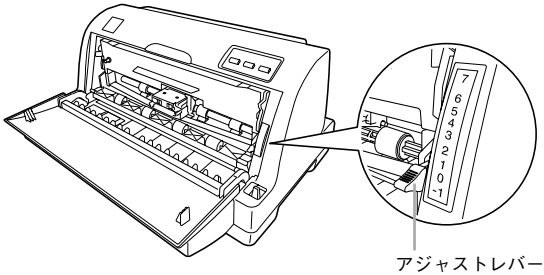


印字領域と使用可能なラベルサイズ



アジャストレバーの設定

給紙する用紙の厚さに合わせてアジャストレバーを設定します。



アジャストレバー

用紙の種類・枚数		アジャストレバーの設定値*1					
		0	1	2	3	4	5
1 枚紙	連続紙	○*2					
	単票紙	○	○*3				
複写紙(2 枚)		○	○				
複写紙(3 枚)			○	○			
複写紙(4 枚)				○	○		
複写紙(5 枚)					○	○	○
ラベル				○*4			
紙厚		0.06 ～ 0.12mm	0.12 ～ 0.19mm	0.19 ～ 0.25mm	0.25 ～ 0.32mm	0.32 ～ 0.36mm	0.36 ～ 0.39mm

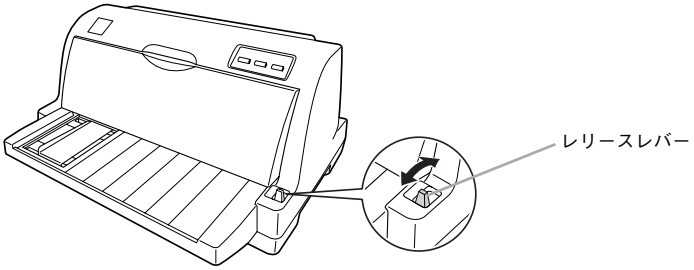
*1 設定値 -1、6、7は使用しません。
*2 連続紙の 1 枚紙の紙厚は 0.065 ～ 0.10mm です。
*3 単票紙の 1 枚紙の紙厚は 0.065 ～ 0.14mm です。
*4 ラベル紙は紙厚 0.16 ～ 0.19mm のものが使用可能ですが、ラベルのはがれ等を防止するために、設定値「2」でお使いください。

注 意

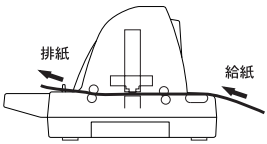
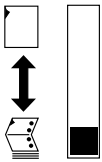
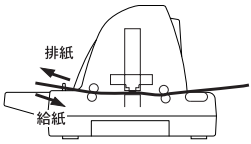
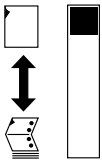
- 厚紙や特殊紙に印刷する場合は、印字領域に注意してください。ソフトウェアで印字領域を設定する際は、必ず印字可能領域内で印刷するように設定してください。アジャストレバーの設定値が大きいときに印字可能領域外で印刷すると、プリントヘッドを損傷するおそれがあります。
- 上記の表は目安です。用紙の厚さに対してアジャストレバーの設定値が大きすぎると、印刷がかすれたり、印刷抜けを起こす場合があります。逆に設定値が小さすぎると、インクリボンや用紙が傷んだり、用紙が汚れたり、用紙が正しく送られない場合があります。大量に印刷する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

給紙経路の設定方法

プリンタ右側のレリースレバーを切り替えることにより、給紙経路を切り替えることができます。



使用する用紙と給紙経路

用紙	給紙経路	レリースレバーの設定	給紙方法
連続紙			プッシュトラクタから連続紙を給紙します。
単票紙			用紙ガイドから単票紙を手差し給紙します。

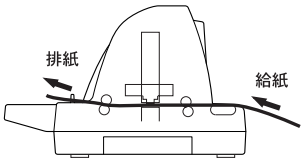
ポイント

連続紙をセットしたままの状態で単票紙の給紙に切り替えることができます。給紙経路を切り替える場合は、連続紙をプッシュトラクタ位置まで戻してからレリースレバーを切り替えてください。

☞本書 77 ページ「排紙の仕方」

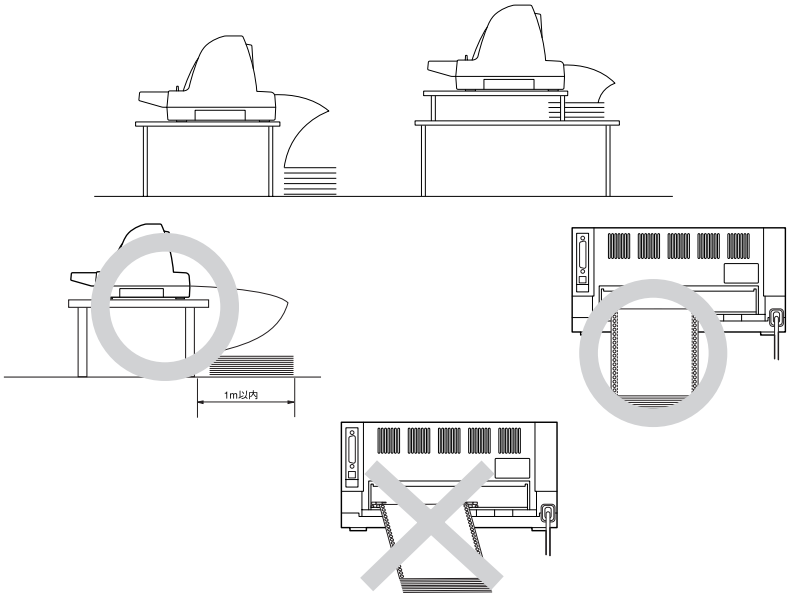
連続紙のセットと排紙

本機は、プッシュトラクタ（プリンタ背面）から連続紙を給紙することができます。



連続紙のセット

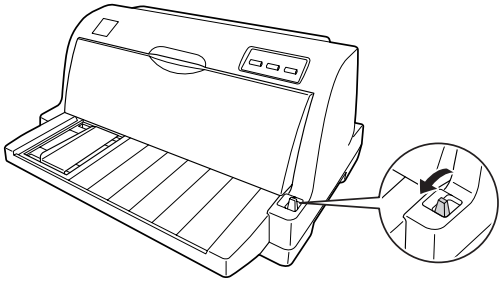
プリンタ背面から連続紙を給紙します。
連続紙をスムーズに給紙するために、以下のような配置でプリンタをお使いください。



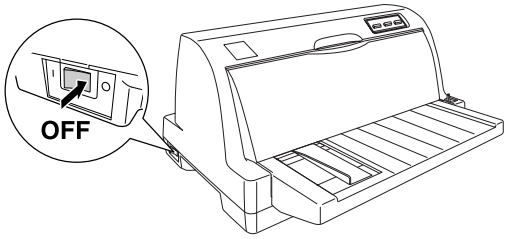
注 意

プリンタケーブルやプリンタ台の角、用紙の箱に連続紙が接触していると紙送りの負荷となり、印刷位置がずれる場合があります。スムーズに給紙できるように連続紙を配置してください。また、連続紙は必ず箱から取り出して置いてください。

1 レリースレバーを連続紙（）側に倒します。



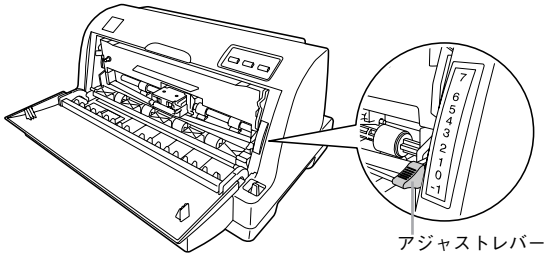
2 ［電源］スイッチをオフにします。



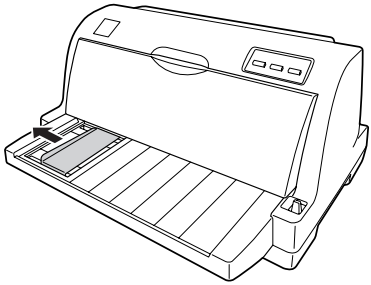
> **⚠注意** プリンタを使用した後はプリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドには、しばらく触らないでください。

3 プリンタカバーを開けて、アジャストレバーを設定します。

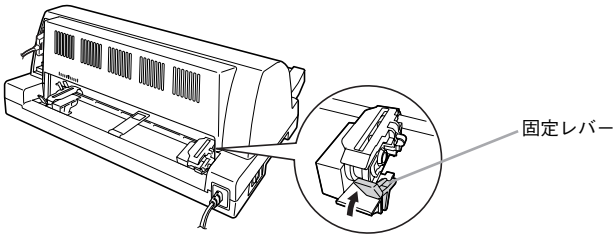
☞ 本書 70 ページ「アジャストレバーの設定」



4 エッジガイドを左端に移動します。

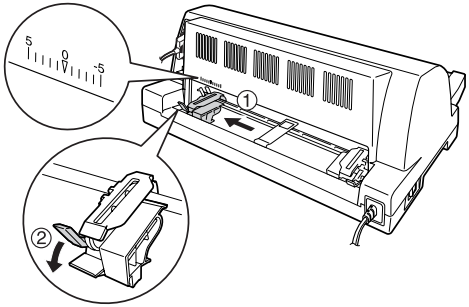


5 スプロケット（左右）の固定レバーを上げてロックを解除します。

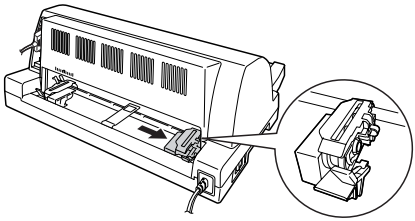


6 左側のスプロケットの位置を調整し、固定します。

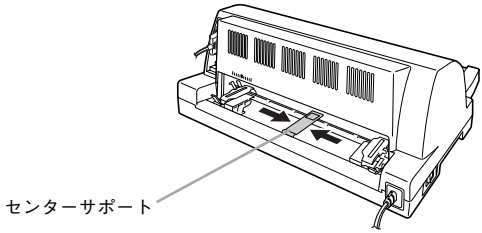
プリンタ背面の矢印（▽）の位置が 1 桁目の印刷開始位置となります。用紙に合わせてスプロケットの位置を調整し、固定レバーを下げてロックします。



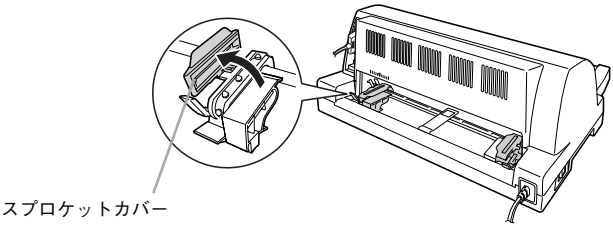
7 右側のスプロケットを用紙のサイズより広い位置に移動します。



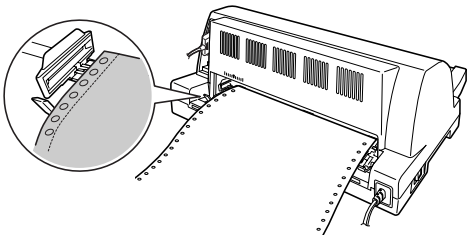
8 センターサポートが用紙サイズ幅の中央になるように調整します。



9 スプロケットカバーを開けます。



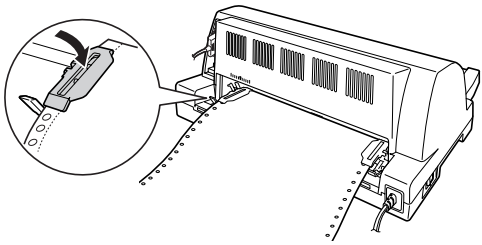
10 スプロケットに連続紙をセットします。



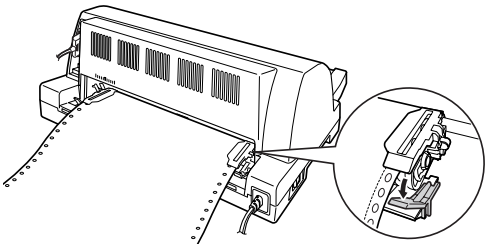
ポイント

連続紙がたるんだり、きつく張りすぎたりしないように、右側のスプロケットの位置を調整してください。

11 スプロケットカバー（左右）を閉じます。



12 右側のスプロケットの固定レバーを下げてロックします。



13 ［電源］スイッチをオンにします。

印刷データを受信すると用紙は自動給紙されて、印刷を開始します。

注 意

- 連続紙が給紙されない場合は、連続紙をセットし直してください。
- 連続紙が斜めに給紙された場合は、［電源］スイッチをオフにしてから用紙を取り除き、連続紙をセットし直してください。

ポイント

- 給紙位置の調整については、以下のページを参照してください。
  ☞本書 79 ページ「用紙位置の微調整」
- 自動ティアオフ機能を使用すると連続紙を簡単に切り離すことができ、また用紙の節約にもなります。
  ☞本書 78 ページ「自動ティアオフ機能」

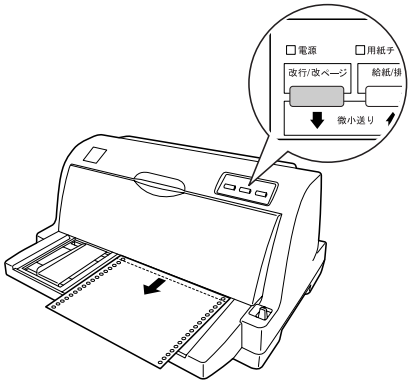
排紙の仕方

プリンタ前面から連続紙を排紙します。

ポイント

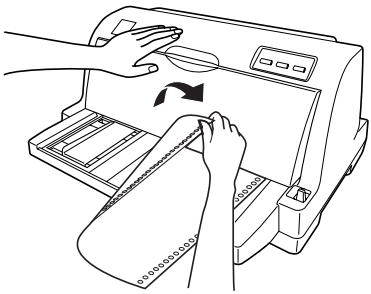
- 下記の手順は自動ティアオフ機能を使用しない場合です。自動ティアオフ機能が［ON］に設定されていると、印刷終了後、自動的にミシン目カット位置まで連続紙を送り出します。
  ☞本書 78 ページ「自動ティアオフ機能」
- 用紙が詰まった場合は、以下のページを参照してください。
  ☞本書 100 ページ「用紙が詰まったときは」

1 **［改行 / 改ページ］スイッチを押して連続紙を送り出します。**



2 **ミシン目の位置で連続紙を切り離します。**

ペーパーカッターで連続紙を切り離すことができます。



3 **［給紙 / 排紙］スイッチを押して連続紙を戻します。**

プッシュトラクタ位置まで連続紙が戻ります。

自動ティアオフ機能

連続紙を簡単かつ無駄なく切り離したいときは、自動ティアオフ機能を使用します。自動ティアオフを［ON］に設定すると、自動的に印刷の終了時に連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り、印刷再開時に給紙位置まで戻します。自動ティアオフ機能の初期設定は［OFF］に設定されています。初期設定を変更するときは、以下のページを参照してください。

☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」

注 意

連続ラベル紙は自動ティアオフ機能を使用しないでください。

ポイント

- 自動ティアオフ機能は、設定したページ長（初期設定：11 インチ）を基に連続紙を送ります。使用する連続紙に合わせてプリンタドライバまたはプリンタ設定値のページ長を正しく設定してください。
- Windows で使用する場合は、プリンタドライバのページ長設定が有効となります。使用する連続紙に合ったページ長の用紙を選択してください。

1 印刷を行います。

印刷が終わり約 3 秒経過すると、連続紙のミシン目を用紙カット位置まで自動的に送ります。

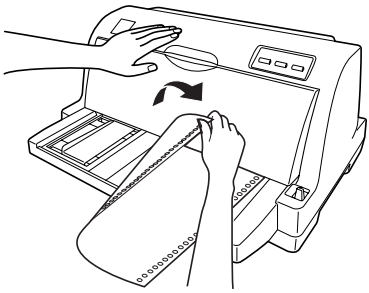
ポイント

ミシン目が用紙カット位置に合わない場合、［印刷可］スイッチを 3 秒以上押してから［微小送り］スイッチを押して調整してください。

☞本書 79 ページ「用紙位置の微調整」

2 連続紙を切り離します。

ペーパーカッターで連続紙を切り離すことができます。



3 次の印刷を行います。

連続紙が印刷開始位置へ自動的に戻り、印刷が始まります。

用紙位置の微調整

連続紙の用紙カット位置、給紙位置を微調整するときは、微小送り機能を使用します。微小送り機能では、1/180 インチ単位で前後両方向に用紙を動かすことができます。調整した給紙位置と用紙カット位置は、給紙装置ごとに独立したプリンタのメモリに記憶されます。［電源］スイッチをオフにしても設定した内容は保持されます。

用紙カット位置の微調整

連続紙をミシン目で切り離す際、プリンタカバーのペーパーカッターとミシン目がずれている場合は、次の手順で用紙カット位置を微調整できます。

給紙位置（縦方向）の微調整（DOS のみ）

単票紙や連続紙の給紙位置がずれて給紙された場合は、次の手順で給紙位置を微調整できます。

ポイント

- プリンタドライバ経由で印刷している場合は、給紙位置の微調整はできません。お使いのアプリケーション上でマージンの設定を行ってください。
- 印刷結果を見て、微小送りで印刷位置を合わせることもできます。プレプリントされている枠線などに合わせて印刷する場合に便利です。

1 **給紙位置または用紙カット位置の調整の準備をします。**

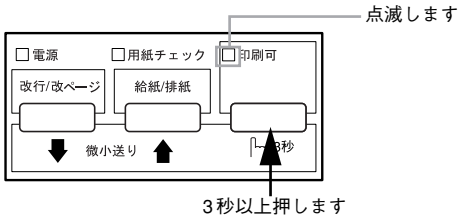
- 給紙位置を調整する場合は、用紙を給紙します。
- 用紙カット位置を調整する場合は、自動ティアオフ機能を使用して連続紙のミシン目を用紙カット位置へ送ります。

2 **［印刷可］スイッチを３秒以上押します。**

印刷可ランプが点滅し、ブザーが鳴るまで［印刷可］スイッチを押します。

ポイント

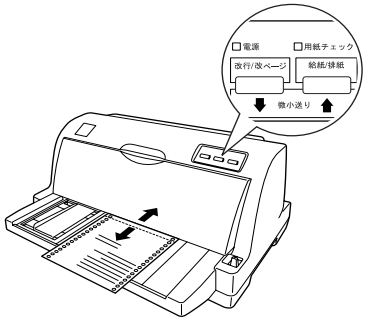
印刷可ランプが消灯または点灯しているときは微小送りできません。［印刷可］スイッチを押して、印刷可ランプを点滅させてください。



3 **［微小送り］スイッチを押して位置（縦方向）を合わせます。**

［⬆］スイッチを押すと、用紙はプッシュトラクタ側へ進みます。

［⬇］スイッチを押すと、用紙は用紙ガイド側へ進みます。



4 **用紙位置を確認します。**

用紙カット位置を調整するときは、ミシン目をペーパーカッターに合わせてください。

ポイント

- 微調整できる範囲は次の通りです。
  給紙位置：
  4.2 ～ 33.9mm（工場出荷時の基準位置は 8.5mm）
  用紙カット位置：
  ー 25.4 ～十 25.4mm（工場出荷時の基準位置は 0mm）
- 給紙位置または用紙カット位置を微調整するとき、前後どちらの方向に用紙を動かしても、途中でブザーが鳴り一旦停止する位置があります。これは基準位置ですので微調整時の目安としてください。また、前後どちらの方向にも微調整できる限度があります。上限あるいは下限に達するとブザーが鳴り、用紙はそれ以上動かなくなります。

5 **［印刷可］スイッチを押します。**

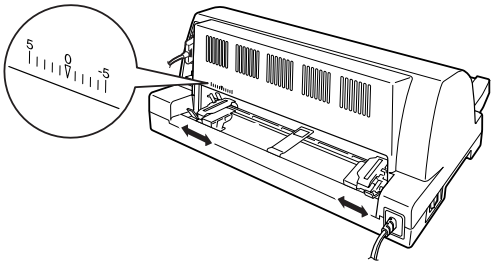
微調整した給紙位置および用紙カット位置はプリンタのメモリに記憶されます。［電源］スイッチをオフにしても設定した内容は保持されます。

給紙位置（横方向）の調整

連続紙の給紙位置（横方向）を調整する場合は、プリンタ背面の印刷位置合わせの目盛りを目安にスプロケットを移動して調整します。

> ポイント
>
> プリンタドライバを経由して印刷している場合は、用紙の端を［0］に合わせ、アプリケーション上で余白（マージン）を設定して印刷してください。

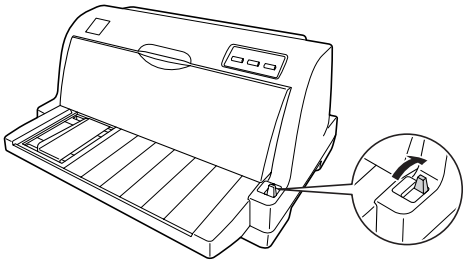
目盛りの［0］の位置が、1桁目の印刷開始位置です。目盛りの間隔は 2.54mm（1/10 インチ）になっています。連続紙の端を目盛りの［5］の位置に合わせると、印刷開始位置までの余白（マージン）が 12.7mm（1/2 インチ）に設定されたことになります。



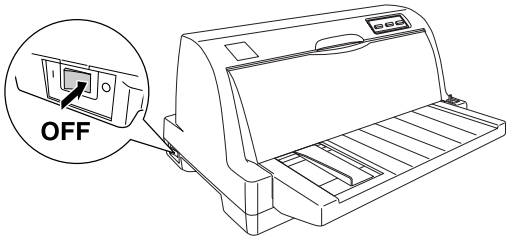
単票紙のセットと排紙

用紙の表面がなめらかで良質のものを使用してください。

1 **レリースレバーを単票紙（ ）側に倒します。**



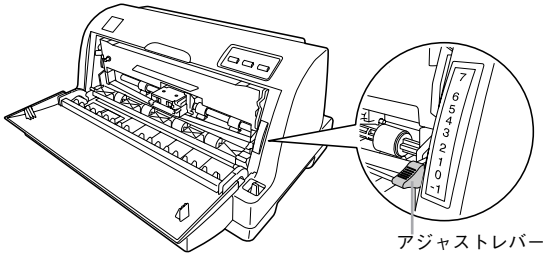
2 **［電源］スイッチをオフにします。**



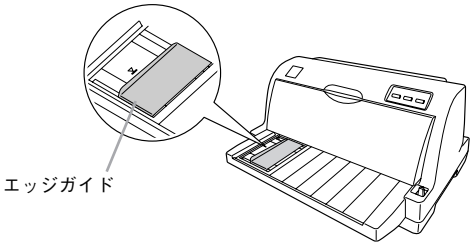
> **⚠注意** プリンタを使用した後はプリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドには、しばらく触らないでください。

3 **プリンタカバーを開けてアジャストレバーを設定します。**

本書 70 ページ「アジャストレバーの設定」



4 **エッジガイドを用紙ガイドのマーク（▷|）に合わせます。**

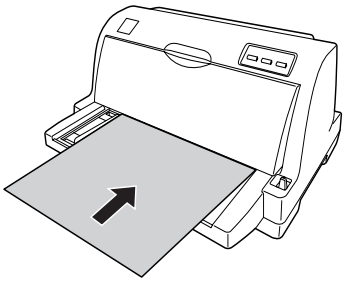


> ポイント
> エッジガイドの位置によって、印刷時の左マージンが決まります。ソフトウェアで設定する左マージンと実際の左マージンが異なっている場合は、エッジガイドの位置を再調整してください。

5 **［電源］スイッチをオンにします。**

6 **単票紙を手差し給紙します。**

エッジガイドに沿って、用紙の先端が奥に当たるまでしっかり差し込むと、用紙は自動的に給紙位置にセットされます。印刷データを受信すると印刷を開始します。



> ポイント
> DOS 環境でお使いの場合、給紙位置は［微小送り］スイッチで微調整できます。
> ☞本書 79 ページ「用紙位置の微調整」

7 **印刷が終了すると単票紙は自動的に排紙されます。**

プリンタ内に用紙が残っている場合は、［給紙 / 排紙］スイッチを押して排紙します。

> ポイント
> 用紙が詰まった場合は、以下のページを参照してください。
> ☞本書 100 ページ「用紙が詰まったときは」

プリンタ設定値の変更

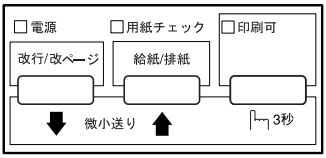
● プリンタ設定の方法 85
● 操作パネルからの設定 86

プリンタ設定の方法

プリンタは設定された内容に従って動作します。ここでは、プリンタの設定値を操作パネルから変更する方法について説明しています。プリンタの設定値を変更する方法は、次の 2 通りの方法があります。

操作パネルで設定する

本機の持つすべての設定値を変更することができます。設定値の一覧表を印刷してから、操作パネル上のボタンを押して設定を変更します。



プリンタドライバで設定する

Windows でお使いの場合に通常の印刷で必要な設定は、アプリケーション上あるいはプリンタドライバから変更することができます。
プリンタドライバからの設定は、操作パネルからの設定より優先されます。プリンタドライバから設定できない項目については操作パネルから設定します。

注 意

給紙方法の設定とプリンタ本体のレリースレバーの設定が合っていないと印字不良や紙詰まりの原因となります。正しく設定してください。

操作パネルからの設定

ここでは、操作パネルからのプリンタ設定値の変更の仕方について説明します。

> ポイント
> プリンタドライバ上からも設定できる項目については、プリンタドライバでの設定が優先されます。

設定項目

操作パネルを使用して以下の設定値を変更することができます。
＊の付いている設定値が出荷時の初期設定です。

設定項目	設定値	説　明
書体	自動＊	ソフトウェアの書体設定に従って印刷します。ソフトウェア上で書体の設定がない場合は、漢字は明朝体、英数文字はローマンで印刷します。
	自動（高速）	「自動」の設定で、文字パターンのドットを間引きして、通常より高速に印字します（DOS 環境下で有効）。
	明朝体	漢字は明朝体、英数文字はローマンで印刷します。ただし、ソフトウェア上で True Type フォントなどを設定した場合は、ソフトウェア上で設定した書体で印刷することがあります。
	明朝体（高速）	「明朝体」の設定で、文字パターンのドットを間引きして、通常より高速に印字します（DOS 環境下で有効）。
	ゴシック体	漢字はゴシック体、英数文字はサンセリフで印刷します。ただし、ソフトウェア上で True Type フォントなどを設定した場合は、ソフトウェア上で設定した書体で印刷することがあります。
	ゴシック体（高速）	「ゴシック体」の設定で、文字パターンのドットを間引きして、通常より高速に印字します（DOS 環境下で有効）。
文字コード表	カタカナ＊	140 ページ「カタカナコード表」の文字を使って英数カナ文字を印字します。国内の DOS アプリケーションソフトを使用するときは、ほとんどの場合このコード表を選択します。
	拡張グラフィックス	140 ページ「拡張グラフィックスコード表」の文字を使って英数カナ文字を印字します。海外版の DOS アプリケーションソフトを使用するときはこのコード表を選択します。
	マルチリンガル	141 ページ「マルチリンガルコード表」の文字を使って印刷します。
	マルチリンガルユーロ	141 ページ「マルチリンガルユーロコード表」の文字を使って印刷します。

設定項目	設定値	説　明
文字品位	高品位＊	英数カナ文字を高品位文字で印字します（DOS 環境下で有効）。
	ドラフト	英数カナ文字をドラフト文字で印字します（DOS 環境下で有効）。
連続紙のページ長	4、5.5、6、7、8、8.5、11＊、70/6、12、14、17 インチ	連続紙のページ長（ミシン目から次のミシン目までの長さ）を設定します。改ページ、ティアオフ機能、ミシン目スキップが正しく機能するように、使用する連続紙に合ったページ長を設定してください（DOS 環境下で有効）。
ミシン目スキップ	ON	連続紙のミシン目の前後 25.4 mm（1 インチ）の範囲には印刷しません。DOS アプリケーションソフトで上下マージンが設定できない場合でも、ミシン目にかからないように印刷したい場合に設定します。
	OFF ＊	連続紙使用時に、アプリケーションソフトで上下マージンをゼロに設定してページいっぱいに印刷すると、ミシン目に関係なく続けて印刷します。通常はアプリケーションソフトで上下マージンを設定しますので、［OFF］のまま印刷してもミシン目で印刷が途切れることはありません。

ポイント

Windows 環境でお使いの場合は、プリンタドライバの用紙サイズの設定が実際の用紙と合致しているかを確認してください。

設定項目	設定値	説　明
自動ティアオフ	ON	印刷の終了や開始に合わせて自動的にティアオフ機能が働きます。 ☞ 本書 78 ページ「自動ティアオフ機能」
	OFF ＊	自動ティアオフ機能は働きません。連続ラベル紙を使用するときは必ず［OFF］に設定してください。
自動改行	ON	キャリッジリターン（CR）コードに対して、自動的に改行（LF）コードを付け加えます。使用するオペレーティングシステムやソフトウェアによっては、改行しないで同じ行に印刷し続ける場合がありますが、このような場合に改行させるには［ON］に設定します。
	OFF ＊	キャリッジリターン（CR）コードに対して、改行（LF）コードを付け加えません。DOS や Windows などのオペレーティングシステムで印刷する場合は、［OFF］のまま使用します。

設定項目	設定値	説　明
印字方向	双方向✱	プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷しますので、より速く印刷できます。文字の高速印刷に適しています。
	単方向	プリントヘッドが右方向へ移動するときだけ印刷しますので、縦方向の印刷がより正確になります。グラフィックの印刷に適しています。
	自動	1文字を数回に分けて印字する場合で、双方向より印字品質を向上させたいときに自動を選択します。
ESC/P スーパー	ON	ESC/P と PCPR201H（エミュレーションモード）を自動判別します。PCPR201H モードで印刷するときは［ON］に設定します。
	OFF ✱	ESC/P で印刷するときは［OFF］に設定します。
ゼロスラッシュ	ON	「0」の書体を「ø」として印刷します *1。
	OFF ✱	「0」の書体を「0」として印刷します。
I/F*2 選択	自動✱	データを受信するインターフェイスを自動的に選択します。選択したインターフェイスに送られたデータが終了するか、インターフェイス固定解除時間の設定した時間になると、インターフェイスの選択が解除されます。［自動］では、最大 2 台のコンピュータが本機を共用できます。
	パラレル	標準のパラレルインターフェイスを使用します。
	USB	標準の USB インターフェイスを使用します。
I/F 固定解除時間	10秒✱	インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに 10 秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。
	30秒	インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに 30 秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。
双方向通信	ON ✱	コンピュータとの双方向通信を行います。
	OFF	コンピュータとの双方向通信を行いません。
パケット通信	自動✱	双方向通信が設定されている場合、パケット通信を行います。通常は［自動］を設定してください。Windows プリンタドライバをお使いの場合は、［自動］のままでお使いください。
	OFF	パケット通信を行うと、ホストとの接続性や印字結果に支障がある（不具合が発生する）場合や、DOS アプリケーションソフトなどからの印字で通信がうまくいかない場合に［OFF］に設定してパケット通信を停止します。
手差し待ち時間	0.5 秒、1 秒✱、1.5 秒、2 秒、その他	用紙を用紙ガイドにセットしてから印刷開始位置へ給紙するまでの時間を設定します。
ブザー鳴動	ON ✱	ブザーが鳴ります。
	OFF	ブザーは鳴りません。

設定項目	設定値	説　明
紙ホチキス	ON	紙ホチキス仕上げの複写紙を使用するときは、[ON]にします。
	OFF *	紙ホチキス仕上げの複写紙を使用しないときは、[OFF] のままでお使いください。

*1 Windows で TrueType フォントを使用するときは無効です。
*2 I/F：インターフェイスを省略して I/F と表記します。

設定値を変更する

設定値の変更方法の詳細は、以下の手順で印刷する「一覧表」に記載されています。
設定値を変更する場合は、まず以下の手順で「一覧表」を印刷してください。
「一覧表」は単票紙（A4 縦、B5 縦）4 枚、または連続紙に印刷することができます。
ここでは、A4 縦の用紙に印刷する手順を例に説明します。

1 [給紙 / 排紙] スイッチと [印刷可] スイッチを押したまま、[電源] スイッチをオンにします。

電源ランプが点灯したら、[給紙 / 排紙] スイッチと [印刷可] スイッチを放してください。

2 プリンタに用紙をセットします。

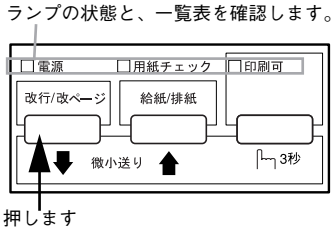
A4 縦の単票紙を 1 枚プリンタにセットしてください。
☞ 本書 82 ページ「単票紙のセットと排紙」

3 設定とランプの関係を示す一覧表が印刷されます。

1 枚目の印刷が終了したら、2 枚目の用紙をプリンタにセットします。用紙チェックランプが点灯してから次の用紙をセットしてください。1 枚目の末尾に記載されているスイッチを押すと印刷を再開します。手順 2 ～ 3 を繰り返し 4 枚目まで印刷します。
設定値を変更しない場合は、ここでプリンタの電源をオフにします。

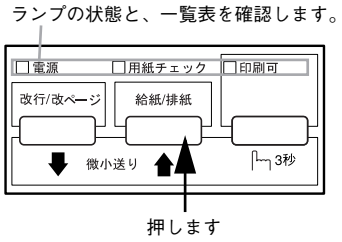
ポイント
- 操作パネルの表示は、選択している設定項目および設定値を示します。
- 変更する設定項目および設定値とランプの表示状態を、印刷した一覧表で確認します。

4 [改行 / 改ページ] スイッチを押して、設定項目を選択します。



5 **［給紙 / 排紙］スイッチを押して、設定値を選択します。**

さらに変更する項目があるときは、4 に戻ります。



6 **設定が終了したら、プリンタの電源をオフにします。**

ポイント

電源をオフにすることで、設定した内容がプリンタのメモリに記憶されます。

オプションと消耗品

● オプションと消耗品の紹介 92
● リボンカートリッジの交換 94
● 通信販売のご案内 98

オプションと消耗品の紹介

本機で使用できる、オプションと消耗品は以下の通りです（2003 年 1 月現在）。

パラレルインターフェイスケーブル

使用するパラレルインターフェイスケーブルは、ご利用のコンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるケーブルは次の通りです。

	メーカー	機　種	接続ケーブル	備考
DOS/V系	EPSON IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V 仕様機	PRCB4N	
	NEC	PC-98NX シリーズ		
PC-98 系	EPSON	EPSON PC シリーズデスクトップ	#8238	*1*2
		EPSON PC シリーズNOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2
	NEC	PC-9821 シリーズ（ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	*1
		PC-9801 シリーズデスクトップ（14 ピン）	#8238	*1*2*3
		PC-9801 シリーズ NOTE（ハーフピッチ 20 ピン）	市販品（ハーフピッチ 20 ピン）をご使用ください。	*1*2*3

*1 拡張漢字（表示専用 7921～ 7C7E）は印刷できません。
*2 Windows95/98/Me の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ!3 は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*3 ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータには PRCB5N をご使用ください。

ポイント

- NEC PC-98LT/DO シリーズとは接続できません。
- NEC PC-9801LV/LX/LS/N シリーズは NEC 製の専用ケーブルを使用してください。
- 富士通 FM/R、FM TOWNS は富士通製の専用ケーブルを使用してください。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。

USB インターフェイスケーブル

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータと本機の USB インターフェイスを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください。

型番	名　称
USBCB2	プリンタケーブル

USB ハブ* を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

* ハブ（HUB）：複数のコンピュータをネットワークへ接続するための中継機。

リボンカートリッジ

リボンカートリッジは消耗品です。印字が薄くなったら新品と交換してください。
☞ 本書 94 ページ「リボンカートリッジの交換」

型　番	名　称
VP930RC	リボンカートリッジ（黒）

ESC/P リファレンスマニュアル

エプソンプリンタのコントロールコードである EPSON ESC/P24-J84 を中心に解説しています。コントロールコードを使用してプログラムを作成する方を対象としています。

型　番	名　称
ESCPV2ML	ESC/P リファレンスマニュアル

上記のマニュアルにつきましては、エプソン OA サプライにてお取り扱いをしています。エプソン OA サプライのお問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

リボンカートリッジの交換

印字が薄くなって十分な印刷品質を得られなくなった場合などには、次の手順に従ってリボンカートリッジを交換してください。

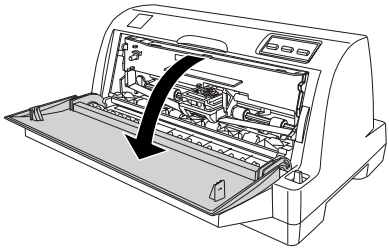
ポイント

- リボンカートリッジは純正品（型番：VP930RC（黒））をお使いになることをお勧めします。
- リボンカートリッジを乱暴に扱うと印字不良の原因になりますので、ていねいに扱ってください。
- プリンタの電源がオンの状態で以下の手順を行うと故障の原因になりますので、必ず電源がオフの状態で行ってください。

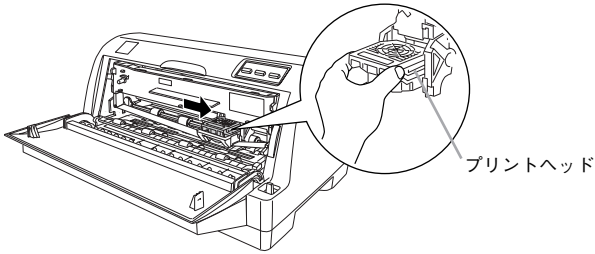
1 **［電源］スイッチがオフ（○）になっていることを確認します。**

⚠注意 プリンタを使用した後はプリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドにはしばらく触らないでください。

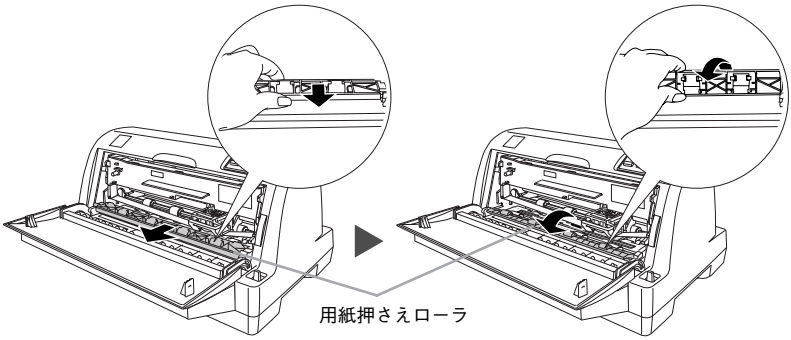
2 **プリンタカバー上部に指をかけ、ゆっくりと手前に倒してプリンタカバーを開けます。**



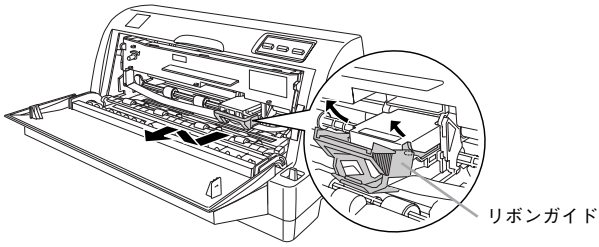
3 **プリントヘッドを手で右側に移動させます。**



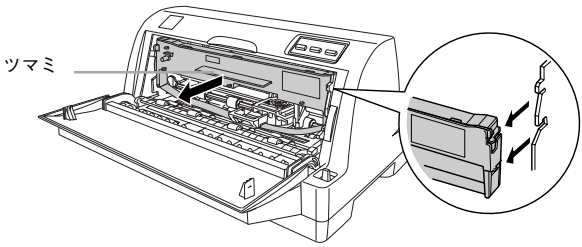
4 用紙押さえローラを引いてから、手前に起こします。



5 リボンガイドの両端を持ち、斜め上に引き抜きます。



6 リボンカートリッジのツマミを持ち、引き上げるようにして取り外します。



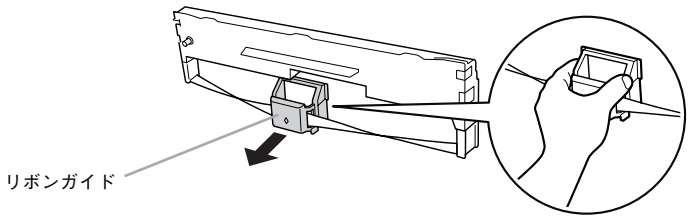
ポイント

弊社では、環境保全活動の一環として、「使用済みカートリッジ回収ポスト」を全国の一部パソコンショップに設置し、使用済みカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みリボンカートリッジは、ぜひ最寄りの回収拠点までお持ちいただき、回収ポストに投函してくださいますようご協力をお願いいたします。
回収ポストの設置店は、以下のホームページ上で確認できます。
http://www.i-love-epson.co.jp
回収できないときは、ポリ袋などに入れて地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

7 **新しいリボンカートリッジを袋から取り出します。**

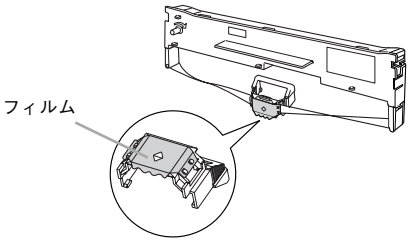
8 **リボンガイドをリボンカートリッジから外します。**

リボンガイドの両端を持ち、手前に引いて外します。



注 意

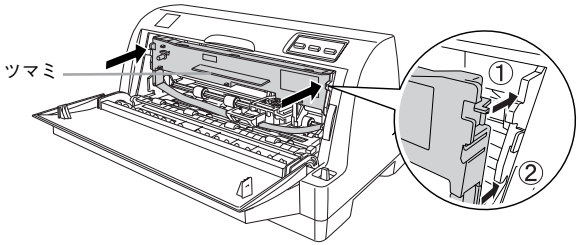
リボンガイドの透明のフィルムは取り外さないでください。取り外すと、紙詰まりや印字不良の原因となります。



9 **リボンカートリッジのツマミを持ち、プリンタに取り付けます。**

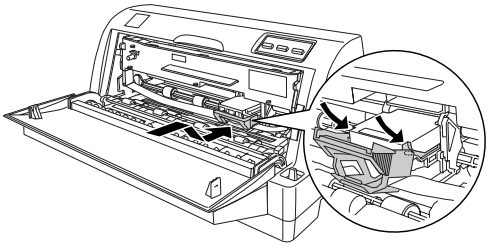
プリンタ両側の溝にリボンカートリッジの突起を合わせて、固定されるまで押し込みます。

リボンカートリッジの両端を軽く押して、傾きやがたつきのないことを確認してください。



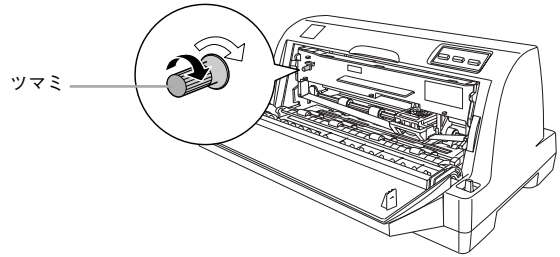
⑩ リボンガイドをプリントヘッドに取り付けます。

リボンガイドの両端を持ち、プリントヘッドの斜め上からガイド溝に沿って、カチッと音がして止まるまで奥に押し込みます。

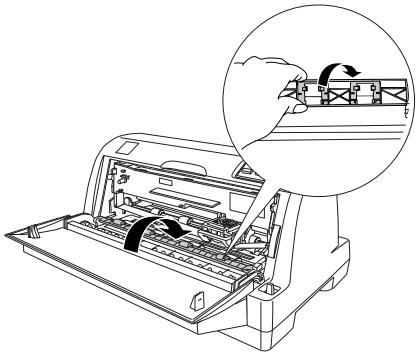


⑪ リボンのたるみを取ります。

リボンカートリッジのツマミを矢印方向に回してリボンのたるみを取ります。リボンが自由に動くことを確認してください。



⑫ 用紙押さえローラを元の位置に戻します。



⑬ プリンタカバーを閉じます。

以上でリボンカートリッジの交換は終了です。

通信販売のご案内

EPSON 製品の消耗品・オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソン OA サプライの通信販売をご利用ください。

ご注文方法

インターネットで	ホームページ：http://www.epson-supply.co.jp
お電話で	電話番号：0120 − 251 − 528（フリーダイヤル）
	受付時間：月〜金曜日　AM9:00 〜 PM6:15 土曜日　AM9:00 〜 PM5:00 （祝祭日、弊社指定休日を除く）

※電話番号のかけ間違いにご注意ください。

お届け方法

当日配送	当日PM4:30 までのご注文受付分は、即日配送手配いたします（在庫分のみ）。
お届け予定日	本州・四国…翌日
	北海道・九州…翌々日

お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に、商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払いください。
クレジットカード	お取扱いカード：UC 、JCB 、VISA 、Master 、NICOS
コンビニエンスストア振込（前払い）	ご注文承り後、注文明細入り見積書と請求書、振込用紙をお送りいたします。請求書到着後、2 週間以内にお振り込みください。ご入金確認後、商品を発送させていただきます。利用可能なコンビニエンスストアなどの詳細については、上記のホームページまたは電話にてご確認ください。
銀行振込	法人でのお申し込みに限ります。事前にご審査、ご登録が必要になります。下記にご連絡ください。
	電話番号：0120 − 251 − 528（フリーダイヤル）

送料

お買い上げ金額の合計が 4,500 円以上（消費税別）の場合は、全国どこへでも送料は無料です。4,500 円未満（消費税別）の場合は、全国一律 500 円（消費税別）です。

消耗品カタログの送付

プリンタ消耗品・関連商品のカタログをお送りいたします。カタログの配送につきましては、会員登録が必要になります。入会金、年会費は不要です。詳細については、上記のホームページまたは電話にてご確認ください。

困ったときは

● 用紙が詰まったときは 100
● ランプが点灯しない 103
● ランプが点灯していても印刷できない 104
● 紙送りがうまくいかない 108
● 排紙が正常にできない 110
● 印刷結果が画面表示と異なる 111
● 印刷品質がよくない 115
● プリンタドライバの使い方が分からない 116
● EPSON プリンタウィンドウ !3 でのトラブル 117
● USB インターフェイスケーブル接続時のトラブル 119
● その他のトラブル 122
● どうしても解決しないときは 123

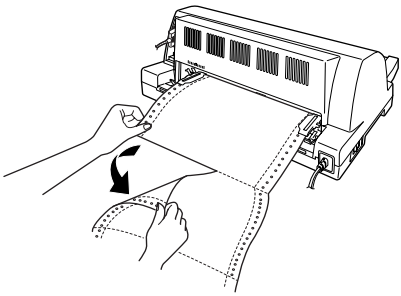
用紙が詰まったときは

プリンタ内部で用紙が詰まった場合は、むやみに用紙を引っ張ったりせずに、次の手順で取り除いてください。

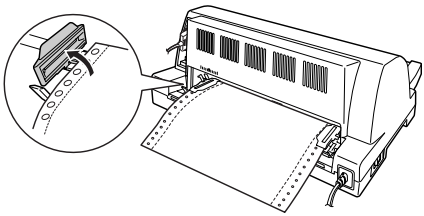
> ⚠注意　印刷終了直後はプリントヘッドが熱くなっています。プリントヘッドの温度が十分に下がるまでは触れないように注意してください。

連続紙の場合

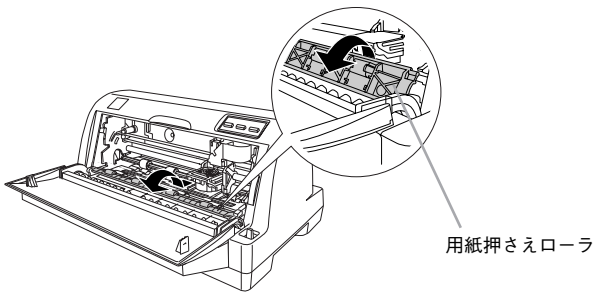
1. ［電源］スイッチをオフにします。
2. 連続紙を切り離します。



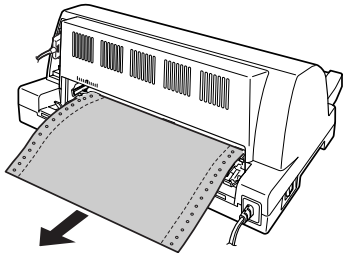
3. スプロケットカバーを開けます。



4. プリンタカバーを開け、用紙押さえローラを手前に起こします。



5 **詰まっている用紙を取り除きます。**
プリンタ内部に用紙が残っていないか確認してください。ラベル紙を使用している場合は、ラベルが残っていないか確認してください。



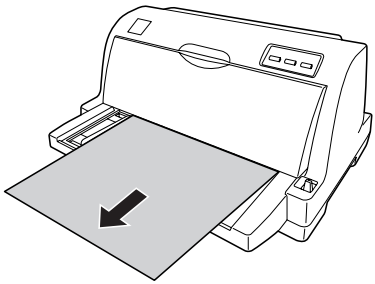
6 **プリンタカバーを元に戻します。**

7 **［電源］スイッチをオンにして、用紙をセットし直します。**

単票紙の場合

1 **［電源］スイッチをオフにします。**

2 **詰まっている用紙を引き抜きます。**
プリンタカバーを開けて、プリンタ内部に用紙が残っていないか確認してください。ラベル紙を使用している場合は、ラベルが残っていないか確認してください。



3 **プリンタカバーを元に戻します。**

4 **［電源］スイッチをオンにして、用紙をセットし直します。**

用紙詰まりの予防

用紙詰まりを発生させないように、次の点に注意してください。

- 使用可能な用紙を使用してください。
  ☞ 本書 62 ページ「使用可能な用紙」
- 用紙を正しくセットしてください。
  ☞ 本書 72 ページ「連続紙のセットと排紙」
  ☞ 本書 82 ページ「単票紙のセットと排紙」
- アジャストレバーを用紙の紙厚に合わせて、正しい位置にセットしてください。
  ☞ 本書 70 ページ「アジャストレバーの設定」
- 用紙ガイドにセットできる用紙枚数は単票紙は 1 枚のみ、単票複写紙は 1 部のみです。
- 連続紙をセットするときはスプロケットの間隔を適切にセットしてください。スプロケットの間隔が広すぎると紙の張りが強く、用紙のピン穴が破れ用紙詰まりの原因になります。スプロケットの間隔が狭すぎて用紙がたるんでいても用紙詰まりの原因となります。セットして長時間経過している連続紙は、印刷前に破れがないことを確認してください。

ランプが点灯しない

［電源］スイッチをオンにしても操作パネルのランプが 1 つも点灯しないときは、次の 3 点を確認してください。

電源がコンセントから抜けていませんか？
電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

電源のコンセントに問題があることがあります。
コンセントがスイッチ付きの場合は、スイッチをオンにします。
ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。

正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？
コンセントの電圧を確認して、正しい電圧で使用してください。

ポイント

以上 3 点を確認の上で［電源］スイッチをオン（｜）にしてもランプが点灯しない場合は、保守契約店または販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。保守サービスについては、以下のページを参照してください。
☞本書 157 ページ「保守サービスのご案内」

ランプが点灯していても印刷できない

リボンカートリッジの取り付けを確認しましょう

リボンカートリッジが正しく取り付けられていますか？
以下のページを参照してリボンカートリッジを正しく取り付けてください。
☞ 本書 94 ページ「リボンカートリッジの交換」

プリンタとコンピュータの接続を確認しましょう

インターフェイスケーブルが外れていませんか？
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください）。

コネクタのピンが折れたりしていませんか？
コネクタ部分のピンが折れていたり曲がったりしていると、プリンタとコンピュータの通信が正しく行われない場合があります。

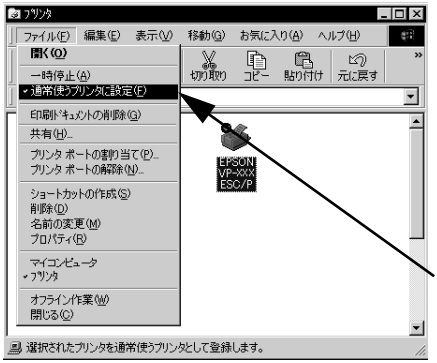
インターフェイスケーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。
☞ 本書 92 ページ「パラレルインターフェイスケーブル」
☞ 本書 93 ページ「USB インターフェイスケーブル」

コンピュータとプリンタはケーブルで直接接続していますか？
プリンタとコンピュータの接続に、プリンタ切替機、プリンタバッファおよび延長ケーブル、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）を使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できないことがあります。
プリンタとコンピュータをインターフェイスケーブルで直接接続し、正常に印刷できるか確認してください。

プリンタドライバが正しくインストールされているか確認しましょう

本機用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？

本機用の Windows プリンタドライバがコントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選択されているか確認してください。



①［スタート］ボタンをクリックしカーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
②使用するプリンタ名を選択し［ファイル］メニューを確認します。

［通常使うプリンタ］の設定になっているか確認します。

エラーが発生していないか確認しましょう（プリンタ側）

ポイント

印刷可ランプが点滅して印刷しない、あるいは印刷が突然止まった場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。このような場合は、プリントヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままでお待ちください。

印刷可ランプが消えていませんか？

［印刷可］スイッチを押して印刷可ランプを点灯させてください。

用紙がなくなっていませんか？

用紙をセットしてください。用紙を変更したときは、一旦［電源］スイッチをオフにしてから、再度［電源］スイッチをオンにしてください。

レリースレバーの設定が合っていますか？

レリースレバーの設定を確認してください。単票紙を給紙する場合は□側へ、連続紙を給紙する場合は側へ倒します。

データを受信するインターフェイスの設定が合っていますか？

プリンタ設定値の I/F 選択は［自動］または接続しているインターフェイスの値に設定してください。

☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」

用紙やリボンや保護材などが詰まっていませんか？

［電源］スイッチをオフにして、取り除いてください。

プリンタがハング（異常な状態で停止）していませんか？

一旦［電源］スイッチをオフにしてからしばらく待ち、再度［電源］スイッチをオンにして印刷をしてください。

エラーが発生していないか確認しましょう

プリンタを接続したポートと、プリンタドライバのプリンタ接続先が合っていますか？

プリンタドライバの［接続ポート］の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。

☞ 本書 54 ページ「プリンタ接続先の変更」

「LPT1 に書き込みができませんでした」エラーが発生していませんか？

次の項目を確認してください。

- プリンタプロパティの［詳細］タブの［印刷先のポート］が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタプロパティの［詳細］タブの［スプールの設定］で［プリンタに直接印刷データを送る］の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- 本機のパラレルインターフェイスは ECP モードに対応しておりません。お使いのコンピュータのパラレルポートの設定が ECP モードになっている場合は、BIOS 設定をノーマルまたはスタンダードモードに変更してください。
- BIOS 設定についての詳細は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

コンピュータの画面に「プリンタが接続されていません」「用紙がありません」と表示されていませんか？

仕様に合ったインターフェイスケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源がオンになっているか、用紙が正しくセットされているかを確認してください。インターフェイスケーブルについては、以下のページを参照してください。

☞ 本書 92 ページ「パラレルインターフェイスケーブル」
☞ 本書 93 ページ「USB インターフェイスケーブル」

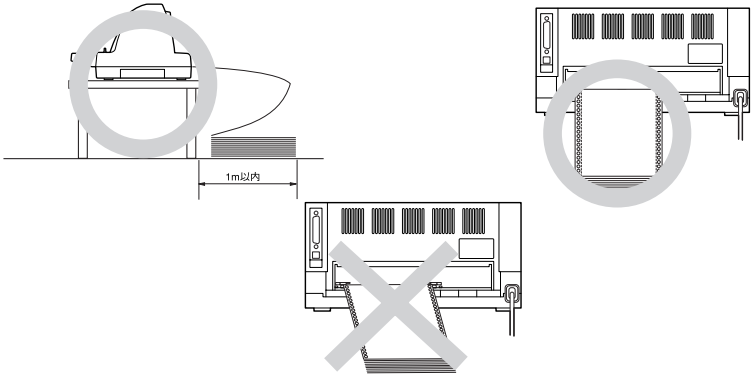
紙送りがうまくいかない

仕様に合った用紙を使用していますか？

用紙厚さ・用紙枚数や紙質など仕様に合った用紙を使用してください。
使用可能な用紙については以下のページを参照してください。
☞ 本書 128 ページ「プリンタの仕様」

連続紙の置き場所に問題はありませんか？

連続紙が引っかからないように、連続紙の置き場所は、プリンタから 1m 以内の場所でプリンタに対してまっすぐ給紙される位置に置いてください。



注 意

プリンタケーブルやプリンタ台の角、用紙の箱に連続紙が接触していると紙送りの負荷となり、印刷位置がずれる場合があります。スムーズに給紙できるように連続紙を置いてください。また、連続紙は必ず箱から取り出して置いてください。

単票紙はしっかりと差し込まれていますか？

手差し給紙するときは、エッジガイドに用紙をセットし、用紙の端部中央を指で押すように差し込んでください。
☞ 本書 82 ページ「単票紙のセットと排紙」

連続紙がトラクタから外れていませんか？

連続紙をトラクタに正しくセットし直してください。
☞ 本書 72 ページ「連続紙のセットと排紙」

連続紙が傾いた状態でトラクタにセットされていませんか？
連続紙の両端の穴が左右ずれた状態でトラクタにセットされていると正常な紙送りが行えません。
左右のスプロケットのゴムピンの位置を揃えます。連続紙の左右の穴位置はスプロケットのゴムピンに揃えてセットしてください。

連続紙をセットする際にスプロケットの間隔は適当ですか？
連続紙がたるんだり、強く張りすぎたりしないように左右のスプロケットの位置を調整してください。
☞ 本書 72 ページ「連続紙のセットと排紙」

アジャストレバーは適正な位置に設定されていますか？
アジャストレバーの設定が適正でないと、紙詰まりや斜めに給紙される原因となります。アジャストレバーを適正な位置に設定してください。
☞ 本書 70 ページ「アジャストレバーの設定」

紙ホチキス仕上げの複写紙で、紙ホチキス部分にプリントヘッドが引っかかったり、連続複写紙のミシン目がプリントヘッドに引っかかったりしていませんか？
プリンタ設定値の紙ホチキスを［ON］にしてください。
☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」

排紙が正常にできない

［改行 / 改ページ］スイッチを使用して排紙していませんか？
単票紙を排紙する場合は、［給紙 / 排紙］スイッチを使用してください。

印刷が終わると急に紙送りされませんか？
自動ティアオフ機能が設定されています。設定を解除する場合は、プリンタの設定値を変更してください。
☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」

ミシン目スキップ（25.4mm {1 インチ } 幅の空白行）が実際のミシン目とずれていませんか？
ミシン目がカット位置に来ない場合は、次の 2 点を確認してください。
- ソフトウェア上の用紙サイズまたはページ長（連続紙）と、お使いの用紙サイズを合わせてください。
- 給紙位置を調整してください。
  ☞ 本書 79 ページ「用紙位置の微調整」

連続紙が排紙されずに給紙位置に残っていませんか？
排紙する前に印刷の終了している連続紙をミシン目で切り離してください。

ラベル紙が詰まったり引っかかったりしませんか？
ラベル紙を［給紙 / 排紙］スイッチで排紙しようとしています。ラベル紙を排紙（逆送り）すると、プリンタ内部にラベルが貼り付くことがあります。
印刷後のラベル紙を取り出すときは、［改行 / 改ページ］スイッチで排紙してください。ラベル紙からほかの用紙に切り替えるときは、トラクタ側のミシン目で切り離し、ラベル紙を取り除いてください。再度ラベル紙を使用するときは、ラベル紙をセットし直してください。

> ポイント
> プリンタ内部にラベルが貼り付いて正常に印刷できない場合は、無理に取り除かずに保守契約店（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。保守サービスについては、以下のページを参照してください。
> ☞本書 157 ページ「保守サービスのご案内」

印刷結果が画面表示と異なる

印刷される文字が画面表示と異なる

本書でご案内しているインターフェイスケーブルを使用していますか？

本書でご案内している推奨ケーブル以外のケーブルを接続に使用すると正常に印刷できない場合があります。

☞ 本書 92 ページ「パラレルインターフェイスケーブル」
☞ 本書 93 ページ「USB インターフェイスケーブル」

文字が化けたり、記号がカタカナで印刷されていませんか？

- 文字コード表の選択が合っていますか？プリンタ設定値の「文字コード表」の設定を確認してください。
  ☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」
- PCPR201H モードで印刷している場合は、ESC/P スーパーの設定を［ON］にしてください。

特定の文字や記号が違う文字や記号に化けませんか？

国際文字の選択が間違っています。ソフトウェア側からコントロールコードを送るときは、コード（ESC Rn）により、使用する国の文字に変更してください。

文字が混入したり、まったく違う文字記号に化けていませんか？

- プリンタ設定の I/F 選択が［自動］の場合、I/F 固定解除時間が経過する前にもう一方のインターフェイスからデータが送られています。印刷中は、ほかのインターフェイスから印刷データを送らないでください。
  ☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」
- コンピュータ側のパラレルインターフェイスの設定が［ECP モード］になっている場合は［ノーマルモード］または［スタンダードモード］に変更してください。設定変更の方法については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

画面の表示が旧 JIS 漢字で表示されていませんか？

本機で印刷する漢字は JIS X0208-1990 に準拠しています。旧 JIS との違いについては、以下のページを参照してください。

☞ 本書 149 ページ「旧 JIS（JIS C6226-1978）との違いについて」

印刷位置（結果）が画面表示と異なる

空白行が入ったり、改ページが正しく行われずに印刷されていませんか？

- プリンタドライバから用紙サイズを設定している場合は、正しい用紙サイズを選択してください。
  ☞ 本書 21 ページ「プリンタドライバの設定項目」
- アプリケーションソフトやプリンタで設定されているページ長または用紙サイズと実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズが異なっています。
  アプリケーションソフトやプリンタの設定を実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズと合わせてください。
  連続紙のページ長は、プリンタ設定値のページ長（連続紙）で設定してください。
  ☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」
- プリンタ設定のミシン目スキップが［ON］に設定されています。プリンタ設定のミシン目スキップを［OFF］に設定してください。
  ☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」
- Windows 環境の場合：
  - プリンタドライバで設定されている用紙サイズと使用している用紙のサイズを合わせてください。この際、用紙長が一致するサイズを選択してください。
    例えば、用紙幅 7 インチ、用紙長 4.5 インチの連続紙の場合は、用紙サイズの「10 x 4 1/2inch 連続紙」を選択します。
  - 用紙の横方向のサイズに関係なく「10 x XXinch 連続紙」を選択し、右マージンはアプリケーションソフトの設定で行ってください。

行間隔が違っていませんか？

- 改行量の設定が不適切な場合は、行間隔が広くなったり狭くなったりします。アプリケーションソフトの改行量を正しく設定してください。
- すべての行間に空白行が追加される場合は、プリンタ設定の自動改行が［ON］に設定されている可能性があります。
  ソフトウェアから改行命令が送られるときは、自動改行する必要はありません。プリンタ設定値の自動改行を［OFF］に設定してください。
  ☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」

エッジガイドの設定位置がガイドマーク ⋈ に合っていますか？

用紙ガイドのエッジガイド位置は、単票紙の左マージン（余白）に影響します。
エッジガイドをガイドマークに合わせてください。
☞ 本書 82 ページ「単票紙のセットと排紙」

連続紙の使用時、スプロケットの位置を確認してください。
連続紙の使用時、スプロケット（左）の位置は、左マージン（余白）に影響します。スプロケットの位置を調整して印刷してください。
☞ 本書 72 ページ「連続紙のセットと排紙」

改行されずに重なって印刷されていませんか？
改行命令がコンピュータから送られていません。プリンタ設定値の自動改行を［ON］にしてください。
☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」

ミシン目付近に印刷されていませんか？
連続紙の実際のページ長とプリンタ設定値のページ長が異なっています。
アプリケーションソフトやプリンタ設定を実際に使用している用紙の長さと合わせてください。
☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」

罫線がずれる

プリンタ設定値の印字方向が双方向に設定されていませんか？
プリンタ設定値の印字方向を［単方向］に設定してください。
☞ 本書 86 ページ「操作パネルからの設定」

罫線が切れたり、印刷がずれたりしていませんか？
プリンタドライバやアプリケーションソフトのプリンタ設定に問題があります。
プリンタドライバやアプリケーションソフト上の用紙設定を、プリンタで使用する用紙と合っているか確認してください。

変更したパネル設定値は有効になっていますか？
プリンタの設定値を印刷して現在の設定状態を確認してください。
☞ 本書 89 ページ「設定値を変更する」

設定と異なる印刷をする

パネル設定、プリンタドライバ、アプリケーションソフトから異なった条件で設定されていませんか？

印刷条件の設定は、パネル設定、プリンタドライバ、アプリケーションソフトそれぞれで設定できます。各設定の優先順位は、お使いの状況により異なりますので、設定と違う印刷を行う場合は、各設定を確認してください。

例えば、書体の選択をした場合、プリンタドライバやアプリケーションソフトによる書体の選択が優先され、パネル設定は無視されます。

印刷開始位置がずれる

プリンタの電源がオンのとき、用紙を引き抜いていませんか？

プリンタの電源がオンのとき用紙を引き抜くと、印刷開始位置がずれたり、用紙が詰まるなどの動作不良や故障の原因となります。印刷後の用紙を排紙する場合は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 72 ページ「連続紙のセットと排紙」
☞ 本書 82 ページ「単票紙のセットと排紙」

詰まった用紙を取り除く場合は、以下のページを参照してください。

☞ 本書 100 ページ「用紙が詰まったときは」

印刷品質がよくない

印刷ムラがある・汚い

横一列にところどころ抜けていませんか？

プリントヘッドのピンが折れています。保守契約店（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口については以下のページを参照してください。

☞ 本書 156 ページ「サービス・サポートのご案内」

印字の下の部分が欠けていませんか？

リボンカートリッジが正しく取り付けられていません。印刷を中止して、リボンカートリッジを取り付け直してください。

☞ 本書 94 ページ「リボンカートリッジの交換」

斜めの線が入っていませんか？

リボンがたるんだり、ねじれたりしています。印刷を中止して、リボンカートリッジを取り付け直してください。

☞ 本書 94 ページ「リボンカートリッジの交換」

印刷が薄い

印刷が薄くなっていませんか？

- リボンのインクが薄くなっています。
  印刷を中止し、新しいリボンカートリッジと交換してください。
  ☞ 本書 94 ページ「リボンカートリッジの交換」
- アジャストレバーの設定が適切ではありません。
  アジャストレバーを紙厚に適した設定にしてください。
  ☞ 本書 70 ページ「アジャストレバーの設定」
- プリンタドライバの［印刷品質］の設定が［ドラフト］になっていませんか？
  ［正式文書］に設定して印刷してみてください。
  ☞ 本書 24 ページ「グラフィックス、印刷品質の設定」
- DOS 環境下で高速印字が設定されています。
  以下のページを参照して設定値の一覧表を印刷し、高速印字の設定を解除してください。
  ☞ スタートアップガイド「設定値の変更の方法」

プリンタドライバの使い方が分からない

用紙サイズの設定の仕方が分からない

プリンタドライバの用紙設定を確認してください。

定形紙	用紙サイズの一覧からクリックして選択します。一覧にない定形紙の場合は、ユーザー定義サイズで設定する必要があります。
定形外	ユーザー定義サイズで設定してください。

☞ 本書 26 ページ「用紙サイズ（ユーザー定義サイズ）の登録方法」

連続紙の場合は、以下の手順に従って設定してください。

① 用紙の横のサイズと縦（ミシン目とミシン目の間）を計ります。

② プリンタドライバ上では、inch　単位でサイズが表示されるため、計ったサイズを inch 単位に置き換えます（1inch ≒ 25.4mm。ここでは、仮に横 10inch ×縦 4.5inch の用紙とします）。

③ プリンタドライバの［用紙サイズ］の一覧から、10 × 4.5inch に合うサイズを選択します。プリンタドライバ上では、4.5inch を 4 1/2inch と分数で表現しています。

インストールの仕方が分からない

本機に同梱のプリンタドライバをお使いください。

本機に同梱のプリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM に Windows 用プリンタドライバが収録されています。以下のページを参照して、正しくインストールしてください。

☞ 本書 10 ページ「Windows でのセットアップ」

プリンタドライバの入手方法、ダウンロード方法

エプソンディスクサービスまたはエプソン販売のホームページをご利用ください。入手方法、ダウンロード方法については、以下のページで詳しくご案内しています。

☞ 本書 162 ページ「最新のプリンタドライバの入手方法」

EPSON プリンタウィンドウ !3 でのトラブル

本機に同梱のプリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM に収録されている Readme ファイルに、EPSON プリンタウィンドウ !3 についての注意事項や制限事項などが記載されています。必ずお読みください。

通信エラーが発生する

プリンタの電源が入っていますか？
コンセントに電源プラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの［電源］スイッチをオンにします。

プリンタでエラーが発生していませんか？
操作パネルの印刷可ランプが点灯していることを確認してください。印刷可ランプが点灯していないときは、［印刷可］スイッチを押してください。

インターフェイスケーブルが外れていませんか？
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください）。

インターフェイスケーブルがコンピュータや本機の仕様に合っていますか？
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認してください。
☞ 本書 92 ページ「パラレルインターフェイスケーブル」
☞ 本書 93 ページ「USB インターフェイスケーブル」

Windows 共有プリンタ（ピアトゥピア接続）を使用していませんか？

Windows 共有プリンタが監視できない場合は、以下の設定を確認してください。

- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）のコントロールパネルにある［ネットワーク］アイコンを開き、[Microsoft ネットワーク共有サービス］が設定されていることを確認します。
- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）に、本機のプリンタドライバがインストールされ、共有プリンタの設定がされていることを確認します。
  ☞ 本書 38 ページ「プリントサーバの設定（Windows 95/98/Me）」
- EPSON プリンタウィンドウ !3 の［モニタの設定］ダイアログで、［共有プリンタをモニタさせる］にチェックが付いていることを確認します。
  ☞ 本書 31 ページ「［モニタの設定］ダイアログ」
- プリントサーバ側とクライアント側それぞれ、コントロールパネルにある［ネットワーク］アイコンを開き、［IPX/SPX 互換プロトコル］あるいは［TCP/IP プロトコル］が設定されていることを確認します（Windows 95/98/Me 使用時のみ）。

プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？

Windows 95/98/Me の場合

［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開き［詳細］タブの［スプールの設定］ボタンをクリックします。
［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］にチェックが付いていることを確認します。

Windows NT4.0/2000/XP の場合

［プリンタと FAX］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開き、［ポート］タブの［双方向サポートを有効にする］にチェックが付いていることを確認します。

EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除（アンインストール）できない

ほかのアプリケーションソフトが起動していませんか？

ほかのアプリケーションソフトが起動していると EPSON プリンタウィンドウ !3 は削除（アンインストール）できません。アプリケーションソフトの中には、実際の動作が画面に表示されていなくても起動している場合もありますので、各アプリケーションソフトの取扱説明書に従って終了させてください。

> ポイント
> 上記以外のトラブルについては、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている Readme ファイルを参照してください。

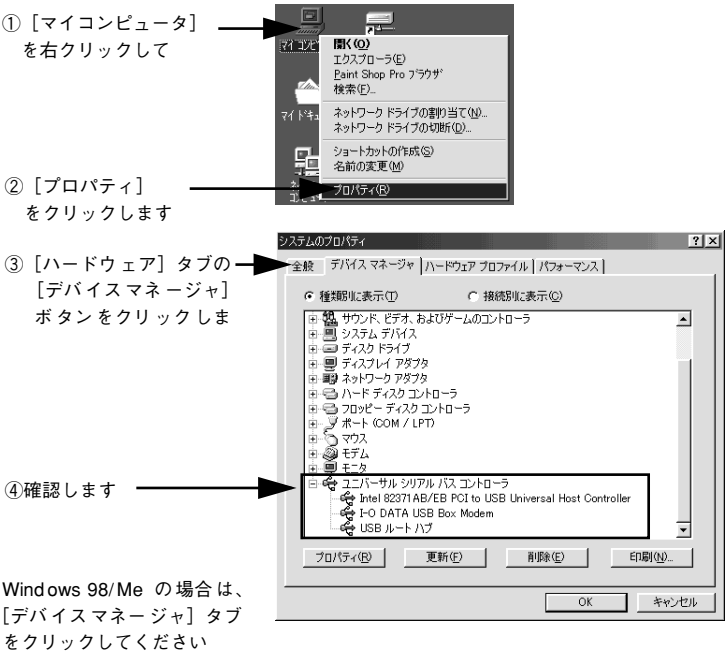
USB インターフェイスケーブル接続時のトラブル

インストールできない（Windows 98/Me/2000/XP）

ご利用のコンピュータは、USB 接続するためのシステム条件を備えていますか？
本機を USB インターフェイスケーブルで接続するためには、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- Windows 98/Me/2000/XP のいずれかがプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでにインストールされているコンピュータ）。または、Windows 98 がプレインストールされていてWindows Me/2000/XPにアップグレードしたコンピュータ
- USB に対応していて、コンピュータメーカーによりUSB ポートの動作保証がされているコンピュータ

USB に対応したコンピュータであるか確認するには



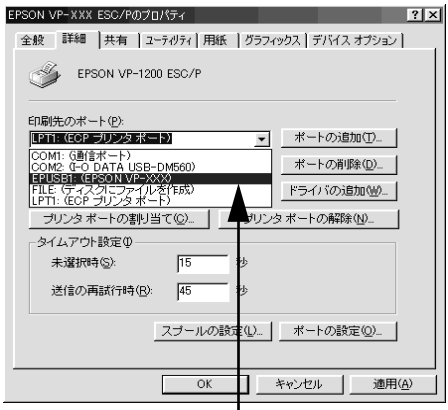
［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下に USB ホストコントローラと（USB ルートハブ）が表示されていれば USB に対応したコンピュータです。
ご利用のコンピュータが USB を使用できるかどうかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。

[プリンタ]/[プリンタと FAX]フォルダに[VP-930 ESC/P]アイコンはありますか？

- ［VP-930 ESC/P］アイコンがある場合
  プリンタドライバはインストールされています。
  次項の［印刷先のポート］を確認します。
- ［VP-930 ESC/P］アイコンがない場合
  プリンタドライバが正常にインストールされていません。
  プリンタドライバをインストールし直してください。
  ☞ 本書 10 ページ「Windows でのセットアップ」

［印刷先のポート］が［EPUSBx］になっていますか？

プリンタの［電源］スイッチをオンにして、印刷先のポートを確認します。



USB 接続の場合は［EPUSBx］を選択します。
パラレル接続の場合は［LPT1］を選択します。

- ［EPUSBx］の表示がない場合
  USB デバイスドライバが正しくインストールされていません。
  プリンタドライバを削除してインストールし直してください。
  ☞ 本書 56 ページ「プリンタソフトウェアの削除」
  ☞ 本書 11 ページ「プリンタソフトウェアのインストール」
- ［EPUSBx］の表示がある場合
  ドライバは正常にインストールされています。
  ［EPUSBx：(EPSON VP-930)］が選択されていることを確認してからテスト印刷を実行して、印刷できるかご確認ください。

その他のトラブル

印刷中に印刷速度が遅くなった、途中で止まった

印刷中に印刷可ランプが点滅をして印刷速度が遅くなったり、印刷を停止した場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。プリントヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままでお待ちください。

漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときには、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。本機からアースを取る場合には、エプソンの修理窓口までお問い合わせください。

どうしても解決しないときは

「困ったときは」の内容を確認しても、現在の症状が改善されない場合は、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

プリンタ本体の故障なのか、ソフトウェアのトラブルなのかを判断します。
→動作確認実行

本機は、プリンタの機能が正常に動作しているかを確認するための印字パターンをプリンタ内部に持っています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるので、プリンタの動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。

1. **［電源］スイッチをオフにし、インターフェイスケーブルを取り外します。**

2. **［改行 / 改ページ］または［給紙 / 排紙］のどちらかのスイッチを押したまま、［電源］スイッチをオンにします。**

3. **単票紙をセットします。**
   自動的に用紙を給紙し、動作確認を開始します。印刷しないときは［電源］スイッチをオフにして 2 からやり直してください。

正常に印刷できない場合
保守契約（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。保守サービスについては、以下のページを参照してください。
☞ 本書 157 ページ「保守サービスのご案内」

正常に印刷できる場合
プリンタは故障していません。続いて、プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。判断のしかたは、次の項目を参照してください。

プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。

Windows 標準添付のワードパッドで簡単な印刷が行えるかどうかを確認します。

ワードパッドを起動した後、数文字入力してからファイルメニューの［印刷］を実行します。

正常に印刷できない場合

プリンタドライバのインストール・設定・バージョンなどに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。

正常に印刷できる場合

- プリンタドライバをバージョンアップすることにより、正常に印刷できるようになる場合があります。プリンタドライバをバージョンアップしてみてください。
- お使いのアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。

ポイント

それでもトラブルが解決できない場合は、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターの問い合わせ先は、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。
お問い合わせの際は、お使いの環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と本機の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

付録

● プリンタのお手入れ 126
● プリンタの運搬 127
● プリンタの仕様 128
● コントロールコード表 136
● 英数カナ文字コード表 140
● 漢字コード表 143
● PC-98 系コンピュータでお使いになる場合 154

プリンタのお手入れ

プリンタを良好な状態で使っていただくために、ときどき以下のようなお手入れをしてください。

- ［電源］スイッチをオフにして、柔らかいブラシでほこりを払います。
- 汚れがひどいときには、水に中性洗剤を少量入れたものを用意します。そこに柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとります。最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。

⚠警告 プリンタ内部に水気が入らないように、プリンタカバーは閉じてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートすることがあります。

- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタのケースが変色・変形するおそれがあります。
- 固いブラシや布などでケースを拭かないでください。プリンタケースを傷付けることがあります。
- プリンタ内部に潤滑油を注油しないでください。プリンタメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油の補給が必要な場合には、販売店またはエプソンの修理窓口にご連絡ください。
- プリンタを水に濡らさないよう注意して清掃してください。

プリンタの運搬

本機を輸送する場合は、プリンタを衝撃から守るために十分注意して梱包してください。

1. **［電源］スイッチをオフにします。**
   用紙がプリンタ内に残っている場合は、用紙を取り除いておきます。

2. **電源プラグとインターフェイスケーブルを外します。**
   電源プラグをコンセントから抜きます。インターフェイスケーブルをプリンタから取り外します。

3. **プリンタカバーを開けて、リボンカートリッジを取り外します。**
   ☞ 本書 94 ページ「リボンカートリッジの交換」

4. **プリントヘッドが移動しないように、テープで固定します。**

5. **プリンタカバーを閉じます。**

6. **梱包材を取り付けて、プリンタを水平に梱包箱に入れます。**

ポイント

- プリンタの輸送時には、上下を逆にしないでください。
- テープや保護材、梱包材の取り付けについては、［はじめにお読みください］を参照してください。

プリンタの仕様

基本仕様

- 印字方式　　：インパクトドットマトリクス
- ピン数 / ピン配列　：24 ピン /12x2 列
- 印字方向　　：双方向最短距離印字（ロジカルシーキング付き）
- 印字桁数 / 印字速度
  ＜英数カナ文字＞

印字ピッチ	印字桁数（CPL[*2]）	印字速度（CPS[*3]）	
		ドラフト	高品位
10CPI[*1]	80	225	79
12CPI	96	270	94
15CPI	120	337	118
17.1CPI（10CPI 縮小）	137	192	135
20CPI（12CPI 縮小）	160	225	158

＜漢字＞

印字モード	印字桁数（CPL）	印字ピッチ（CPI）	印字速度（CPS）	
			高速	高品位
漢字全角	53	6.7	100	52
漢字半角[*4]	110［106］	13.8［13.3］	207［200］	109［105］
1/4 角文字[*4]	102［99］	12.8［12.4］	192［186］	101［98］

*1 CPI(Characters per inch) 25.4mm 当たりの文字数
*2 CPL(Characters per line) 1 行当たりの文字数
*3 CPS(Characters per second) 1 秒間当たりの印字文字数
*4［ ］内は半角文字間スペース補正時

- 紙送り方式　　：フリクションフィード（フロント）
  プッシュトラクタフィード（リア）
- 改行間隔　　：初期設定 4.23mm｛1/6 インチ｝
  （コントロールコードで 0.07mm{1/360 インチ } 単位に設定可能）
- 改行速度　　：53ms/ 行（行間隔 4.23mm｛1/6 インチ｝）92mm｛3.6 インチ｝/ 秒（連続送り時）
- 入力データバッファ：約 32K バイト

文字仕様

	英数カナ文字	漢字
文字コード	カタカナコード 拡張グラフィックスコード マルチリンガルコード マルチリンガルユーロ イタリックコード	漢字コード (JISX0208-1990 準拠)
文字種	英数カナ文字 グラフィックス 拡張グラフィックス 国際文字	第 1 水準 第 2 水準 特殊文字
書体	EPSON ROMAN EPSON SANS SERIF EPSON OCR-B	明朝 ゴシック

バーコード書体 : EAN-13、EAN-8、Interleaved 2of5、UPC-A、UPC-E、Code39、Code128、POSTNET、NW-7

用紙仕様

用紙仕様の詳細な説明は以下のページを参照してください。

☞ 本書 62 ページ「使用可能な用紙」

＜連続紙＞

項目	1 枚紙	複写紙
品質	上質紙、再生紙	ノンカーボン紙、裏カーボン紙
用紙幅	101.6 ～ 254mm {4 ～ 10 インチ}	
ページ長	101.6 ～ 558.8mm {4 ～ 22 インチ}	
折り畳み長	101.6 ～ 558.8mm {4 ～ 22 インチ}	
用紙厚	0.065 ～ 0.10mm	0.12～0.39mm
用紙連量	45 ～ 70kg	34 ～ 50kg（1 枚当たり）

＜単票紙＞

項目	1 般紙	複写紙
品質	上質紙、普通紙、PPC 用紙、再生紙	ノンカーボン紙、裏カーボン紙
用紙幅	90 ～ 257mm{3.5 ～ 10.1 インチ }	
用紙長	70 ～ 364mm{2.8 ～ 14.3 インチ }（1 枚紙および天のり綴じの場合）	
	70 ～ 297mm{2.8 ～ 11.7 インチ }（横のり綴じの場合）	
用紙厚	0.065 ～ 0.14mm	0.12 ～ 0.39mm
用紙連量	45 ～ 78kg	34 ～ 50kg（1 枚当たり）

＜複写紙の推奨組み合わせ＞
構成枚数と連量（Kg）は次の表の通りです。

	1P	2P	3P	4P	5P
1 枚目	45 ～ 70	50	50	43	43
2 枚目	－	43	34	34	34
3 枚目	－	－	43	34	34
4 枚目	－	－	－	43	34
5 枚目	－	－	－	－	43

＜ラベル紙＞

項目	連続ラベル紙	単票ラベル紙
品質	上質紙	
台紙用紙幅	101.6 ～ 254mm｛4 ～ 10 インチ｝	100 ～ 210mm｛3.9 ～ 8.3 インチ｝
台紙ページ長 / 用紙長	101.6 ～ 558.8mm｛4 ～ 22 インチ｝	100 ～ 297mm｛3.9 ～ 11.7 インチ｝
台紙折り畳み長	101.6 ～ 558.8mm｛4 ～ 22 インチ｝	－
用紙厚（台紙を含む）	0.16 ～ 0.19mm	
ラベル連量	45 ～ 70kg	45 ～ 78kg

電気関係仕様

定格電圧	AC 100V
入力電圧範囲	AC 90 ～ 110V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ～ 60.5Hz
定格電流	0.5A（最大 1.0A）
消費電力	連続印刷時平均　約 20W（ISO/IEC10561 レターパターン印刷時） 低電力モード時平均　約 5W

総合仕様

総印字量	1200 万行（プリントヘッド寿命を除く）
プリントヘッド寿命	2 億ストローク（ピン当たり）
温度	動作時：5 ～ 35 ℃ 15 ～ 25 ℃（ラベル紙、再生紙に印刷する場合） 保存時：－30 ～ 60 ℃
湿度	動作時：10 ～ 80%（非結露） 30 ～ 60%（ラベル紙、再生紙に印刷する場合） 保存時：0 ～ 85%（非結露）
一般室温環境	温度 15 ～ 25 ℃、湿度 30 ～ 60%（非結露）
プリンタ本体重量	約 3.5kg
プリンタ本体外形寸法	幅 386mm ×奥行き 306mm ×高さ 185mm
リボン寿命	黒リボンカートリッジ：約 200 万文字（1 文字を 48 ドット構成とした場合）

パラレルインターフェイス仕様

パラレルインターフェイス（フォワードチャネル）

データ転送方式	8ビットパラレル
同期方式	外部供給STROBE パルス信号
ハンドシェイク	ACKNLG および BUSY 信号
ロジックレベル	TTL レベル（IEEE-1284 Level 1 device）
適合コネクタ	57-30360（アンフェノール）の 36 ピンプラグまたは同等品（インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること）

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

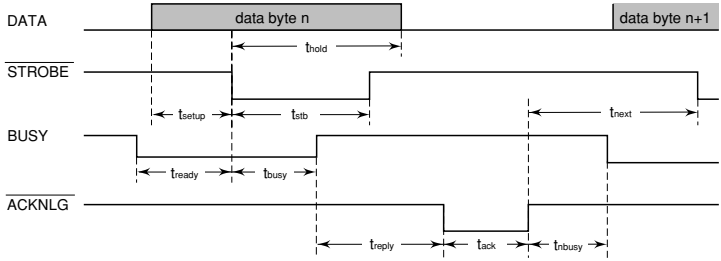
ピン番号	リターン側ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	$\overline{\text{STROBE}}$	センタマシン	データを読み込むためのストローブパルスです。パルス幅は 0.5μs以上必要です。定常状態は“HIGH”であり、“LOW”になった後にデータを読み込みます。
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	センタマシン	各信号はパラレルデータの 1 ビット目から8ビット目までの情報を表します。“HIGH”はデータが“1”であり、“LOW”はデータが“0”であることを示します。
10	28	$\overline{\text{ACKNLG}}$	プリンタ	“LOW”は、プリンタのデータ受け取り準備ができていることを表すパルス信号です。
11	29	BUSY	プリンタ	“HIGH”は、プリンタがデータを受け取れない状態であることを示します。“LOW”はデータを受け取れる状態であることを示します。“HIGH”になるのは次の状態のときです ①データエントリー中 ②エラー状態 ③バッファフル ④イニシャライズ中または INIT 信号が“LOW”の間 ⑤テスト印刷、設定モード中
12	28	PE	プリンタ	“HIGH”は、プリンタに用紙がないことを示します。
13	28	SLCT	プリンタ	常に“HIGH”状態。1.0KΩで+5Vにプルアップされています。
14	30	$\overline{\text{AUTO FEED XT}}$	センタマシン	使用していません。
15	—	NC	—	使用していません。
16	—	GND	—	ツイストペアリターン用グランド

ピン番号	リターン側ピン番号	信号名	発信元	機能
17	—	Chassis	—	プリンタシャーシのグランド
18	—	Logic H	—	常時“HIGH”レベル、3.9kΩ で＋ 5V にプルアップされています。
19～30	—	GND	—	ツイストペアリターン用グランド
31	30	$\overline{\text{INIT}}$	センタマシン	パルス幅 50μs以上の“LOW”パルスの入力ではプリンタは初期状態にセットされます。
32	29	$\overline{\text{ERROR}}$	プリンタ	“LOW”はプリンタがエラー状態であることを示します。（フェイタルエラー、紙無しエラー、カバーオープンエラー）
33	—	GND	—	ツイストペアリターン用グランド
34	—	NC	—	使用していません。
35	—	＋ 5	—	常に“HIGH”状態。1.0kΩ、＋ 5V にプルアップされています。
36	30	$\overline{\text{SLCT IN}}$	—	使用していません。

ポイント

- “LOW”アクティブ信号の場合には、信号名の上に横棒がついています。
- リターン側とは、ツイストペアリターンを意味し、信号グランドレベルに接続します。なお、インターフェイスについて、各信号は必ずツイストペア線を使用して、リターン側についても必ず接続します。
- さらに、このケーブルにはシールドを行い、コンピュータとプリンタのシャーシグランドに接続することでノイズ対策に効果があります。
- インターフェイス条件は、すべて TTL レベルを基準とします。
- プリンタ出力の立ち上がり / 立ち下がり時間：120nsec 以下
- センタマシン出力の立ち上がり / 立ち下がり時間：200nsec 以下
- ACKNLG または BUSY 信号を無視してのデータ転送は行わないでください。（プリンタへのデータ転送は、ACKNLG を確認するか、BUSY が“LOW”状態のときに行ってください）

パラレルインターフェイスタイミングチャート



パラメータ	最小値	最大値
tsetup	500nsec	—
thold	500nsec	—
tstb	500nsec	—
tready	0	—
tbusy	—	500nsec
treply	—	—
tack	500nsec	10μs
tnbusy	0	—
tnext	0	—

パラレルインターフェイス（リバースチャネル）

データ転送方式	IEEE-1284 ニブルモード	
同期方式	IEEE-1284 準拠	
ハンドシェイク	IEEE-1284 準拠	
ロジックレベル	TTL レベル（IEEE-1284 Level 1 device）	
データ転送タイミング	IEEE-1284 準拠	
拡張要求データ	拡張要求データ値が 00H または 04Hの場合、要求を受け付けます。それぞれの意味は次の通り。 00H：リバースチャネル転送をニブルモードで行うことを要求 04H：リバースチャネル転送のニブルモードを使用してデバイス ID を返すことを要求	
デバイス ID	IEEE1284.4 が有効の場合 [00H][57H] MFG:EPSON; CMD:ESCP24J,PR201,ESCPSUPER,BDC,D4; MDL:VP-930; CLS:PRINTER; DES:EPSON[SP]VP-930;	EEE1284.4 が無効の場合 [00H][54H] MFG:EPSON; CMD:ESCP24J,PR201,ESCPSUPER,BDC; MDL:VP-930; CLS:PRINTER; DES:EPSON<SP>VP-930;

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

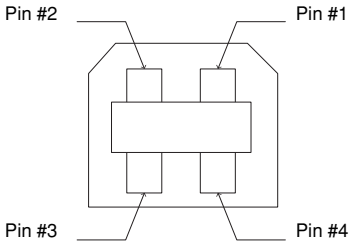
ピン番号	リターン側ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	HostClk	センタマシン	ホスト側のクロック信号。
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	センタマシン	各信号はパラレルデータの 1 ビット目から8ビット目までの情報を表します。“HIGH”はデータが“1” であり、“LOW” はデータが“0” であることを示します。
10	28	PtrClk	プリンタ	プリンタ側のクロック信号
11	29	PtrBusy/ DataBit-3,7	プリンタ	プリンタ側の BUSY 信号およびリバースチャネルでのデータビット 3 またはデータビット 7
12	28	AckDataReq/ DataBit-2,6	プリンタ	Acknowledgeデータ要求信号およびリバースチャネルでのデータビット 2 またはデータビット 6
13	28	Xflag/ DataBit-1,5	プリンタ	X-flag 信号およびリバースチャネルでのデータビット 1 またはデータビット
14	30	HostBusy	センタマシン	ホスト側の BUSY 信号
15	---	NC	---	使用していません。
16	---	GND	---	ツイストペアリターン用グランド
17	---	Chassis	---	プリンタのシャーシのグランド
18	---	Logic H	プリンタ	“HIGH” はプリンタが出力するすべての信号が有効であることを示します。
19～30	---	GND	---	ツイストペアリターン用グランド
31	30	$\overline{\text{INIT}}$	センタマシン	使用していません。
32	29	$\overline{\text{Data Avail}}$/ DataBit-0,4	プリンタ	Data available 信号およびリバースチャネルでのデータビット 0 またはデータビット 4
33	---	GND	---	ツイストペアリターン用グランド
34	---	NC	---	使用していません。
35	---	+5V	プリンタ	常に “HIGH” 状態。1.0kΩ で +5V にプルアップされています。
36	30	1284-Active	センタマシン	1284 active 信号

USB（Universal Serial Bus）インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specification Revision 1.1 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version 1.1
転送速度	12Mbps（Full Speed Device）
データフォーマット	NRZI
適合コネクタ	USB Series B
許容ケーブル長	2m

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号の説明）

ピン番号	ピン名	入力 / 出力	機能
1	VCC	—	ケーブル電源、最大電流 100mA
2	-Data	双方向	データ
3	+Data	双方向	データ、1.5KΩ の抵抗を経由して +3.3V にプルアップ
4	Ground	—	ケーブルグラウンド



初期化

次の 2 通りの方法で初期化（イニシャライズ）されます。ただし、いずれの初期化の場合も、操作パネルで設定した初期設定値になるとともに操作パネルの設定で変更された値は保持されます。

	ハードウェア初期化	ソフトウェア初期化
方法	電源を再投入あるいはプリンタがパラレルインターフェイスからINIT信号を受信	ソフトウェアによりESC@コード（プリンタの初期化）を送る
初期化内容	・プリンタメカニズム ・入力データバッファ ・ダウンロード文字、外字 ・プリントバッファ	・プリントバッファ ・デフォルト値の設定

コントロールコード表

本プリンタはEPSON ESC/PTMのESC/P24-J84に準拠したコントロールコードで動作します。以下に使用できるコントロールコードの一覧を示します。各コントロールコードの詳細は、別売の「EPSON ESC/P リファレンスマニュアル」を参照してください。

	機能	コントロールコード	パラメータの範囲
印字・紙送り	印字復帰	CR	
	改行	LF	
	改ページ	FF	
	n/180インチ順方向紙送り	ESC J n	0 ≦n≦ 255
印字領域設定	行単位ページ長設定	ESC C n	1 ≦n≦ 127
	インチ単位ページ長設定	ESC C0 n	1 ≦n≦ 22
	ミシン目スキップ設定	ESC N n	1 ≦n≦ 127
	ミシン目スキップ解除	ESC O	
	右マージン設定	ESC Q n	1 ≦n≦ 255
	左マージン設定	ESC l n	0 ≦n≦ 255
改行量設定	1/8インチ改行量設定	ESC 0	
	1/6インチ改行量設定	ESC 2	
	n/180インチ改行量設定	ESC 3 n	0 ≦n≦ 255
	n/360インチ改行量設定	ESC +n	0 ≦n≦ 255
タブ設定	水平タブ位置設定	ESC D[n]k NUL	1 ≦n≦ 255 1 ≦k≦ 32
	垂直タブ位置設定	ESC B[n]k NUL	1 ≦n≦ 255 1 ≦k≦ 16
	水平タブ実行	HT	
	垂直タブ実行	VT	
	絶対位置設定	ESC $ n1 n2	0 ≦ (n1 ＋n2 × 256) ≦636
	相対位置設定	ESC ¥ n1 n2	-1908 ≦ (n1 ＋n2 × 256) ≦ 1908

	機能	コントロールコード	パラメータの範囲
文字セット	文字品位選択	ESC x n	n＝0，1
	書体選択	ESC k n	n＝0，1, 5
	プロポーショナル文字指定/ 解除	ESC p n	n＝0，1
	10cpi 指定	ESC P	
	12cpi 指定	ESC M	
	15cpi 指定	ESC g	
	スーパー/ サブスクリプト指定	ESC S n	n＝0，1
	スーパー/ サブスクリプト解除	ESC T	
	ライン付き文字選択	ESC (-	
	縮小指定	SI	
	縮小解除	DC2	
	アンダーライン指定／解除	ESC - n	n＝0，1
	縦拡大指定／解除	ESC w n	n＝0，1
	国際文字選択	ESC R n	0 ≦n≦ 12
	文字コード表選択	ESC t n	n＝1，3
文字定義	ダウンロード文字定義	ESC & 0 n m [a0 a1 a2 p1...pk]m-n ＋ 1	32 ≦ n ≦ m ≦ 127 0 ≦a0≦ 127 0 ≦a1≦ 37 － 128≦ a2≦ 127 0 ≦p 1...pk≦ 255
	ダウンロード文字セット指定/ 解除	ESC%n	n＝0，1
	文字セットコピー	ESC:0n0	n=0, 1, 5
	文字間スペース量設定	ESC SP n	0 ≦n≦ 127
	イタリック指定	ESC 4	
	イタリック解除	ESC 5	
	強調指定	ESC E	
	強調解除	ESC F	
	二重印字指定	ESC G	
	二重印字解除	ESC H	
	文字スタイル選択	ESC q n	n＝0，1，2，3
	倍幅拡大指定／解除	ESC W n	n＝0，1
	自動解除付き倍幅拡大指定	FS SO	
	自動解除付き倍幅拡大解除	FS DC4	
	一括指定	ESC !n	0 ≦n≦ 255

	機能	コントロールコード	パラメータの範囲
漢字文字セット	漢字モード指定	FS &	
	漢字モード解除	FS.	
	漢字書体選択	FS k n	n＝0，1
	半角文字指定	FS SI	
	半角文字解除	FS DC2	
	1/4 角文字指定	FS r n	n＝0，1
漢字文字定義	外字定義	FS 2 a1 a2[d]k	a1 ＝77H 21H ≦ a2 ≦ 7EH k ＝ 72
漢字ピッチ調整	全角文字スペース量設定	FS S n1 n2	0 ≦n1 ≦ 127 0 ≦n2 ≦ 127
	半角文字スペース量設定	FS T n1 n2	0 ≦n1 ≦ 127 0 ≦n2 ≦ 127
漢字装飾	縦書き指定	FS J	
	横書き指定	FS K	
	半角縦書き 2 文字指定	FS D[d]k	k ＝ 4
	4 倍角指定／解除	FS W n	n＝0，1
	漢字アンダーライン指定／解除	FS - n	n＝0，1，2
	漢字一括指定／解除	FS ! n	0 ≦n ≦ 255
ビットマップイメージ選択	ビットイメージ選択	ESC* m n1 n2[d]k	m ＝0～4，6，32，33，38～40 0 ≦n1 ≦ 255 0 ≦n2 ≦ 14 j＝1，3 k ＝ (n1 ＋n2 × 256) × j
	ビットイメージリピート選択	ESC* r1 r2 m n1 n2[d]k	m ＝ 167 0 ≦r1 ≦ 255 0 ≦r2 ≦ 14 0 ≦n1 ≦ 180 n2 ＝ 0 j＝3 k ＝ (n1 ＋n2 × 256) × j
初期化	初期化	ESC @	
キャリッジ制御	単方向印字指定／ 解除	ESC U n	n＝0，1
	漢字高速印字指定／ 解除	FS x n	n＝0，1

	機能	コントロール コード	パラメータの範囲
その他	半角文字スペース量補正指定	FS U	
	半角文字スペース量補正解除	FS V	
	ページ長設定	ESC(C	
	ページフォーマット設定	ESC(c	
	バーコード印字	ESC (B n1 n2 j m s v1 v2 c[d]k	0 ≦n1≦ 255 0 ≦n2≦ 127 0 ≦j≦ 8 2 ≦m≦ 5 -3 ≦ s≦ 3 45≦ (v1+v2×256)≦3960 0 ≦C≦ 255 k=n1+n2 × 256

英数カナ文字コード表

カタカナコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	'	p	▁	┴		ー	タ	ミ	二	×
1			!	1	A	Q	a	q	▁	┬	。	ア	チ	ム	上	円
2		DC2	"	2	B	R	b	r	▂	┤	「	イ	ツ	メ	土	年
3			#	3	C	S	c	s	▃	├	」	ウ	テ	モ	王	月
4		DC4	$	4	D	T	d	t	▄	‾	、	エ	ト	ヤ	◢	日
5			%	5	E	U	e	u	▅	—	・	オ	ナ	ユ	◣	時
6			&	6	F	V	f	v	▆	｜	ヲ	カ	ニ	ヨ	◥	分
7			'	7	G	W	g	w	▇	｜	ァ	キ	ヌ	ラ	◤	秒
8			(	8	H	X	h	x	▏	┌	ィ	ク	ネ	リ	♠	〒
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	▎	┐	ゥ	ケ	ノ	ル	♥	市
A	LF		*	:	J	Z	j	z	▍	└	ェ	コ	ハ	レ	◆	区
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	▋	┘	ォ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	¦	▊	ｶ	ャ	シ	フ	ワ	●	村
D	CR		−	=	M	]	m	}	▉	ｷ	ュ	ス	ヘ	ン	○	人
E	SO		.	>	N	^	n	~	■	ｸ	ョ	セ	ホ	゛	／	▒
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	+	ｹ	ッ	ソ	マ	゜	＼	

拡張グラフィックスコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	'	p	Ç	É	á	▒	└	╨	α	≡
1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	╤	β	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▒	┬	╥	Γ	≥
3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	｜	├	╙	π	≤
4		DC4	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	─	╘	Σ	⌠
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	╡	┼	╒	σ	⌡
6			&	6	F	V	f	v	å	û	a	╢	╞	╓	μ	÷
7			'	7	G	W	g	w	ç	ù	o	╖	╟	╫	τ	≈
8			(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	╕	╚	╪	Φ	°
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⌐	╣	╔	┘	θ	∙
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Ω	·
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	ï	¢	½	╗	╦	▉	δ	√
C	FF	FS	,	<	L	\	l	¦	î	£	¼	╝	╠	▄	∞	η
D	CR		−	=	M	]	m	}	ì	¥	¡	╜	═	▌	φ	²
E	SO		.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	╛	╬	▐	∈	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	ƒ	»	┐	╧	▀	∩	

マルチリンガルコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	‘	p	Ç	É	á	▒	└	ð	ó	―
1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	Ð	ß	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▒	┬	Ê	ô	‗
3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	Ë	ò	¾
4		DC4	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	―	È	õ	¶
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	┼	ı	Õ	§
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª	Â	ã	Í	µ	÷
7			’	7	G	W	g	w	ç	ù	º	À	Ã	Î	Þ	¸
8			(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©	╚	Ï	þ	°
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	╣	╔	┘	Ú	¨
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Û	·
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	ï	ø	½	╗	╦	█	Ù	¹
C	FF	FS	,	<	L	\	l	¦	î	£	¼	╝	╠	▄	ý	³
D	CR		−	=	M	]	m	}	ì	Ø	¡	¢	═	¦	Ý	²
E	SO		.	>	N	^	n	~	Ä	×	«	¥	╬	ì	¯	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	ƒ	»	┐	¤	▀	´	

マルチリンガルユーロコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	‘	p	Ç	É	á	▒	└	ð	ó	―
1			!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	▒	┴	Ð	ß	±
2		DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	▒	┬	Ê	ô	‗
3			#	3	C	S	c	s	â	ô	ú	│	├	Ë	ò	¾
4		DC4	$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	┤	―	È	õ	¶
5		§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	┼	€	Õ	§
6			&	6	F	V	f	v	å	û	ª	Â	ã	Í	µ	÷
7			’	7	G	W	g	w	ç	ù	º	À	Ã	Î	Þ	¸
8			(	8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©	╚	Ï	þ	°
9	HT	EM	)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	╣	╔	┘	Ú	¨
A	LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬	║	╩	┌	Û	·
B	VT	ESC	+	;	K	[	k	{	ï	ø	½	╗	╦	█	Ù	¹
C	FF	FS	,	<	L	\	l	¦	î	£	¼	╝	╠	▄	ý	³
D	CR		−	=	M	]	m	}	ì	Ø	¡	¢	═	¦	Ý	²
E	SO		.	>	N	^	n	~	Ä	×	«	¥	╬	ì	¯	■
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	ƒ	»	┐	¤	▀	´	

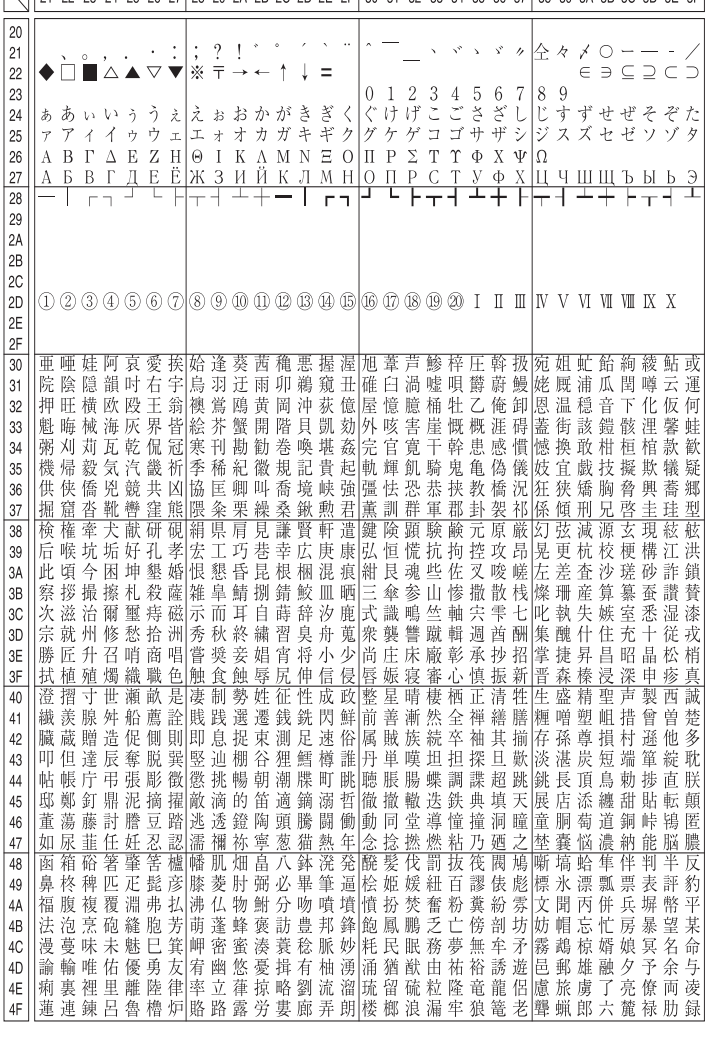
国際文字

	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
アメリカ	#	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
フランス	#	$	à	°	ç	§	^	`	é	ù	è	¨
ドイツ	#	$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
イギリス	£	$	@	[	\	]	^	`	{	¦	}	~
デンマーク1	#	$	@	Æ	Ø	Å	^	`	æ	ø	å	~
スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
イタリア	#	$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
スペイン1	₧	$	@	¡	Ñ	¿	^	`	¨	ñ	}	~
日本	#	$	@	[	¥	]	^	`	{	¦	}	~
ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
デンマーク2	#	$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
スペイン2	#	$	á	¡	Ñ	¿	é	`	í	ñ	Ó	ú
ラテンアメリカ	#	$	à	¡	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	Ó	ú

漢字コード表

この漢字コード表は JIS X0208-1990 に準拠しています。

漢字コード表



	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
20																																
21	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
22	∪	∩									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	⌒	∂
23		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z					
24	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
25	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
26		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
27	Ю	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
28	＋																															
29																																
2A																																
2B																																
2C																																
2D	ミリ	キロ	センチ	メートル	グラム	トン	アール	ヘクタール	リットル	ワット	カロリー	ドル	セント	パーセント	ミリバール	ページ	mm	cm	km	mg	kg	cc	m^2									職
2E																																
2F																																
30	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
31	雲	絵	悪	安	暗	意	委	威	一	右	宇	羽	渦	雨	唄	鬱	畝	浦	運	雲	永	泳	英	映	駅	悦	越	謁	閲	円		
32	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	仮	会	回	灰	快	戒	絵	茄	芽	賀	葛	菓	鞄	貨	
33	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
34	汗	漢	潤	壊	諮	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	丸	含	岸
35	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	喫	桔	橘	詰	砧	杵	監	看	貫	棺	喚	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	棺	款
36	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	畦	稈	冠	完	官	管	関	観	願	希	季	紀	喜	旗	既	期	奇	祈
37	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨
38		言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互
39		浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	坑	孝	考	肯	高	功	腔	膏	航	荒	行	鉱	購	講	郊	酵	鋼	傭	掃	刻	降
3A		娑	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済	災	采	犀	砕	斎	細	菜	裁	際	剤	在		
3B		酸	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	子	屍	市	師	志	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	
3C		疾	質	実	蔀	篠	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	
3D		柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	川	循	楯	準	潤	
3E		樟	焦	消	沼	渉	芯	薪	親	診	照	症	省	硝	礁	祥	称	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	訊	賢	迅	尋	深	酢	図	醤	
3F		神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訳	参	浸	新	審	震	須	酢	図	厨
40		誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	訴	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設
41		狙	疏	沢	爽	惣	想	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	燥	争	双	叢	倉	喪	壮	奏	走	態	置	綴	秩	窒	茶	嫡	着
42		太	汰	詫	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸
43		胆	蛋	誕	鍛	団	弾	壇	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	緻	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄
44		沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊
45		点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	橡	徒	斗	突	届	苫	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬
46		得	徳	覗	特	督	把	毒	杷	独	読	栃	橡	凸	突	罵	届	鳶	苫	寅	頓	丼	排	敗	挽	晩	付	辺	返	逸	敦	頓	吞	鈍
47		農	覗	蚕	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	繁	般	藩	販	俳	廃	拝	排	敗	挽	晩	番	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅
48		叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	品	鰭	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	不	付	辺	返	逸	般	販	匪	卑	否	妃	庇
49		廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	不	編	夫	婦	富	冨	布	弁	鞭	保	舗	鋪
4A		弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	貿	減	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変	片	返	遍	便	勉	娩	弁	奔	本	翻	凡	盆
4B		棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	麺	暮	撲	朴	牧	睦	穆	猛	勃	没	殆	堀	幌	木	翻	凡	盆
4C		明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	弁	麺	茂	模	木	目	杢	餅													
4D		誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲
4E		寮	料	良	諒	遼	瞭	療	隣	糧	慮	虜	了	亮	僚	両	凌	寮	瞭	猟	陵	楞	量	領	綾	倫	隣	燐	林	臨	輪	鱗	麟	累
4F		論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	湾	碗	腕													

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E
20									∴	♂	♀	°	′	″	℃	¥	$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆	★	○	●	◎	◇
21	÷	=	≠	<	>	≦	≧	∞	∵	∫	∬									‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					○
22	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z				
23		a	b	c	d	e	f	g	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	ゐ	ゑ	を	ん											
24	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ								
25	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ																							
26																															
27	ο	π	ρ	с	т	υ	ф	χ	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я													
28																															
29																															
2A																															
2B																															
2C																															
2D	″	�″	No	KK	Tel	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	明治	大正	昭和	≒	≡	∫	∮	Σ	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			
2E																															
2F																															
30	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭
31	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	燕	猿	縁	艶	苑	薗	遠	鴛	塊	壊	塩	於	汚	朔	央	奥	往	応
32	逸	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	駕	介	会	解	回	鞄	株	廻	怪	悔	懐	戒	拐	改			
33	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	叶	椛	樺	嬉	兜	岐	鬼	竈	機	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	棄
34	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	奇	拠	愚	健	渠	挙	虚	空	幾	許	偶	喧	寓	既	期	棋	京
35	朽	求	汲	泣	炎	銀	隙	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拠	建	権	虞	喰	空	剣	倖	堺	魚	亨	釧	屑	屈
36	謹	近	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	喧	巻	掛	嫌	串	建	懸	拳	倦
37	劇	戟	近	撃	激	隙	桁	傑	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	倹	倦	健	兼	券	剣	拳	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲
38	伍	午	呉	後	娯	後	御	悟	梧	檎	児	誤	護	醐	乞	鯉	交	洽	酵	首	侯	鵠	公	広	恒	江	洪	硬	絞	項
39	項	香	高	鴻	剛	坂	幸	香	郷	拷	咲	脇	至	香	克	告	咋	諮	資	趣	酒	薯	条	崇	梅	蒼	諮	詔	腰	錯	侍	児
3A	材	罪	財	獅	祉	私	糸	阪	堺	紙	惹	脂	至	手	所	剰	城	遂	崇	髄	撰	資	趣	酒	薯	条	崇	梅	蒼	拓	駐	梯	灯	尼	粕	授	侍	児	樹	桜	錯	字	慈	寺	需	囚	狛	冊	持	収	時
3B	死	氏	釈	錫	若	弱	惹	主	処	乗	粋	翠	衰	占	相	題	抽	定	投	楯	矧	萩	秘	赴	幕	幕	夜	爺	耶	野	落	霊	麗
3C	酌	準	潤	盾	鐘	障	帥	推	絶	槍	鯛	嫡	停	塔	凪	売	披	符	補	埋	問	淀	冷	例	類							
3D	準	潤	盾	鐘	障	巡	鞘	推	絶	槍	鯛	嫡	停	塔	凪	売	披	符	補	埋	問	淀	冷	例	類							
3E	鉦	鍾	鐘	障	帥	推	水	炊	睡	乗	粋	翠	衰	占	相	題	抽	定	投	楯	矧	萩	秘	赴	幕	幕	夜	爺	耶	野	落	霊	麗
3F	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	占	相	題	抽	定	投	楯	矧	萩	秘	碑	賦	戊	槙	冶	頼	苓				
40	窃	節	説	雪	巣	筵	仙	燥	先	争	第	宙	呈	堤	悼	鍋	秤	皮	負	慕	哩	也	莱	礼							
41	操	早	逮	隊	窒	茶	低	塔	乍	買	狽	凍	唐	内	那	煤	鳴	捺	蝿	秤	皮	負	慕	哩	也	莱	礼					
42	退	秩	逮	隊	窒	茶	黛	鯛	嫡	停	塔	凪	売	披	符	補	埋	問	淀	冷	例											
43	逐	秩	鶴	亭	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐
44	釣	鶴	亭	低	塔	乍	買	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍
45	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍
46	奈	那	煤	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍
47	楳	那	煤	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍	唐	内	狽	凍
48	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	賦	秘	緋	罷	肥	被	誹	非	飛	樋	備	尾	眉	美							
49	斧	普	浮	父	符	膚	疲	皮	碑	賦	秘	緋	罷	肥	被	誹	非	飛	樋	備	尾	眉	美									
4A	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	哩	也	莱	礼																		
4B	摩	磨	魔	籾	麻	痺	埋	妹	昧	枚	毎	匁	茂	末	抹	沫	迄	侭	繭	鑓	履	漣	煉	簾	練	聯						
4C	尤	戻	浴	令	伶	例	冷	励	柳	薮	鑓	史	隣	廉																		
4D	沃	浴	令	伶	例	冷	励	羅	裸	恰	来	雷	頼	欄	裂	廉																
4E	類																															
4F																															

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F
50	弋	丐	丕	个	仞	冇	丼	丿	乂	乖	乱	亂	亅	豫	事	舒	弍	于	亞	亟	亠	京	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗
51	僉	丐	丕	個	仞	冇	丼	僭	乂	僣	乱	僮	亅	僑	僾	僵	弍	儔	僂	亟	亠	亰	亹	亳	亶	从	仍	兌	仆	兎	競
52	辨	劬	劭	呟	哇	勁	勍	勗	勠	勘	哽	勠	哭	圻	埔	勸	匆	匈	恿	匏	匕	匏	匍	匏	匕	匝	匿	匱	匙	匡	匚	區
53	咫	哂	哂	哢	哥	嗇	妲	姻	屹	姨	岌	廩	廬	惠	惨	悪	扁	擱	曩	棣	棣	洶	涌	浞	曳	棹	棚	欄	浴	潛	爭	跑
54	圏	妁	屏	圍	妝	圖	妣	屺	廢	悩	圻	妍	妛	廳	悴	悸	扣	擠	昇	曳	棹	欄	浴	潛	爻	甄	竈	瓠	洸	潜	爬	琶
55	奸	屐	廝	廁	侯	屬	廄	屮	廛	廃	圻	妍	岔	廱	悴	坎	娃	崖	岱	彝	弋	惶	抔	攘	杓	杞	棟	欅	欵	涼	濟	濕
56	屐	廣	廝	廚	廛	廃	廡	廨	廩	廬	廱	廳	悴	扠	娃	岫	廳	帖	彝	峙	弋	弍	揪	弓	杼	梢	弭	弼	彌	彎	弯	弯
57	廖	廣	廝	廚	廛	廃	廡	廨	廩	廬	惠	惨	悴	扠	娃	岫	廳	帖	迺	廾	弃	恍	抔	攘	杓	杞	棟	欅	欵	涼	濟	濕
58	悄	悛	悖	悗	悋	惚	惡	戸	扎	挙	悪	扣	擠	曷	棠	棣	洗	潜	爬	琶	琵	琺	琿	瑯	瑛	瑕	瑳	瑞	瑰	瑣	瑤	瑩
59	憂	戡	截	擅	擇	擾	擂	曦	曩	曰	朔	朖	朞	朦	朧	朶	杤	杣	杲	杳	杵	杷	杼	松	枉	枋	枡	枢	枠	枡	枩	枷
5A	據	擒	曖	曚	曠	曝	曦	曩	曰	朔	朖	朞	朦	朧	朶	杤	杣	杲	杳	杵	杷	杼	松	枉	枋	枡	枢	枠	枡	枩	枷	柯
5B	瞎	瞭	棧	葉	棕	櫃	汨	泛	洩	洟	洵	滷	瀆	瀋	瀕	瀞	瀦	瀧	瀬	瀲	瀾	灌	灯	灰	炉	炊	烟	烙	焉	煕	煬	熈
5C	楯	樂	棧	葉	棕	櫃	汨	泛	洩	洟	洵	滷	瀆	瀋	瀕	瀞	瀦	瀧	瀬	瀲	瀾	灌	灯	灰	炉	炊	烟	烙	焉	煕	煬	熈
5D	樂	泗	泛	洩	洟	洵	滷	瀆	瀋	瀕	瀞	瀦	瀧	瀬	瀲	瀾	灌	灯	灰	炉	炊	烟	烙	焉	煕	煬	熈	熨	爐	爛	爪	爭
5E	泗	泛	洩	洟	洵	滷	瀆	瀋	瀕	瀞	瀦	瀧	瀬	瀲	瀾	灌	灯	灰	炉	炊	烟	烙	焉	煕	煬	熈	熨	爐	爛	爪	爭	爬
5F	漾	漓	滷	澆	濕	瀆	瀋	瀕	瀞	瀦	瀧	瀬	瀲	瀾	灌	灯	灰	炉	炊	烟	烙	焉	煕	煬	熈	熨	爐	爛	爪	爭	爬	琶
60	爨	爝	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爯	爰	爼	爸	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾	犂	犇	犠	犧	犴	狆	狎	狒	狢	狸	狽	狾	狷
61	瓠	瓣	瓧	甽	瓮	甿	畉	畚	畝	畠	畤	畧	畫	畭	畸	當	畷	畹	畻	畾	疂	疉	疋	疏	皃	皈	皐	皖	皙	皚	皴	皹
62	瓣	瓧	癸	發	皃	礫	皈	礒	礙	礎	礏	礑	礒	礙	礎	礏	礑	礒	礙	礎	礏	礑	礒	礙	礎	礏	礑	礒	礙	礎	礏	礑
63	礒	礙	礎	礏	礑	礒	礙	礎	礏	礑	礒	礙	礎	礏	礑	礒	礙	礎	礏	礑	礒	礙	礎	礏	礑	礒	礙	礎	礏	礑	礒	礙
64	篋	笄	笏	筍	笙	箜	絎	筵	筴	紿	罘	罷	脛	腮	腟	腴	膕	膝	膠	膤	膰	膵	膸	臈	臉	臙	臚	臠	臧	臺	臻	舁
65	紂	紜	罌	胱	脾	絎	紫	罕	腱	腮	腟	腴	膕	膝	膠	膤	膰	膵	膸	臈	臉	臙	臚	臠	臧	臺	臻	舁	舂	舄	舅	舘
66	縛	隋	絎	罌	胱	脾	絎	罕	腱	腮	腟	腴	膕	膝	膠	膤	膰	膵	膸	臈	臉	臙	臚	臠	臧	臺	臻	舁	舂	舄	舅	舘
67	隋	絎	罌	胱	脾	絎	紫	罕	腱	腮	腟	腴	膕	膝	膠	膤	膰	膵	膸	臈	臉	臙	臚	臠	臧	臺	臻	舁	舂	舄	舅	舘
68	茵	茜	茖	蓙	茲	蓿	茄	蓍	茖	萱	藪	茫	蕭	薮	薇	我	茖	蓿	莫	蕭	蕘	蕎	蕤	藏	蠑	蠖	蠍	蠏	蠑	蠖	蠎	蠕
69	蕈	蕖	蝪	蝎	蠅	蠏	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖
6A	蝓	蝪	蝎	蝓	蠅	蠏	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖
6B	襦	襤	譬	譯	譴	譽	讀	贅	蠏	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎	蠕	蠑	蠖	蠎
6C	譟	躄	躋	躊	躍	躔	躙	躡	躪	軀	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾
6D	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱	躾	躰	躱
6E	邉	鐔	鐘	鐙	鐚	鐡	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺
6F	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺	鐺
70	陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓	霎
71	顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	颸	颺	颻	闇	闘	闥	闢	鬮	鬱	魎	魘	鬯	鬩	鬲	鬻	鬼	魃	魅	魍	魎	魑	鬯	鬩	鬲	鬻	鬼
72	鬢	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬲	鬻	鬼	魃	魅	魍	魎	魑	鬯	鬩	鬲	鬻	鮃	鮓	鮒	鮪	鮭	鮟	鮠	鮨	鮫
73	鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵺	鶚	鶻	鶸	鵆	鵜	鵠	鵡	鵬	鵰	鵯	鶉	鶇	鶫	鵺	鶚	鶻	鶸	鵆	鵜	鵠	鵡
74	堯	槇	遙	瑤	凜	熙																										
75																																
76																																
77																																
78																																
79																																
7A																																
7B																																
7C																																
7D																																
7E																																
7F																																

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F
50	仞	伙	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	佗	佻	侊	佰	侑	佯	來	侖	冲	儘	倶	俟	俎	俘	俛	俑	俔	俾
51	兩	兪	兮	冀	冉	冏	冢	冐	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪	冫	决	冱	冬	冲	冢	凩	凌	凉	凛	几	凧	凭	凱
52	凵	出	世	冊	市	立	冴	冶	凧	凩	凱	凵	凸	凾	刀	刁	凹	凾	刄	凸	凾	凹	刀	刃	刋	刎	刧	刪	刧	刪	刳	刺
53	剋	剏	剔	剖	剣	剪	副	剴	剃	剌	剳	剴	剞	剔	剪	剳	剩	剴	剽	剰	剴	剸	剽	剰	剳	剴	剽	剰	剴	剽	剰	剳
54	勁	勃	勅	勉	勇	勈	勉	勗	勔	動	勗	務	勘	動	勠	勇	勗	勤	勠	勤	勗	勠	勤	勠	勤	勗	勠	勤	勗	勠	勤	勗
55	匍	匐	匏	匕	匙	匝	匐	匏	匕	匙	匝	匐	匏	匕	匙	匝	匐	匏	匕	匙	匝	匐	匏	匕	匙	匝	匐	匏	匕	匙	匝	匐
56	十	卄	卅	卆	卉	卍	千	卞	卩	卮	卵	卷	卸	卹	卽	卿	厂	厄	厓	厖	厘	厚	原	厠	厦	厩	厭	厳	去	参	叉	及
57	友	双	収	叔	取	受	叙	叛	叟	叡	叢	口	叩	只	叫	召	叭	叶	另	叺	叻	叼	叽	吁	吋	吃	各	合	吸	吊	吐	吹
58	呀	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
59	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
5A	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
5B	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
5C	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
5D	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
5E	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
5F	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
60	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
61	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
62	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
63	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
64	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
65	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
66	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
67	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
68	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
69	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
6A	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
6B	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
6C	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
6D	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
6E	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
6F	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
70	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
71	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
72	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
73	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
74	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
75	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
76	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
77	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
78	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
79	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
7A	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
7B	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
7C	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
7D	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
7E	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟
7F	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟	呂	呆	呈	告	呉	呎	呑	呟

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6A	6B	6C	6D	6E	6F	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7A	7B	7C	7D	7E
50	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假	會	偕	偬	偸	傚	傛	傳	傴	傾	傅	僵	僊
51	凰	冂	函	刋	刎	刪	刳	刱	刪	刮	咏	咢	咫	咥	咤	咲	唔	哢	唇	哽	唆	哦	唧	唸	勗	勠	勦	勧	勞	勍	勰
52	呀	听	吭	吶	吮	吩	吝	呍	呪	咏	哢	咯	咽	哮	哽	唄	唳	唖	圃	圀	圉	圈	國	圍	圦	夙	夛	夘	哄	哈	咨
53	噫	噤	噺	壓	壮	壺	嚊	嚊	壽	寤	夊	実	嚮	夢	寫	幀	嶌	嚊	本	尅	夸	將	幣	恍	恊	恊	恊	奕	奐	奎	奄
54	壜	壌	壟	壯	寃	寤	寔	寐	寤	夊	寐	寞	嶌	寥	幗	寥	夬	寳	尭	將	幣	恍	恊	恊	奕	尓	并	恊	尭	尤	奄
55	它	宦	宸	寃	帋	寤	帙	帛	帷	幄	幃	幗	幄	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗
56	巫	已	巵	帋	帋	帙	帛	帛	帷	幄	幃	幗	幄	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗	幗
57	怙	怩	怩	怎	怱	怜	怕	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩	怩
58	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懐	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懶	懐	懸	戞	擊	戮	戴	戯	戸	戉	撥	撫	撚	撓	撻
59	擾	擦	撝	擯	揀	撚	撫	揩	揶	揣	揺	搖	搴	搓	搆	畫	晒	晢	晰	晟	晧	晨	晏	晁	曹	朖	朞	朕	朔	朧	朶
5A	昃	旻	杵	杳	枉	枠	昵	昶	昴	昵	昜	晁	晞	晏	晄	晒	晢	晰	晟	晧	晨	晁	晏	晁	曹	朖	朞	朕	朔	朧	朶
5B	梳	栫	桾	档	桍	桿	梟	梠	梼	栫	桾	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼	梼
5C	槲	槧	槩	樒	樞	樔	樗	汞	樔	樞	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗	樗
5D	麾	氈	氓	游	気	氛	氤	氣	滉	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙
5E	滿	渝	烽	焜	焙	煥	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙
5F	烙	焉	烽	焜	焙	煥	熙	熙	熒	煌	煖	熙	熏	燻	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙	熙
60	玻	珀	珱	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	瑾	瑤	璢	璢	瑜	瑩	瑰	璢	瑤	瑪	瑣	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓔
61	痼	痒	痰	痺	瘢	矮	瘋	瘍	瘧	瘡	瘠	瘤	瘡	瘢	瘤	瘴	瘴	瘻	癈	癇	癆	癌	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癬	癰	癰
62	矗	矚	矜	矣	矮	矧	矼	砒	礦	礎	礪	礫	砕	碎	砲	磆	磴	磯	磽	磧	磚	磑	磐	磊	磆	磴	磯	磽	磧	磚	磑
63	窶	竅	竇	竰	窿	竰	竇	竊	奸	竚	竝	竝	竚	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝	竝
64	籥	籠	粁	粁	粤	繞	粭	繙	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁	粁
65	繰	繋	繝	繝	繖	聴	聽	聿	艶	繼	肛	芒	荒	芫	芟	芟	芟	芟	芟	芟	芟	芟	芟	芟	芟	芟	芟	芟	芟	芟	芟
66	聳	聲	聰	聶	艫	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟
67	艚	艨	艚	艫	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟	艟
68	葯	蒴	蓋	蒹	蓊	蒿	蒟	蒻	蓍	蒟	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻	蒻
69	蛟	蛛	袴	蛯	蜒	蜆	蛾	蜑	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆	蜆
6A	裄	裨	裕	裟	裔	誼	裘	褄	裙	褌	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼	裼
6B	謂	諱	謔	謔	諠	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔	謔
6C	赭	走	轣	赳	趁	趙	跫	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚	跚
6D	轡	轤	鬮	轟	轡	辷	辣	釈	迦	迴	迚	迢	迪	迮	迯	迴	迴	迸	迹	迷	迯	逕	逡	逍	逋	逎	逶	逵	逸	逑	逡
6E	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鬮	鉗	鉅	鉉	鉤	鬮	鬮	鉞	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮
6F	閏	閏	閔	閊	閼	閤	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮	鬮
70	韋	韜	韜	韈	韃	韜	韜	韃	韃	韃	韃	韃	韃	韃	韃	韃	韶	韵	頏	頽	顋	顒	顗	顎	顏	顕	顫	顯	顰	顰	顰
71	驟	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驤	驤	驤	驤	驤	驤	驤	驤	驤	髀	髑	髓	髞	髟	髴	鬯	鬲	鬻	鬼	鬯	鬲	鬻	鬼	鬯
72	鰔	鰊	鰡	鰲	鱒	鰾	鱚	鱠	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚	鱚
73	鑁	鷹	鷽	鸚	鸛	鸞	龝	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜	龜
74																															
75																															
76																															
77																															
78																															
79																															
7A																															
7B																															
7C																															
7D																															
7E																															
7F																															

旧 JIS（JIS C6226-1978）との違いについて

本プリンタでは、JISX0208-1990 に準拠した漢字コードを搭載しています。
JIS 漢字コードは、改訂によって字形を変更したり、字形を追加したり、または位置を変更したりしているため、使用するコンピュータやソフトウェアによっては画面に表示される字形と印刷される字形が異なる場合があります。ここでは、プリンタに搭載している JIS 漢字コード（新 JIS コード）と、旧 JIS コードの違いについて説明します。

JIS X0208-1990 で追加された字形

（JIS X0208-1983 に追加）

16 進	JIS X0208-1983
7425	凜
7426	熙

JIS X0208-1983 で字形を変更

（旧 JIS（JIS C6226-1978）から字形を変更し、旧 JIS の字形を新たに追加）

変更された字形			追加された旧JISの字形	
16進	JIS X0208-1983	旧JIS	16進	JIS X0208-1983
3646	堯	堯	7421	堯
4B6A	槙	槇	7422	槇
4D5A	遥	遙	7423	遙
6076	瑤	瑤	7424	瑤

JIS X0208-1983 で第 1 水準と第 2 水準を変更した漢字

第 1 水準			第 2 水準		
16進	JIS X0208 -1983	旧JIS	16進	JIS X0208 -1983	旧JIS
3033	鰺	鯵	724D	鰺	鯵
3229	鴬	鶯	7274	鴬	鶯
3342	蛎	蠣	695A	蠣	蛎
3349	撹	攪	5978	撹	攪
3376	竈	竃	635E	竈	竃
3443	潅	灌	5E75	灌	潅
3452	諌	諫	6B5D	諌	諫
375B	頚	頸	7074	頸	頚
395C	砿	礦	6268	礦	砿
3C49	蕊	蘂	6922	蘂	蕊
3F59*	靭	靱	7057*	靱	靭
4128	賎	賤	6C4D	賤	賎
445B	壷	壺	5464	壺	壷
4557	砺	礪	626A	礪	砺
456E	梼	檮	5B6D	檮	梼
4573	涛	濤	5E39	濤	涛
4676*	迩	邇	6D6E*	邇	迩
4768	蝿	蠅	6A24	蠅	蝿
4930	桧	檜	5B58	檜	桧
4B79	侭	儘	5056	儘	侭
4C79	薮	藪	692E	藪	薮
4F36	篭	籠	6446	籠	篭

JIS X0208-1983 で字形を変更した漢字

16進	JIS X0208-1983	旧JIS	16進	JIS X0208-1983	旧JIS	16進	JIS X0208-1983	旧JIS
3022	唖	啞	3737	祁	祁	3E25	哨	哨
3029	逢	逢	3745	慧	慧	3E33	廠	廠
3032	芦	芦	374E	稽	稽	3E3F	梢	梢
303B	飴	飴	3752	繋	繋	3E55	蔣	蔣
306E	溢	溢	3755	荊	荊	3E5F	醤	醤
3073	鰯	鰯	3764	隙	隙	3E64	鞘	鞘
307C	淫	淫	3771	倦	倦	3F2A	蝕	蝕
312A	迂	迂	3779	嫌	嫌	3F60	逗	逗
3135	欝	欝	377E	捲	捲	3F69	翠	翠
3139	厩	廐	3834	瞼	瞼	4022	摺	摺
313D	噂	噂	3841	諺	諺	4042	逝	逝
3142	餌	餌	392B	巷	巷	4066	蟬	蟬
316B	焔	焔	3937	昂	昂	4071	撰	撰
3228	襖	襖	3942	溝	溝	4072	栓	栓
322A	鴎	鷗	396D	麹	麴	4079	煎	煎
3260	迦	迦	3974	鵠	鵠	407A	煽	煽
327A	恢	恢	3979	甑	甑	4127	詮	詮
327D	拐	拐	3A53	釆	采	4139	噌	噌
3322	晦	晦	3A63	冴	冴	414C	遡	遡
3335	概	槪	3A67	榊	榊	414F	創	創
3365	喝	喝	3A74	柵	柵	415F	掻	掻
336B	葛	葛	3B27	薩	薩	4169	痩	痩
3373	鞄	鞄	3B2A	鯖	鯖	423D	遜	遜
337A	噛	噛	3B2B	捌	捌	424D	騨	驒
3442	澗	澗	3B2C	錆	錆	425C	腿	腿
344D	翰	翰	3B39	珊	珊	4263	黛	黛
3465	翫	翫	3C48	屡	屢	426F	啄	啄
352B	徽	徽	3C57	遮	遮	4275	濯	濯
3540	祇	祇	3C5D	杓	杓	4276	琢	琢
3622	侠	俠	3C5E	灼	灼	427D	蛸	蛸
362A	卿	卿	3D2B	繍	繡	4327	巽	巽
364F	僅	僅	3D36	酋	酋	4329	辿	辿
366D	躯	軀	3D6C	曙	曙	432A	棚	棚
3674	喰	喰	3D6D	渚	渚	432D	鱈	鱈
367B	椀	椀	3D72	薯	薯	432E	樽	樽
367D	屑	屑	3D73	藷	藷	433D	箪	箪

16進	JIS X0208-1983	旧JIS	16進	JIS X0208-1983	旧JIS	16進	JIS X0208-1983	旧JIS
4370	註	註	4824	箸	箸	4E7B	煉	煉
4375	瀦	瀦	482E	溌	潑	4F21	蓮	蓮
437C	凋	凋	4830	醗	醱	4F31	榔	榔
443D	捗	捗	4854	挽	挽	4F39	蝋	蝋
4448	槌	槌	4862	扉	扉	513D	兎	兎
444A	鎚	鎚	4875	樋	樋	5147	冉	冉
444D	塚	塚	4922	柊	柊	514B	冕	冕
444F	掴	摑	4923	稗	稗	514D	冤	冤
4454	辻	辻	492F	逼	逼	5330	唸	唸
4522	鄭	鄭	4932	媛	媛	533A	唄	唄
4527	擢	擢	4935	謬	謬	535E	嘲	嘲
452E	溺	溺	4940	廟	廟	536B	嚥	嚥
4536	填	塡	494E	瀕	瀕	5444	堋	堋
453F	顛	顚	4951	頻	頻	553D	媾	媾
4548	堵	堵	4A43	蔽	蔽	5563	冤	冤
454B	屠	屠	4A4D	瞥	瞥	5622	屏	屏
4551	菟	菟	4A5A	娩	娩	5824	悗	悗
4552	賭	賭	4A79	庖	庖	5960	捩	捩
4564	塘	塘	4B22	泡	泡	596C	搆	搆
4578	祷	禱	4B29	蓬	蓬	5A39	攅	攅
463E	鴇	鴇	4B4B	頬	頬	5A4D	斃	斃
4642	涜	瀆	4B70	鱒	鱒	5B45	杤	杤
4654	瀞	瀞	4B78	迄	迄	5B4A	枌	枌
4655	噸	噸	4C4D	麺	麺	5B6B	椰	椰
465B	遁	遁	4C59	儲	儲	5B74	棺	棺
465C	頓	頓	4C5F	餅	餅	5E50	湮	湮
4661	那	那	4C62	籾	籾	6026	甕	甕
4666	謎	謎	4C7A	鑓	鑓	6054	珎	珎
4667	灘	灘	4C7C	愈	愈	612B	甄	甄
466A	楢	楢	4C7E	癒	癒	6130	甍	甍
4729	禰	禰	4D32	猷	猷	6131	甕	甕
4739	嚢	嚢	4D50	熔	熔	622B	皓	皓
4757	牌	牌	4D54	耀	耀	626F	硼	硼
4767	這	這	4D69	莱	萊	6344	稱	稱
4769	秤	秤	4E4B	遼	遼	6354	龝	龝
476D	剥	剝	4E7A	漣	漣	6439	艝	艝

16進	JIS X0208-1983	旧JIS	16進	JIS X0208-1983	旧JIS
6464	月	月	7075	頤	頤
646E	椳	椳	722D	鬮	鬮
6539	綛	綛	723C	鮗	鮗
653B	綮	綮	724E	鮫	鮫
6546	綟	綟	7351	麪	麪
6646	翔	翔	737D	龜	龜
6764	舮	舮			
6769	芍	芍			
6772	苒	苒			
6834	莫	莫			
683B	荵	荵			
6874	莔	莔			
6961	蛛	蛛			
6A27	蜷	蜷			
6A3D	蝣	蝣			
6A6F	蝙	蝙			
6B32	覿	覿			
6B66	諞	諞			
6B76	譱	譱			
6C69	跚	跚			
6C74	跟	跟			
6D4E	輓	輓			
6D6C	迪	迪			
6E29	遘	遘			
6E3D	屓	屓			
6E57	雥	雥			
7045	霤	霤			
7051	靠	靠			

PC-98 系コンピュータでお使いになる場合

エプソンPCシリーズおよびNEC PC-98シリーズのコンピュータと接続して使用する場合、次の点に注意してください。

ハードコピー

- BASICプログラム中でのCOPY命令は使用しないでください。
- ハードコピーはNEC PC-PR201Hに比べ、縦方向に約8/9倍になる場合があります。

リスト出力

「漢字が印刷されない」または「英数カナ文字と漢字の比が 1：2 にならない」ことがあります。

> ポイント
>
> MS-DOS のバージョンにより、漢字と英数カナ文字の比率を設定できるものがあります。設定はコンピュータのメモリスイッチで行います。しかし、DISK-BASIC では漢字と英数カナ文字の比を変更することはできません。

PC-PR201H との違い

PC-PR201H とは、最小分解能と漢字構成ドットが次のように違うため、印刷結果が多少異なる場合があります。

相違点	PC-PR201H	VP-930
最小分解能（インチ）	1/160	1/180
漢字構成ドット（縦×横）	22 × 22	24 ×24

画面ハードコピー、縦罫線、グラフィックなどの縦方向の連続印刷は、PC-PR201H に比べて約 8/9 倍になることがあります。しかし、プリンタのページ長には影響はありません。

サービス・サポートのご案内

● サービス・サポートのご案内 156
● フロッピーディスクについて（Windows）..... 160
● 最新のプリンタドライバの入手方法..... 162

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSONの会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設 *1 してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

*1「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- 愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」IDとパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。*2

*2 インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

インターネット

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。また、プリンタドライバも提供されています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

エプソンインフォメーションセンター

EPSONプリンタに関する様々なご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間および電話番号につきましてはスタートアップガイド裏表紙の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、スタートアップガイド裏表紙の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。詳細はエプソンのホームページにてご確認ください。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

マニュアルデータのダウンロードサービス

製品に添付されておりますマニュアル（取扱説明書）のPDFデータをダウンロードできるサービスを提供しています。マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

＊改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

連絡先	スタートアップガイド裏表紙の一覧表をご覧ください。
受付日時	午前 9:00 ～午後 5:30 月曜日～金曜日（土日・祝祭日および弊社指定の休日を除く）

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代·部品代* が無償になるため予算化ができ便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（リボン、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代·部品代* が無償になるため予算化ができ便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（リボン、用紙等）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後、そのつどお支払いください
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 + 修理代）

フロッピーディスクについて（Windows）

添付のプリンタドライバは、CD-ROM で提供しております。3.5 インチのフロッピーディスクをご希望のお客様は、以下の手順で、セットアップディスクを作成してからインストールを行ってください。
セットアップディスク作成ユーティリティは、お使いのコンピュータに CD-ROM ドライブがなくても、お近くに CD-ROM とフロッピーディスクを使用できるコンピュータがあれば、セットアップディスクを作成できるユーティリティです。

フロッピーディスクを作成する

1. EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
2. エクスプローラを起動して、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM 内の［Apps］-［Fdtool］フォルダの［Makedisk.exe］ファイルをダブルクリックします。

ダブルクリックします

3. この後は、画面の指示に従ってディスクを作成してください。

インストール方法

フロッピーディスクをご利用の場合、CD-ROM からのインストールとは手順が多少異なります。以下の説明とスタートアップガイドを併せてご覧いただき、インストールを実行してください。

1. セットアップディスク 1 をコンピュータにセットします。
2. Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。
3. セットしたドライブ名と実行コマンド「FD_SETUP.EXE」を半角文字で入力して、［OK］ボタンをクリックします。

セットしたドライブ	入力
A ドライブ	A:¥FD_SETUP.EXE
B ドライブ	B:¥FD_SETUP.EXE

この後は、画面の指示に従ってインストールしてください。

> ポイント
>
> フロッピーディスクをご利用の場合は、EPSON プリンタウィンドウ !3 はインストールされません。プリンタドライバと同様にセットアップディスクを作成してインストールしてください。

最新のプリンタドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、インターネットを使用して、以下のホームページから入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

ポイント

郵送にて CD-ROM をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。「エプソンディスクサービス」について詳しくは、スタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

また、ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍してからインストールしてください。

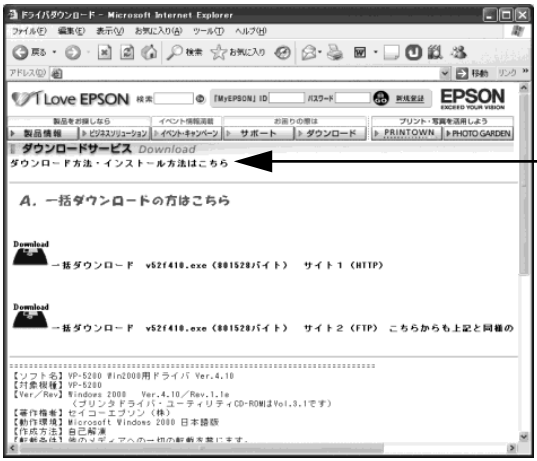
1 ホームページ上のダウンロードサービスから対象機種を選択します。

ポイント

ドライバの最新情報については、[Windows 対応情報] を参照してください。

2 プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行してください。

手順については、ホームページ上の [ダウンロード方法・インストール方法はこちら] をクリックしてください。



画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソンのホームページへ接続した場合です。

Windows 3.1/NT3.51 のプリンタドライバについて

Windows 3.1/NT3.51 のプリンタドライバは、本機に同梱の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には収録されていません。Windows 3.1/NT3.51 で本機をお使いになる場合は、「最新のプリンタドライバ入手方法」と同様の方法で Windows 3.1/NT3.51 のプリンタドライバを入手してお使いください。

☞ 本書 162 ページ「最新のプリンタドライバの入手方法」

CD-ROM での郵送をご希望の場合は、エプソンディスクサービスで実費にて承っております。エプソンディスクサービスについてはスタートアップガイドの裏表紙をご覧ください。

索引

E

EPSON プリンタウィンドウ !3 .....11, 29, 117
EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの
　インストール手順 35
　削除 59
EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM .. 10
ESC/P スーパー 88
ESC/P リファレンスマニュアル 93

I

I/F 固定解除時間 88
I/F 選択 88

M

MyEPSON 156

P

PC-98 系コンピュータ 154

U

USB インターフェイスケーブル 92
USB インターフェイスケーブル接続時の
トラブル 119
USB インターフェイス仕様 135

W

Windows 10
Windows 3.1/NT3.51 のプリンタドライバ 163

あ

アイコン設定 31
アジャストレバー 70
アンインストール 56

い

印刷が薄い 115
印刷結果が画面表示と異なる 111
印刷先のポート 55
印刷手順 16
印刷の中止方法 28
印刷の向き 23
印刷品質 24, 25
印刷品質がよくない 115
印刷ムラ 115
印字方向 88
印字領域（単票紙）.....68
印字領域（単票ラベル）.....69
印字領域（ラベル紙）.....67
印字領域（連続紙・連続複写紙）.....63
インストール 11, 161
インターネット 156
インターネットサービス 157
インターフェイスケーブル 92
インフォメーションセンター 157

う

運搬 127

え

英数カナ文字コード 140
エラー表示の選択 31

お

お手入れ 126
オプション 92
折り畳み部分のふくらみ 64
音声通知 31

か

解決しないとき 123
解像度 25
拡張グラフィックスコード表 140
カタカナコード 140
紙送りがうまくいかない 108
紙詰まり 100
紙ホチキス 89
漢字コード 143
監視プリンタの設定 34, 35
監視プリンタの設定ユーティリティ 34

き

旧 JIS 149
給紙位置 79

給紙位置（縦方向）の微調整（DOS のみ）.....79
給紙位置（横方向）の調整 81
給紙経路 71
給紙方向（単票複写紙）.....68
給紙方法（プリンタドライバ）.....23
共有 37
共有プリンタのエラー通知を受信する ..31
共有プリンタを監視できない場合 33
共有プリンタをモニタさせる 32

く

クライアントの設定 43
グラフィックス 24
グラフィックスダイアログ 24

こ

困ったときは 99
コントロールコード 136

さ

サービス・サポート 156
削除 56

し

シートごとのページ 23
システム条件の確認 10
自動改行 87
自動ティアオフ 87
仕様 128
使用可能な用紙 62
詳細オプションダイアログ 21, 24
詳細ダイアログ 24
消耗品 92
ショールーム 157
書体 86

せ

設定項目（操作パネル）.....86
設定項目（プリンタドライバ）.....21
設定値の変更の方法（操作パネル）.....89
設定方法（プリンタドライバ）.....19
セットアップ 10
ゼロスラッシュ 88

そ

総合仕様 130
操作パネルからの設定 86
双方向通信 88

た

タスクバー 29
単票紙のセット 82
単票紙の排紙 82
単票紙（単票複写紙）.....67
単票複写紙の綴じ方 68

つ

通信販売 98
通信販売のご案内 98

て

ティアオフ機能 78
ディザリング 25
手差し待ち時間 88
デバイスオプションダイアログ 24
電気関係仕様 130

と

閉じる 33

の

濃度 25

は

ハードコピー 154
排紙が正常にできない 110
排紙の仕方（連続紙）.....77
パケット通信 88
パソコンスクール 157
パラレルインターフェイスケーブル 92
パラレルインターフェイス仕様 131

ひ

左マージン 81
標準に戻す
（EPSON プリンタウィンドウ !3）.....31

ふ

ブザー鳴動 88
部数 23
プリンタ 33
プリンタ詳細ウィンドウ 29, 33
プリンタ接続先の設定
（プリンタドライバ）.....54
プリンタ設定値 84
プリンタソフトウェア
インストール 11
削除 56
プリンタドライバ 10, 19, 21, 116
プリンタドライバのインストール 10
プリンタドライバの設定 19
プリンタドライバの使い方が分からない
.....116
プリンタドライバの動作条件 10
プリンタの仕様 128
プリンタの状態を確認するには 32
プリンタを共有するには 37
プリントサーバの設定
（Windows 95/98/Me）.....38
（Windows NT4.0/2000/XP）.....41
フロッピーディスク 160

へ

ページ設定ダイアログ 21, 24
ページの順序 23

ほ

ポートの削除 55
ポートの追加 55
保守サービス 157
保証書 157

ま

マルチリンガルコード表 141
マルチリンガルユーロコード表 141

み

ミシン目スキップ 87
ミシン目（連続紙）.....65

め

メッセージ 33

も

文字コード表 86
文字仕様 129
文字品位 87
モニタの設定 30
モニタの設定ダイアログ 29, 31

ゆ

ユーザー定義サイズ 26
ユーティリティダイアログ 29

よ

用紙 / 品質ダイアログ 21, 24
用紙位置の微調整 79
用紙カット位置の微調整 79
用紙が詰まったとき 100
用紙サイズ 22, 26
用紙仕様 129
用紙ダイアログ 21
用紙詰まりの予防 102

ら

ラベルサイズ 67, 69
ランプが点灯していても印刷できない 104
ランプが点灯しない 103

り

リスト出力 154
リボンカートリッジ 93
リボンカートリッジの交換 94

れ

レイアウトダイアログ 21
レリースレバー 71
連続紙のセット 72
連続紙のセット（プッシュトラクタ）....72
連続紙の排紙 72
連続紙のページ長 87
連続紙（連続複写紙）.....62
連続複写紙の綴じ方 64
連続ラベル紙 66